第７期
高齢者保健福祉計画
介護保険事業計画

北海道余市町

いきいき、すこやか、ふれあいのまち・余市

計画期間

自　平成３０年度

至　平成３２年度

目　次

第１章　はじめに

第１節　計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第２節　計画の性格と位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第３節　計画の期間等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

第４節　計画策定の体制と経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
　１．余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会・・・・・・・・・・・・・・2
　２．パブリックコメント手続きの実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
　３．各種実態調査の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

第５節　日常生活圏域の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

第２章　高齢者の現状

第１節　高齢者の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　１．人口の推移と高齢化の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　２．要介護者等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　３．高齢者の受診状況と疾病分類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　（１）受診状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　（２）疾病分類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　４．高齢者のいる世帯の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

第３章　高齢者保健福祉の現状分析

第１節　分析評価の基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

第２節　全体的な評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　１．在宅医療・介護連携の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　２．認知症施策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　３．生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進・・・・・・・・・・・・・・10
　４．高齢者の居住安定に係る施策との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

第３節　介護保険給付（介護予防給付）対象サービスの進捗状況・・・・・・・・・・12
　１．介護（予防）サービス給付費の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
　【介護サービス実績一覧　平成２７年度～平成２９年度】
　（１）居宅介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
　（２）居宅介護支援サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　（３）地域密着型サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　（４）施設介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

【介護予防サービス実績一覧　平成２７年度～平成２９年度】
（１）介護予防サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（２）介護予防支援サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（３）介護予防地域密着型サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
２．サービス提供基盤の推進状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（１）居宅介護（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
① 訪問介護（予防）サービス（ホームヘルプサービス）　・・・・・・・・・・・１５
② 訪問入浴介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
③ 訪問看護（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
④ 訪問リハビリテーションサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
⑤ 居宅療養管理指導（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
⑥ 通所介護（予防）サービス（デイサービス）　・・・・・・・・・・・・・・・１６
⑦ 通所リハビリテーション（予防）サービス（デイケア）　・・・・・・・・・・１７
⑧ 短期入所生活介護（予防）サービス（ショートステイ）　・・・・・・・・・・１７
⑨ 短期入所療養介護サービス（ショートステイ）　・・・・・・・・・・・・・・１７
⑩ 特定施設入居者生活介護（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
⑪ 福祉用具貸与（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
⑫ 福祉用具購入（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
⑬ 住宅改修（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
（２）居宅介護支援・介護予防支援サービス（介護・予防サービス計画作成）　・・・２０
（３）地域密着型（予防）サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
① 認知症対応型通所介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
② 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護サービス・・２０
③ 小規模多機能型居宅介護サービス・介護予防小規模多機能型居宅介護サービス・・２１
（４）施設介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
（介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設）

第４節　介護保険給付対象外サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
１．保健サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
（１）訪問指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
（２）健康教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
（３）健康相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
① 総合健康相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２
② 重点健康相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
（４）健康診査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
① 健康診査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
② 後期高齢者歯科健康診査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
２．地域支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
（１）介護予防・日常生活支援総合事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
（２）一般介護予防事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
① 介護予防普及啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
② 地域介護予防活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６

（３）包括的支援事業・任意事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
① 余市町地域包括支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
② 訪問配食サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
③ 緊急通報システム事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
④ オムツ等支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
３．高齢者等生活支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
（１）余市町在宅介護支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
（２）高齢者等除雪サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０
４．健康づくり・生きがいづくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
（１）行動環境の整備等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
① 社団法人　余市町シルバー人材センター・・・・・・・・・・・・・・・・３１
② 余市町老人クラブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
③ 余市町老人福祉センター等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
④ スポーツ活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
⑤ 生涯学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２

第５節　高齢者保健福祉の推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
１．行政・地域の推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
２．民間・地域の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
（１）社会福祉法人　余市町社会福祉協議会・・・・・・・・・・・・・・・・３４
（２）区会等の福祉活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
（３）ボランティア団体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３６

第４章　計画の基本コンセプトと基本目標
第１節　基本コンセプト及び基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
１．基本コンセプト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
２．基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
３．施策の体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１

第２節　重点課題と取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
１．地域包括ケアシステムの深化・推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
（１）在宅医療・介護連携の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
（２）認知症施策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
（３）生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進・・・・・・・・・・・４３
（４）高齢者の居住安定に係る施策との連携・・・・・・・・・・・・・・・４３

第５章　高齢者保健福祉施策
第１節　健康づくりと介護予防等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
１．高齢者の健康づくりの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
２．介護予防の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
３．介護保険サービスの充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
４．サービスの質の向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５

５．介護人材の確保について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
６．高齢者の見守り活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
７．高齢者の積極的な社会参加の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
① 社団法人　余市町シルバー人材センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
② 余市町老人クラブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
③ 余市町老人福祉センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
④ スポーツ活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４７
８．日常生活自立支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４７

第２節　保健サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
１．訪問指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
２．健康教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
３．健康相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
４．健康診査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
５．後期高齢者歯科健康診査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９

第３節　地域支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
１．地域支援事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
２．介護予防・日常生活支援総合事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
（１）介護予防・日常生活支援総合事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
（２）一般介護予防事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
① 介護予防普及啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
② 地域介護予防活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
③ 一般介護予防事業評価事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
④ 地域リハビリテーション活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
３．包括的支援事業・任意事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
（１）包括的支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
① 総合相談支援業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
② 権利擁護業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
（２）任意事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
① 訪問配食サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
② 緊急通報システム事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２
③ オムツ等支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２
④ 成年後見制度利用支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２

第４節　生活支援体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
１．高齢者等除雪サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
２．安定した生活の場を確保するための施策との連携・・・・・・・・・・・・・・５３
（１）高齢者の居住の安定の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
（２）養護老人ホーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
３．相談・支援体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
（１）余市町地域包括支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
（２）余市町在宅介護支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３

第６章　計画期間におけるサービス提供の目標設定

第１節　　計画期間における余市町の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
１．人口の推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
２．要介護者等の推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５６
３．介護保険被保険者の推計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７

第２節　　介護保険給付（介護予防給付）対象サービス・・・・・・・・・・・・・・・・５８
１．居宅介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
（１）居宅介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
（２）居宅介護支援サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５９
（３）地域密着型サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５９
２．介護予防サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
（１）介護予防サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
（２）介護予防支援サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
（３）介護予防地域密着型サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
３．施設介護サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
（１）介護老人福祉施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
（２）介護老人保健施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
（３）介護療養型医療施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
（４）介護医療院・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１

第３節　　施設系・居宅系サービスの整備計画について・・・・・・・・・・・・・・・・・６２

第４節　　介護保険制度の円滑な運営について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２
１．介護給付費適正化事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２
２．介護サービス情報公表制度の活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２
３．低所得者等への配慮・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２

参考資料
１．「健康とくらしの調査」の結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４
２．「在宅介護実態調査」の結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０２
３．余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会設置要綱 ・・・・・・１０８
４．余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会委員名簿 ・・・・・・１０９
５．余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会開催経過 ・・・・・・１１０

第１章　はじめに

第１節　　計画策定の趣旨

介護保険制度は創設から１８年が経過し、本町におけるサービス利用者は約１，３００人（平成２９年４月時点）に達し、サービス提供事業者数も着実に増加するなど、高齢者の生活を支える制度として介護保険制度は定着、発展してきました。この間、本町では、「いきいき、すこやか、ふれあいのまち・余市」を基本コンセプトとして、余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画（以下「計画」）を平成１２年度に策定して以来、その後３年ごとに計画を策定してきました。

平成２７年度から平成２９年度までを計画期間とする第６期計画においては、いわゆる団塊の世代が全て７５歳以上となる西暦２０２５年を見据え、中長期的な視点に立ち、地域包括ケアシステムの構築に向けた施策の推進に努めてまいりました。

そして平成３０年度からスタートする第７期計画においては、計画期間内におけるサービス見込量を示すとともに、高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことを可能にするため、限りある社会資源を有効的かつ効率的に活用しながら、十分な介護サービスの確保のみに留まらず、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを深化、推進していきます。

第２節　　計画の性格と位置づけ

１．本計画は、老人福祉法（昭和３８年法律第１３３号）第２０条の８に基づく高齢者保健福祉計画と、介護保険法（平成９年法律第１２３号）第１１７条に基づく介護保険事業計画を、国が定める基本指針等に即して、本町の総合計画を基調に高齢者に関する保健福祉をはじめとした総合的な高齢者対策を盛り込み一体として策定するものです。

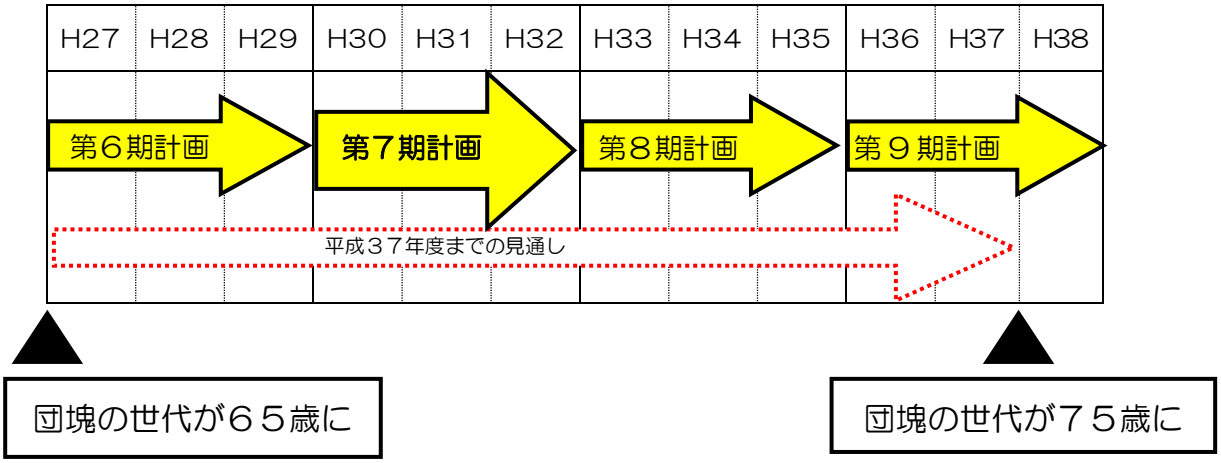
　また、本計画は高齢者へのサービス提供に係る保健福祉行政の運営指針となるものであり、さらに、高齢者福祉に関わりのある関係諸団体等の指針という性格を併せ持っています。

２．本計画は、「第４次余市町総合計画～住み良く安心して暮らせる元気なまち～」との整合性を保ちながら作成しています。

第３節　　計画の期間等

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画は３年を１期として策定することとなっており、平成２７年度から平成２９年度までを計画期間とする第６期計画が最終年度を迎えることから、平成３０年度から平成３２年度までの３年間を計画期間として第７期計画を策定するものです。

【計画期間】



第４節　　計画策定の体制と経緯

１．余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会

「余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画」の策定にあたっては、可能な限り町民からの意見を反映させることを目的として、町内の有識者及び被保険者代表等により構成される「余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会」を設置し、ご意見、ご助言をいただきながら策定を進めました。

２．パブリックコメント手続きの実施

本計画の策定にあたり、平成２９年１２月２６日（火）から平成３０年１月２５日（木）までパブリックコメント手続きを実施し、広く町民の意見の把握と反映に努めました。

３．各種実態調査の実施

本計画の策定に先立ち、高齢者のニーズや生活状況を調査するため、「健康とくらしの調査」及び「在宅介護実態調査」を実施しました。

健康とくらしの調査	
調査の目的	「第７期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料として高齢者の健康状態や暮らし方などを把握し、介護予防等に役立てることを目的とする。
調 査 対 象	平成２８年４月１日時点の余市町介護保険第１号被保険者のうち、要介護（要支援）認定者を除く者５，２８８人
調 査 期 間	平成２８月１０月３日～平成２８年１０月２４日
調 査 方 法	郵送により調査票を発送・回収
回 収 状 況	３，０３７人（回収率　５７．４％）

在宅介護実態調査	
調査の目的	要支援・要介護認定を受けている高齢者の在宅生活の継続や介護者の就労継続に有効な介護サービスのあり方を検討し､「第７期高齢者保健福祉計画･介護保険事業計画」の基礎資料とすることを目的とする。
調 査 対 象	平成２９年７月１日時点で、余市町介護保険第１号被保険者のうち、在宅で暮らしている要支援・要介護認定者１，２９６人
調 査 期 間	平成２９年７月１４日～平成２９年８月１０日
調 査 方 法	郵送により調査票を発送・回収
回 収 状 況	６８３人（回収率　５２．７％）

第５節　日常生活圏域の設定

介護保険法においては、「市町村が、その住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備の状況その他の条件を総合的に勘案して『日常生活圏域』を定める」ものとされています。

本町においては、地域包括ケアシステムの構築に向け、医療、介護、介護予防、住まい及び見守り・配食等の多様な生活支援サービスを一体的に提供するため、第７期計画においても引き続き町の全域を一つの日常生活圏域として設定しました。

今後も余市町地域包括支援センター及び余市町在宅介護支援センターを中心として、これまで以上に介護事業者や地域の関係者、関連機関等が相互連携し、地域で高齢者の生活を支えるためのネットワークづくりを推進します。

第２章　高齢者の現状

第１節　　高齢者の現状

１．人口の推移と高齢化の現状

本町における総人口は、平成２７年度から平成２９年度にかけて６４６人減少し、平成２９年度には１９，３２０人となっています。第６期計画における当初の予測より人口減少のスピードは緩やかで、平成２９年度では当初の計画人口より１４６人多い数値（計画値比約１００．８％）となっています。

高齢者人口（６５歳以上）は、平成２７年度から平成２９年度にかけて１４２人増加し、平成２９年度では７，３１０人となっています。高齢者人口の増加傾向は第６期計画当初の予測より顕著で、平成２９年度では計画値より１５２人多い数値（計画値比約１０２．１％）となっています。

高齢者の年齢別構成では、６５歳から７４歳までの人口及び７５歳以上の人口ともに緩やかに増加しています。高齢化率（総人口に占める高齢者数の比率）は、総人口の減少により平成２９年９月末現在で３７．８％と高い数値となっています。

【人口の推移】　　（各年度の実績値は９月末住民基本台帳人口）

	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
総人口計画値　（人）	19,750	19,462	19,174
総人口実績値　（人）	19,966	19,689	19,320
増減　（実績値－計画値）　（人）	216	227	146
比率（計画値を 100 とした場合）（%）	101.1	101.2	100.8

【高齢者人口の推移】

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
高齢者人口計画値（６５歳以上）　（人）	7,108	7,133	7,158
高齢者人口実績値（６５歳以上）　（人）	7,168	7,234	7,310
６５歳～７４歳　（人）	3,379	3,436	3,483
７５歳以上　（人）	3,789	3,798	3,827
増減（実績値－計画値）　（人）	60	101	152
比率（計画値を 100 とした場合）　（%）	100.8	101.4	102.1

２．要介護者等の状況

要介護認定者数は、平成２７年度から平成２９年度にかけて３５人増加し、平成２９年１０月 １ 日現在では１，７７７人となっています。これは計画値より９０人少ない数値（計画値比約９５．２％）となっています。

また、要介護認定者数の高齢者人口全体に占める割合は、平成２９年度で２４．３％となっています。

【要介護認定者の推移】　　各年度の実績値１０月１日現在認定者数（人）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
計画値　（人）	1,779	1,809	1,867
実績値　（人）	1,742	1,772	1,777
要支援１　（人）	346	371	377
要支援２　（人）	182	173	143
要介護１　（人）	396	400	417
要介護２　（人）	363	354	370
要介護３　（人）	169	184	179
要介護４　（人）	128	136	157
要介護５　（人）	158	154	134
増減（実績値－計画値）　（人）	△37	△37	△90
比率(計画値を 100 とした場合）（%）	97.9	97.9	95.2

３．高齢者の受診状況と疾病分類

（１）受診状況

本町の高齢者における平成２８年度の受診率は、入院が１１１．０%、入院外が１，６５８．８%、歯科は１３８．１%となっています。

また、１件あたりの日数では、入院が１８．２日、入院外が１．７日、歯科が２．６日となっており、入院・入院外及び歯科による１人当りの医療費は年々増加傾向となっています。

【高齢者における受診状況】　後期高齢者医療決算資料より

区分			平成２７年度	平成２８年度
入院	受診率	（%）	103.0	111.0
	１件当り日数	（日）	18.2	18.2
	１件当り医療費	（円）	513,484	524,428
	１人当り医療費	（円）	528,893	582,076
入院外	受診率	（%）	1,699.8	1,658.8
	１件当り日数	（日）	1.7	1.7
	１件当り医療費	（円）	15,098	15,850
	１人当り医療費	（円）	256,625	262,920
歯科	受診率	（%）	138.7	138.1
	１件当り日数	（日）	2.6	2.6
	１件当り医療費	（円）	19,443	19,726
	１人当り医療費	（円）	26,970	27,242

（２）疾病分類

本町の高齢者の疾病分類別多発疾病（件数構成割合）をみると、「循環器系の疾患」、「消化器系の疾患」、「筋骨格系・結合組織の疾患」が上位を占めています。

【高齢者における疾病分類】　北海道国保連合会平成２８年度疾病分類データより

	平成２８年度余市町(%)		平成２８年度後志管内(%)		平成２８年度北海道(%)	
1	循環器系の疾患	29.0	循環器系の疾患	30.6	循環器系の疾患	25.0
2	消化器系の疾患	14.5	消化器系の疾患	13.0	消化器系の疾患	16.2
3	筋骨格系・結合組織の疾患	11.5	筋骨格系・結合組織の疾患	10.8	筋骨格系・結合組織の疾患	11.3
4	内分泌・栄養、代謝疾患	9.6	内分泌・栄養、代謝疾患	10.3	内分泌・栄養、代謝疾患	10.3
5	眼・付属器の疾患	7.8	眼・付属器の疾患	7.6	眼・付属器の疾患	6.8
6	新生物	4.6	新生物	4.7	呼吸器系の疾患	4.5
7	呼吸器系の疾患	4.0	呼吸器系の疾患	4.0	新生物	4.5
8	神経系の疾患	3.3	神経系の疾患	3.5	腎尿路生殖系の疾患	3.9

４．高齢者のいる世帯の状況

本町の世帯状況は、人口・総世帯数が減少傾向であるのに対し、高齢者人口の増加に伴い、総世帯数に占める高齢者が暮らす世帯の比率は年々増加し、半数を超える世帯が６５歳以上の親族のいる世帯となっています。

【世帯の状況】

区　　分		平成１２年	平成１７年	平成２２年	平成２７年
総世帯数	A	9,384	9,284	8,997	8,769
65 歳以上の親族のいる世帯数	B	3,823	4,191	4,281	4,529
総世帯に占める割合	B／A(%)	40.7	45.1	47.6	51.6
夫婦のみ世帯数	C	932	1,118	1,467	1,587
65 歳以上世帯に占める割合	C／B(%)	24.4	26.7	34.3	35.0
単身世帯数	D	942	1,143	1,279	1,499
65 歳以上世帯に占める割合	D／B(%)	24.6	27.3	29.9	33.1
その他	E	1,949	1,930	1,535	1,443
65 歳以上世帯に占める割合	E／B(%)	51.0	46.1	35.9	31.9

（国勢調査の数値）

第３章　高齢者保健福祉の現状分析

第１節　分析評価の基本的な考え方

前計画の「第６期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画（平成２７年度～平成２９年度）」に掲げた①「在宅医療・介護連携の推進」、②「認知症施策の推進」、③「生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進」、④「高齢者の居住安定に係る施策との連携」に関する取り組みを振り返り、前計画の評価と本計画に残された課題の抽出を行っています。

第２節　全体的な評価

１．在宅医療・介護連携の推進

在宅医療・介護連携の推進につきましては、住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築のために欠くことのできないものとなっておりますが、定期的な在宅医療・介護関係者の研修を開催するなどのネットワーク・連携強化の取り組みが十分ではなかったことから、それらの連携強化に向けた取り組みが引き続き課題となっています。

２．認知症施策の推進

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができるよう、町民が認知症に対する理解を深め、地域全体で認知症高齢者の生活を支える仕組みをつくるために認知症サポーターの養成などを行い、目標を超えるサポーターを養成することができました。今後とも認知症への理解を深め地域で支える仕組みをつくるために、幅広い世代に対し引き続き継続的な働きかけを行っていきます。また、認知症の人やその介護者への支援として、平成２８年度より認知症初期集中支援チームを設置し支援を行っていますが、今後とも重層的な支援を行う必要があります。

３．生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進

本町においては高齢者の単身世帯等が増加し、支援を必要とする軽度要介護高齢者も増加しています。それらに対応していくためには多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供していく必要があり、今後一層の地域連携強化が求められます。また、高齢者の介護予防が求められている中、社会参加・社会的役割を持つことが生きがいや介護予防につながるため、介護支援ボランティアポイント事業を実施し多くの高齢者が参加できる体制を整備していきます。併せて、地域の実情に応じた柔軟なサービス提供を通じて、軽度要介護高齢者の多様な生活支援や社会参加のニーズに応えていくため積極的に事業展開に取り組む必要があります。

４．高齢者の居住安定に係る施策との連携

サービス付き高齢者向け住宅等の高齢者向け住まいが、地域におけるニーズに応じて適切に供給される環境を引き続き整備するとともに、入居者が安心して暮らすことができるよう適切な指導に努めます。また、介護保険特別給付により住宅改修費の上限の引き上げを実施し、要介護者が住み慣れた家庭や地域で安心して生活できるよう努めておりますが、第７期計画期間においても引き続き実施していきます。

第３節　　介護保険給付（介護予防給付）対象サービスの進捗状況

１．介護（予防）サービス給付費の状況

【介護サービス実績一覧　平成２７年度～平成２９年度】

（１）居宅介護サービス		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
①訪問介護サービス	給付費（千円）	131,136	124,222	134,685
	（人）	5,048	4,957	4,944
②訪問入浴介護サービス	給付費（千円）	3,163	1,791	1,623
	（人）	64	48	41
③訪問看護サービス	給付費（千円）	38,475	41,280	41,477
	（人）	1,149	1,292	1,284
④訪問リハビリテーションサービス	給付費（千円）	5,807	6,239	8,010
	（人）	227	233	293
⑤居宅療養管理指導サービス	給付費（千円）	1,262	2,060	3,190
	（人）	171	281	456
⑥通所介護サービス	給付費（千円）	178,674	122,246	141,909
	（人）	4,251	2,907	3,477
⑦通所リハビリテーションサービス	給付費（千円）	59,126	60,217	68,125
	（人）	1,258	1,252	1,440
⑧短期入所生活介護サービス	給付費（千円）	58,991	43,267	42,704
	（人）	702	515	480
⑨短期入所療養介護サービス	給付費（千円）	30,404	28,734	34,013
	（人）	166	158	188
⑩特定施設入居者生活介護サービス	給付費（千円）	72,312	85,568	100,556
	（人）	527	554	574
⑪福祉用具貸与サービス	給付費（千円）	33,135	34,050	35,707
	（人）	3,291	3,246	3,396
⑫福祉用具購入サービス	給付費（千円）	1,969	2,864	2,449
	（人）	66	80	72
⑬住宅改修サービス	給付費（千円）	5,336	6,742	6,445
	（人）	78	90	120

（平成 29 年度は推計値）

（２）居宅介護支援サービス		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
①居宅介護支援サービス	給付費（千円）	100,847	103,245	106,049
	（人）	7,547	7,523	7,774
（３）地域密着型サービス		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
①認知症対応型通所介護サービス	給付費（千円）	12,468	6,027	2,173
	（人）	203	124	37
②認知症対応型共同生活介護サービス	給付費（千円）	281,699	280,474	271,951
	（人）	1,159	1,177	1,104
③小規模多機能型居宅介護サービス	給付費（千円）	27,682	18,763	11,313
	（人）	200	140	89
④複合型サービス	給付費（千円）	0	350	0
	（人）	0	3	0
⑤地域密着型通所介護サービス	給付費（千円）	－	66,932	57,183
	（人）	－	1,491	1,104
（４）施設介護サービス		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
①介護老人福祉施設サービス	給付費（千円）	364,219	347,756	360,662
	（人）	1,596	1,535	1,570
②介護老人保健施設サービス	給付費（千円）	432,312	434,325	438,655
	（人）	1,584	1,578	1,572
③介護療養型医療施設サービス	給付費（千円）	58,946	44,789	15,736
	（人）	169	131	40

（平成 29 年度は推計値）

【介護予防サービス実績一覧　平成２７年度～平成２９年度】

（１）介護予防サービス		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
①介護予防 訪問介護サービス	給付費（千円）	14,084	6,501	37
	（人）	1,026	486	1
②介護予防 訪問入浴介護サービス	給付費（千円）	0	0	0
	（人）	0	0	0
③介護予防 訪問看護サービス	給付費（千円）	4,227	4,687	4,387
	（人）	175	201	204
④介護予防 訪問リハビリテーションサービス	給付費（千円）	145	23	0
	（人）	8	1	0
⑤介護予防 居宅療養管理指導サービス	給付費（千円）	296	0	121
	（人）	46	0	36
⑥介護予防 通所介護サービス	給付費（千円）	47,524	21,641	35
	（人）	2,078	989	1
⑦介護予防 通所リハビリテーションサービス	給付費（千円）	14,757	13,397	12,205
	（人）	460	465	444
⑧介護予防 短期入所生活介護サービス	給付費（千円）	452	138	87
	（人）	13	4	2
⑨介護予防 短期入所療養介護サービス	給付費（千円）	0	0	0
	（人）	0	0	0
⑩介護予防 特定施設入居者生活介護サービス	給付費（千円）	89	1,307	1,962
	（人）	2	22	21
⑪介護予防 福祉用具貸与サービス	給付費（千円）	2,180	3,003	3,125
	（人）	738	883	876
⑫介護予防 福祉用具購入サービス	給付費（千円）	1,049	1,143	1,031
	（人）	42	47	36
⑬介護予防 住宅改修サービス	給付費（千円）	5,336	3,977	2,998
	（人）	77	52	48
（２）介護予防支援サービス		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
①介護予防 支援サービス	給付費（千円）	14,776	10,225	5,240
	（人）	3,368	2,339	1,356
（３）介護予防地域密着型サービス		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
①介護予防 認知症対応型通所介護サービス	給付費（千円）	0	0	0
	（人）	0	0	0
②介護予防 認知症対応型共同生活介護サービス	給付費（千円）	0	0	0
	（人）	0	0	0
③介護予防 小規模多機能型居宅介護サービス	給付費（千円）	1,292	2,885	5,240
	（人）	20	47	89

（平成 29 年度は推計値）

2．サービス提供基盤の進捗状況

（１）居宅介護（予防）サービス

①訪問介護（予防）サービス（ホームヘルプサービス）

【訪問介護サービス】

区　　分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
計画値（回／年）	46,872	48,336	48,252
実績値（回／年）	31,946	29,409	29,800
達成率（実績値／計画値）（%）	68.2	60.8	61.8

【介護予防訪問介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	1,248	1,260	780
実績値（人／年）	1,026	483	1
達成率（実績値／計画値）（%）	82.2	38.3	0.1

（平成 29 年度は推計値）

②訪問入浴介護サービス

【訪問入浴介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（回／年）	490	530	558
実績値（回／年）	278	158	146
達成率（実績値／計画値）（%）	56.7	29.8	26.2

（平成 29 年度は推計値）

③訪問看護（予防）サービス

【訪問看護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（回／年）	4,920	5,316	5,602
実績値（回／年）	5,909	7,007	6,281
達成率（実績値／計画値）（%）	120.1	131.8	112.1

【介護予防訪問看護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	180	192	204
実績値（人／年）	175	201	204
達成率（実績値／計画値）（%）	97.2	104.7	100.0

（平成 29 年度は推計値）

④訪問リハビリテーションサービス

【訪問リハビリテーションサービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（回／年）	2,373	2,676	2,700
実績値（回／年）	1,020	1,020	1,300
達成率（実績値／計画値）（%）	43.0	38.1	48.1

（平成 29 年度は推計値）

⑤居宅療養管理指導（予防）サービス

【居宅療養管理指導サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	156	180	192
実績値（人／年）	171	281	426
達成率（実績値／計画値）（%）	109.6	156.1	221.9

【介護予防居宅療養管理指導サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	1	1	1
実績値（人／年）	46	48	24
達成率（実績値／計画値）（%）	4600.0	4800.0	2400.0

（平成 29 年度は推計値）

⑥通所介護（予防）サービス（デイサービス）

【通所介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（回／年）	26,904	15,390	16,548
実績値（回／年）	26,726	18,935	22,676
達成率（実績値／計画値）（%）	99.3	123.0	137.0

【介護予防通所介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	2,112	1,998	1,284
実績値（人／年）	2,078	989	1
達成率（実績値／計画値）（%）	98.4	49.5	0.1

（平成 29 年度は推計値）

⑦通所リハビリテーション（予防）サービス（デイケア）

【通所リハビリテーションサービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（回／年）	9,813	10,374	10,554
実績値（回／年）	8,524	8,774	9,797
達成率（実績値／計画値）（%）	86.9	84.6	92.8

【介護予防通所リハビリテーションサービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	420	456	468
実績値（人／年）	460	465	468
達成率（実績値／計画値）（%）	109.5	102.0	100.0

（平成 29 年度は推計値）

⑧短期入所生活介護（予防）サービス（ショートステイ）

【短期入所生活介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（日／年）	7,412	7,767	8,002
実績値（日／年）	8,077	6,333	5,993
達成率（実績値／計画値）（%）	109.0	81.5	74.9

【介護予防短期入所生活介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（日／年）	12	12	24
実績値（日／年）	82	0	96
達成率（実績値／計画値）（%）	638.3	－	400.0

（平成 29 年度は推計値）

⑨短期入所療養介護サービス（ショートステイ）

【短期入所療養介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（日／年）	4,068	4,788	5,160
実績値（日／年）	3,487	3,286	3,845
達成率（実績値／計画値）（%）	85.7	68.6	74.5

⑩特定施設入居者生活介護（予防）サービス

【特定施設入居者生活介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	612	624	636
実績値（人／年）	527	554	573
達成率（実績値／計画値）（%）	86.1	88.8	90.1

【介護予防特定施設入居者生活介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	0	0	0
実績値（人／年）	2	0	24
達成率（実績値／計画値）（%）	―	―	―

（平成 29 年度は推計値）

⑪福祉用具貸与（予防）サービス

【福祉用具貸与サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	3,564	3,744	3,804
実績値（人／年）	3,291	3,246	3,396
達成率（実績値／計画値）（%）	92.3	86.7	89.3

【介護予防福祉用具貸与サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	720	720	912
実績値（人／年）	738	883	876
達成率（実績値／計画値）（%）	102.5	122.6	96.1

（平成 29 年度は推計値）

⑫福祉用具購入（予防）サービス

【福祉用具購入サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	108	120	144
実績値（人／年）	66	80	72
達成率（実績値／計画値）（%）	61.1	66.7	50.0

【介護予防福祉用具購入サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	48	48	48
実績値（人／年）	42	47	36
達成率（実績値／計画値）（%）	87.5	97.9	75.0

（平成 29 年度は推計値）

⑬住宅改修（予防）サービス

【住宅改修サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	120	120	120
実績値（人／年）	78	52	120
達成率（実績値／計画値）（%）	65.0	43.3	100.0

【介護予防住宅改修サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	60	72	84
実績値（人／年）	77	57	96
達成率（実績値／計画値）（%）	128.3	79.2	114.3

（平成 29 年度は推計値）

（２）居宅介護支援・介護予防支援サービス（介護・予防サービス計画作成）

【居宅介護支援サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	7,656	7,812	8,172
実績値（人／年）	7,547	7,524	7,740
達成率（実績値／計画値）（%）	98.6	96.3	94.7

【介護予防支援サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	4,056	4,848	5,772
実績値（人／年）	3,368	2,339	1,356
達成率（実績値／計画値）（%）	83.0	48.2	23.5

（平成 29 年度は推計値）

（３）地域密着型（予防）サービス

①認知症対応型通所介護サービス

【認知症対応型通所介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	240	252	276
実績値（人／年）	203	124	24
達成率（実績値／計画値）（%）	84.6	49.2	8.7

（平成 29 年度は推計値）

②認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護サービス（高齢者グループホーム）

【認知症対応型共同生活介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	1,188	1,248	1,260
実績値（人／年）	1,159	1,177	1,068
達成率（実績値／計画値）（%）	97.6	94.3	84.8

【介護予防認知症対応型共同生活介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	12	12	12
実績値（人／年）	0	0	0
達成率（実績値／計画値）（%）	―	―	―

（平成 29 年度は推計値）

③小規模多機能型居宅介護サービス・介護予防小規模多機能型居宅介護サービス

【小規模多機能型居宅介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	72	96	132
実績値（人／年）	200	140	48
達成率（実績値／計画値）（%）	277.8	145.8	36.4

【介護予防小規模多機能型居宅介護サービス】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／年）	12	12	12
実績値（人／年）	20	47	36
達成率（実績値／計画値）（%）	166.7	391.7	300.0

（平成 29 年度は推計値）

（４）施設介護サービス

【介護老人福祉施設】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／月）	1,644	1,668	1,704
実績値（人／月）	1,596	1,535	1,572
達成率（実績値／計画値）（%）	97.1	92.0	92.3

【介護老人保健施設】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／月）	1,692	1,704	1,716
実績値（人／月）	1,584	1,578	1,536
達成率（実績値／計画値）（%）	93.6	92.6	89.5

【介護療養型医療施設】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値（人／月）	156	156	144
実績値（人／月）	169	131	36
達成率（実績値／計画値）（%）	108.3	84.0	25.0

（平成 29 年度は推計値）

第４節　　介護保険給付対象外サービス

１．保健サービス（保健サービスについては、町全体を対象とした事業実績です。）

（１）訪問指導

生活習慣病の予防に関する指導に重点を置いて行っており、特定健診の結果についても訪問指導を実施しています。

【訪問指導】

区　　分		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値	（回）	50	50	50
実績値	（回）	80	85	150
差（実績値－計画値）	（回）	30	35	100
達成率（実績値／計画値）	（%）	160.0	170.0	300.0

（平成２９年度は推計値）

（２）健康教育

平成２７年度から平成２９年度において、延べ参加人数の実績値は計画値を下回っています。

【健康教育】

区　　分		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値	（人）	700	700	700
実績値	（人）	477	557	550
差（実績値－計画値）	（人）	△223	△143	△150
達成率（実績値／計画値）	（%）	68.1	79.6	78.6

（平成２９年度は推計値）

（３）健康相談

①総合健康相談

延べ参加人数の実績値は、平成２７年度では計画値を下回っていますが、平成２８年度は計画値を上回っています。

【総合健康相談】

区　　分		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値	（人）	250	250	250
実績値	（人）	151	363	250
差（実績値－計画値）	（人）	△99	113	0
達成率（実績値／計画値）	（%）	60.4	145.2	100.0

（平成２９年度は推計値）

②重点健康相談

平成２７年度から平成２９年度において、延べ参加人数の実績値は、計画値を下回っています。

【重点健康相談】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値　（人）	550	600	650
実績値　（人）	419	370	450
差（実績値－計画値）　（人）	△131	△230	△200
達成率（実績値／計画値）　（%）	76.2	61.7	69.2

（特定健診の結果説明会等の延べ参加人数で平成２９年度は推計値）

（４）健康診査

①健康診査

老人保健法の改正により特定健診を実施しており、平成２７年度から平成２９年度において、実績値は計画値を大幅に下回っています。

【健康診査】

区　　分		平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
計画値	受診率　（%）	65.0	65.0	65.0
	受診者数　（人）	3,145	3,145	3,145
実績値	受診率　（%）	23.8	26.9	28.0
	受診者数　（人）	916	1,007	1,050
差（実績値－計画値）　（人）		△2,229	△2,138	△2,095
達成率（実績値／計画値）　（%）		29.1	32.0	33.4

（２９年度は推計値）

②後期高齢者歯科健康診査

後期高齢者歯科健康診査は、平成２８年１０月から実施しており、平成２８年度及び平成２９年度ともに、延べ参加人数の実績値は計画値を下回っています。

【後期高齢者歯科健康診査】

区　　分	平成２８年度	平成２９年度
計画値　（人）	200	２００
実績値　（人）	18	40
差（実績値－計画値）　（人）	△182	△160
達成率（実績値／計画値）　（%）	9.0	20.0

（平成２９年度は推計値）

２．地域支援事業

（１）介護予防・日常生活支援総合事業

本町では平成２８年３月より、これまで行っていた介護予防事業から介護予防・日常生活支援総合事業へと移行し、介護保険予防給付で行っていた介護予防訪問介護（ホームヘルプサービス）及び介護予防通所介護（デイサービス）を、町の事業として実施しています。

現在は、従前の介護予防訪問介護相当サービス及び介護予防通所介護相当サービス事業のみを実施していますが、第７期計画においては、地域の特性にあったサービス提供体制の整備に取り組んでいく必要があります。

（２）一般介護予防事業

①介護予防普及啓発事業

介護予防普及啓発事業については、介護予防に役立つ基本的な知識の普及啓発のため実施する事業として、各年度３回にわたり、「栄養改善」や「運動器の機能向上」、「閉じこもり予防」、「認知症予防」、「口腔機能向上」、「うつ予防」、「権利擁護」、「高齢者虐待防止」等をテーマとしたパンフレットを作成し、町内の各世帯に「広報よいち」への折り込みにより配布しています。また、「介護予防教室」を開催し、「いきいきふれあい教室」、「よいち地域まるごと元気アッププログラム教室」、「ふまねっと教室」、「プールウォーキング教室」を実施しています。

ア　いきいきふれあい教室事業

いきいきふれあい教室事業については、２グループで実施しています。

高齢者等の「閉じこもり予防」や「運動器の機能向上」、「口腔機能向上」に関する様々なメニューを取り入れながら実施しており、今後も参加人数の増加が予測されることから、さらに効果的な実施方法を検討することが必要となっています。

【いきいきふれあい教室事業】

区　　分	平成 27 年度	平成２８年度
開催回数　（回）	４８	４８
延べ参加人数　（人）	９３６	９３６
一回当たり平均参加者数　（人）	１９.５	１９.５

イ　よいち地域まるごと元気アッププログラム事業

よいち地域まるごと元気アッププログラム事業については、利用者の増加により平成２８年度からは１クラスを増設して実施しています。さらに効果的な実施方法を検討することが必要となっています。

【よいち地域まるごと元気アッププログラム事業】

区　　分	平成 27 年度	平成２８年度
開催回数　（回）	１４４（3クラス）	１９２（4クラス）
延べ参加人数　（人）	2,161	2,384
一回当たり平均参加者数　（人）	１５	１２

ウ　ふまねっと教室事業

ふまねっと教室事業については、利用者が増加したため、実施方法の見直しにより、平成２９年度から余市町社会福祉協議会との共同開催により開催回数を拡大し実施しています。

【ふまねっと教室事業】

区　　分	平成 27 年度	平成２８年度
開催回数　（回）	８	８
延べ参加人数　（人）	８８	１６５
一回当たり平均参加者数　（人）	１１	21

エ　プールウォーキング教室事業

プールウォーキング教室事業については、利用者の増加に向けた取り組みについて検討していく必要があります。

【プールウォーキング教室事業】

区　　分	平成 27 年度	平成２８年度
開催回数　（回）	４８（2クラス）	４８（2クラス）
延べ参加人数　（人）	５２２	５５２
一回当たり平均参加者数　（人）	１１	１２

②地域介護予防活動支援事業

地域介護予防活動支援事業については、介護予防に役立つ自主的な活動が地域において広く実施され、高齢者が積極的にこうした介護予防に資する事業に参加することができる地域社会を構築することを目的とするもので、介護予防に関するボランティア等の人材育成のための研修や介護予防に役立つ地域活動組織の育成、支援のための事業として平成１９年度より実施しています。

実施状況としては、町の保健推進事業として実施している「地域ぐるみの健康づくり推進活動」により、区会単位にて実施されている「健康学習会」や区会のブロック単位により実施されている「ヘルストレーニング教室」とのタイアップ事業として実施しています。

【地域介護予防活動支援事業】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度
開催回数　（回）	０	２
延べ参加人数　（人）	０	４９

（３）包括的支援事業・任意事業

①余市町地域包括支援センター

包括的支援事業等を実施するため、平成１９年４月１日から「余市町地域包括支援センター」を設置し、「社会福祉法人　よいち福祉会」にその運営を委託した上で、以下に掲げる事業を実施しています。

ア　総合相談支援事業

被保険者の心身の状況、その居宅における生活の実態その他必要な実情の把握、保健医療、公衆衛生、社会福祉その他の関連施策に関する総合的な情報の提供、関係機関との連絡調整その他の高齢者の保健及び福祉の向上並びに医療との連携を図るための総合的な支援を行っています。

イ　権利擁護事業

被保険者に対する虐待の防止及びその早期発見のための事業、その他の被保険者の権利擁護のために必要な援助を行っています。

被保険者に対する虐待の防止及び養護者の支援に関する対応、認知症高齢者等への成年後見制度の利用促進、老人福祉法による措置に関する対応並びに困難事例への対応、消費者被害に関する対応などについて関係機関との連携を図りながら必要な支援を行っています。

ウ　包括的・継続的ケアマネジメント事業

保健医療及び福祉に関する専門的知識を有する者による被保険者の居宅サービス計画及び施設サービス計画の検証、その心身の状況、介護給付等対象サービスの利用状況に関する定期的な協議を通じ、当該被保険者が地域において自立した日常生活を営むことができるよう、包括的かつ継続的な支援を行っています。

また、地域の介護支援専門員に対する個別支援や、情報交換等を行う場を設定するなど､介護支援専門員同士のネットワークの構築を推進しています。

エ　その他

被保険者の地域における自立した生活の支援のために必要な事業に取り組んでいます。

②訪問配食サービス事業

訪問配食サービス事業については、平成１８年度より地域支援事業の任意事業として実施しており、町内に居住する第１号被保険者単身世帯または夫婦のみの世帯を対象として、利用者宅に夕食を配達し高齢者の低栄養状態の改善を図るとともに、配達の際に利用者の安否を確認することを目的として実施しています。

利用状況は常時６０人以上となっていますが、年々利用者及び配食数も増加しており､今後とも高齢者の日常生活を支援していく事業として期待されます。

【訪問配食サービス事業】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
３月末登録者数　　（人）	６２	７３	７４
年間配食数　　（食）	４，６２８	４，８２３	５，１５１
月当たり平均配食数　　（食）	３８６	４０２	４２９

（平成２９年度は推計値）

③緊急通報システム事業

緊急通報システム事業については、身体上の慢性疾患等により日常生活上注意を要する第１号被保険者の単身世帯、同居する家族等が身体上の慢性疾患等により緊急時における対応ができないと認められる世帯を原則として、電話回線を使用した専用送信機及び無線受信機、ペンダント型発信機、差動式火災報知器を利用者宅に設置し、緊急時の通報を受信した場合に消防署や緊急連絡先、協力員に駆け付けを要請するなど適切な対応を行うとともに、定期的に利用者宅へ連絡をとり安否の確認や健康状態等の確認を行い、医療及び健康に関する相談に応じています。

今後においても高齢者世帯の緊急時の対応はもとより、特に単身高齢者にあっては、緊急時の対応のみならず孤独感の解消にも有効な事業として期待されます。

【緊急通報システム事業】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
延べ登録者数　（人）	１０８	１１７	１１７
年間通報件数【正報】　（件）	１４	８	６
年間相談通報件数　（件）	７８	８３	４４
総通報件数　（件）	７１９	６９９	４６２
月当たり平均通報数　（件）	６０	５８	６６
年間連絡数【安全センター→利用者】（件）	１，５８７	１，６４１	１，０２４
月当たり平均連絡数　（件）	１３２	１３７	１４６

（平成２９年度については１０月現在の数値）
（正報数は利用者からセンターへの緊急時の通報数、連絡数はセンターからのお伺い等の連絡数）

④オムツ等支給事業

オムツ等支給事業については、在宅で常時紙オムツや紙パンツ等を必要とする日常生活自立度の低い介護保険被保険者を現に介護する方の経済的・身体的負担に対する支援を目的として実施している事業です。

平成１９年度より地域支援事業の家族介護支援のメニューとして実施しており、高齢者等を介護する家族への支援として有効な事業となっています。

【オムツ等支給事業】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
登録者数　（人）	３４	３０	３２
利用回数　（回）	２５９	２１９	２４５

（平成２９年度は計画値）

３．高齢者等生活支援事業

（１）余市町在宅介護支援センター

「自宅で生活する要援護高齢者や介護者等を対象に、介護のアドバイスや各種福祉サービス等の相談、保健・福祉サービスの紹介や申請手続きの代行、介護用品の紹介等を行う窓口」としての機関で、現在「社会福祉法人　徳風会」にその運営を委託しています。

余市町在宅介護支援センターでは、高齢者宅への個別訪問や相談業務に加え、余市町地域包括支援センターのブランチ（窓口）として介護・福祉の総合窓口業務や町が実施する地域支援事業の「地域介護予防活動支援事業」、さらには介護予防普及啓発事業として「いきいきふれあい教室事業」を実施しています。

なお、次に掲げる事業を重点的な取り組みとして実施しています。

ア　総合相談窓口機能の強化

地域にとって最も身近な相談窓口として機能するよう、積極的な相談支援と在宅介護支援センターの啓蒙活動を実施しています。

イ　関係機関との連携

利用者のニーズを的確に把握し、必要な保健・福祉・医療サービスに繋ぐことができるよう関係機関との密接な連絡調整を行っています。

ウ　地域の見守り体制の構築

各関係機関、地域住民と連携し、独居高齢者などへの定期的な訪問や日常的な関係づくり等の支援を行っています。

エ　権利擁護

利用者が望む生活の実現に向けて、それを阻む様々な権利侵害から利用者を擁護し、地域の中で尊厳を保持しながら生活できるよう取り組んでいます。

オ　地域包括支援センターとの連携

余市町地域包括支援センターのブランチ（窓口）として総合相談窓口機能の充実を図り、地域包括ケア体制を推進しています。

カ　余市町地域介護予防活動支援事業の実施

余市町地域支援事業として地域介護予防活動支援事業を実施し、地域住民との協働のもと的確なニーズに対応すべく、選択肢のある介護予防プログラムを提供しながら地域の介護予防に関する取り組みを推進しています。

キ　余市町いきいきふれあい教室の実施

余市町地域支援事業の介護予防普及啓発事業として「いきいきふれあい教室」を実施することにより、利用者の意欲・自主性を重視した介護予防・閉じこもり予防の推進を図っています。

ク　その他

余市町地域包括支援センターと余市町在宅介護支援センター、町が密接な連携を保ちながら、高齢者等の介護・福祉・保健サービスに関する十分な相談体制を充実するとともに、地域包括ケアシステムにおける中心的な役割を担う機関として、今後においても体制の強化を図ります。

（２）高齢者等除雪サービス事業

高齢者等除雪サービス事業については、町内に在住し経済的状況、傷病等により除雪が困難であり、除雪の援助を扶養義務者、親族等により期待できない、概ね６５歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及び身体障がい者世帯に属する方々を対象として実施しています。一定の降雪時に公道から玄関前までの概ね幅１メートル程度を除雪し、緊急時における出入りを確保するとともに、ボランティア団体の協力を得ながら積雪状況により家の倒壊または落雪による危険性があると判断される場合の屋根の雪降ろしを行うことにより、冬期間における高齢者等の日常生活を支援します。

今後とも高齢者等の冬期間における日常生活を支援する上で有効な事業となっています。

【高齢者等除雪サービス事業】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
利用者数　（人）	７８	７３	６２
除雪回数　（時間数）	３６６	３７４	－

（玄関前の除排雪に係る利用者数及び時間数、平成２９年度数値については１２月１日現在の登録者数）

４．健康づくり・生きがいづくり

（１）行動環境の整備等

①社団法人　余市町シルバー人材センター

余市町シルバー人材センターは、平成４年７月に設置され活動を展開していた「余市町高齢者事業団」を引き継ぎ、「定年退職者等の高年齢者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの、またはその他簡易な業務に係るものの機会を確保し、組織的に提供することにより就業を援助するとともに、生きがいづくり、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした地域社会づくりに寄与する」ことを目的として平成１８年４月１日に設立され、就業内容としては農作業、除排雪、営繕修理、施設管理、植木造園、事務関係等と多岐にわたって活動を展開しています。

【社団法人　余市町シルバー人材センター】

区　　分	平成27年度	平成２８年度
登録会員数　（人）	１１５	１１８
男　　（人）	８８	９２
女　　（人）	２７	２６
受注件数　　（件）	８３２	８５３
就労延べ人数（人）	１２，２４０	１２，３０７

②余市町老人クラブ

本町における老人クラブは、余市町老人クラブ連合会を中心に３３の単位老人クラブが結成されており、平成２９年４月１日現在で１，３９５人の高齢者が会員として登録され、各種の活動に参加しています。

また、高齢者世帯への緊急安心カードの配布や友愛活動などの社会貢献事業にも積極的に取り組んでいます。

さらに、各単位老人クラブでは様々な活動が展開されており、趣味活動等のほか、各種研修会の開催や社会奉仕活動、特別養護老人ホーム等への訪問交流等の活動も活発に行われています。

【余市町老人クラブ】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度
単位クラブ数（団体）	３４	３３	３３
会員数　　（人）	１，６１２	１，４８９	１，３９５

（各年度４月１日現在の数値）

③余市町老人福祉センター等

余市町老人福祉センターは、高齢者等の教養の向上、健康の増進、サークル活動、レクリェーション、交流の場として利用されており、センターには相談室、機能回復訓練室、娯楽室、入浴施設のほかゲートボールコートが整備されています。

また、町内には高齢者の活動の場として、老人寿の家が３施設、福祉の家が１施設整備されています。

【余市町老人福祉センターの利用状況】

区　　分	平成２７年度	平成２８年度
集会室　（人）	３，８５３	３，３２３
入浴室　（人）	２，３４６	２，３５４
娯楽室　（人）	３，１０３	３，０５５
図書室　（人）	５８４	４７２
調理室　（人）	２５	３
ゲートボールコート　（人）	０	０
合　　計	９，９１１	９，２０７

④スポーツ活動事業

本町では、高齢者を対象としたスポーツとしてパークゴルフなどが盛んに行われており、シーズン中には高齢者をはじめ連日大勢の方が活動されています。

また、健康・生涯スポーツ教室として春夏の「トレッキング」、冬は「歩くスキー」等を継続的に実施しているほか、冬期間にはゲートボールが老人福祉センターと余市町総合体育館で、パークゴルフについても余市町総合体育館を利用して行えるようになっています。

⑤生涯学習

本町では、高齢者の生涯学習の場として「寿大学事業」を実施しており、この寿大学では学習会活動のほか公園清掃等のボランティア活動も積極的に行われています。

また、民謡やカラオケ、歌声等のサークル活動も盛んで、生きがいづくりや仲間との交流の場となっています。

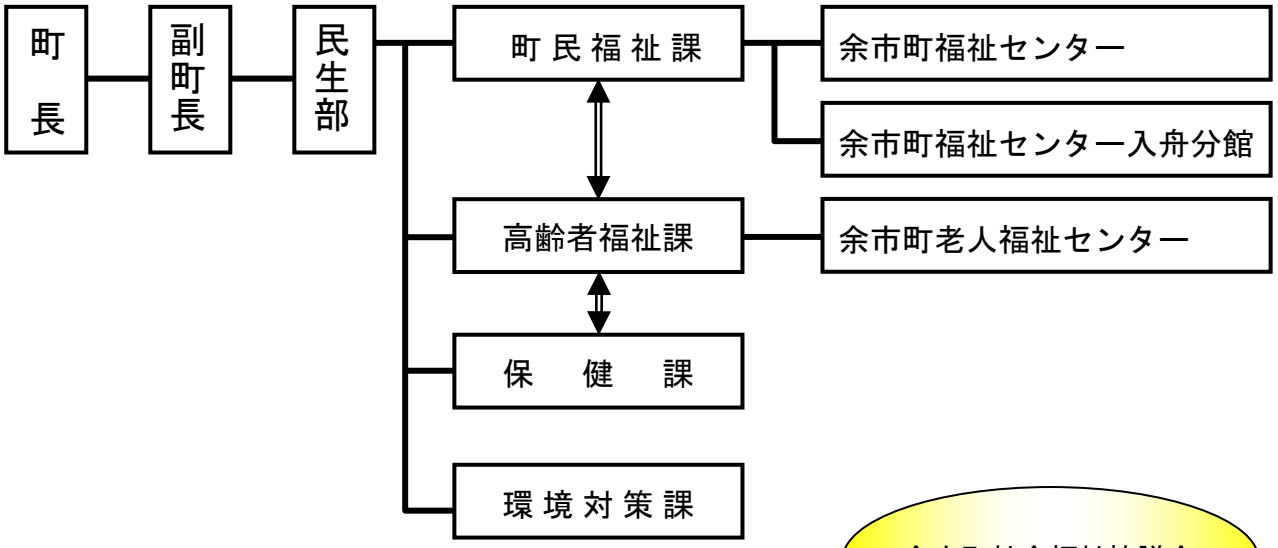
こうした生涯学習に関する取り組みについては、町広報誌に生涯学習コーナーを設け広く周知しています。

第５節　　高齢者保健福祉の推進体制

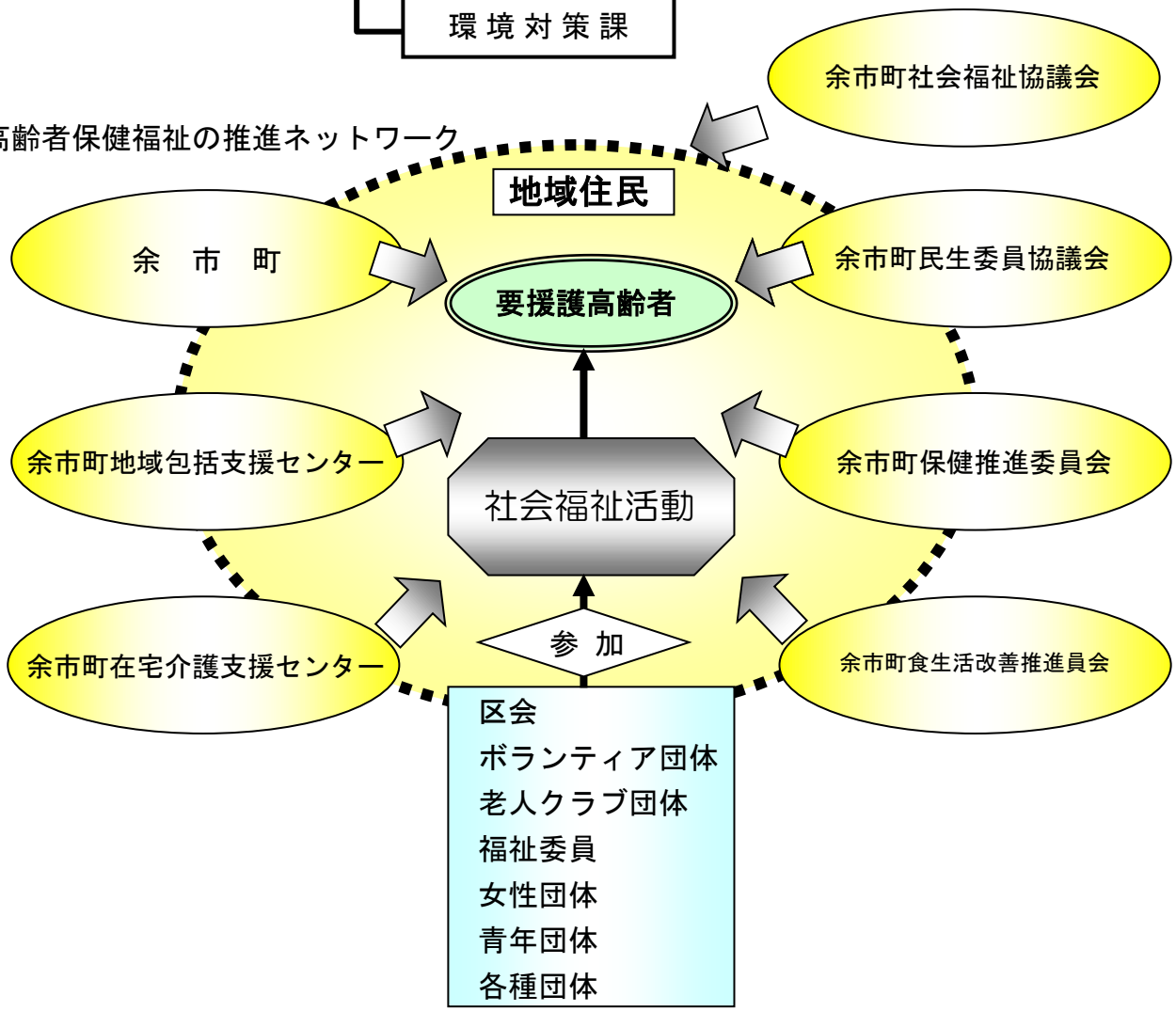
１．行政・地域の推進体制

本町の高齢者保健福祉推進体制は下図のようになっており、保健・医療・福祉等の各施策の調整と適切なサービスの提供に努めています。

【町の高齢者保健福祉推進体制のイメージ図】



高齢者保健福祉の推進ネットワーク



２．民間・地域の活動

（１）社会福祉法人　余市町社会福祉協議会

余市町社会福祉協議会は、社会福祉法に基づく地域福祉推進の中核として位置づけられ、本町における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発展、社会福祉活動への住民参加のための支援、制度の普及、地域における福祉課題の発見と、これに応える施策の企画や実施など、地域福祉の総合的な推進を図っています。

【余市町社会福祉協議会における主な高齢者福祉の取り組み】

① 相談所開設事業
- 心配ごと相談所開設
- 総合相談窓口開設
- 無料法律相談開設

② 権利擁護活動の推進
- 日常生活自立支援事業への協力、推進
- 成年後見制度利用の促進

③ 福祉サービスの質の向上への取り組み
- 福祉サービスに関する苦情解決
- オムツ等支給事業
- 福祉用具無料貸与事業（車椅子・杖・疑似体験セット）

④ 各種生活福祉資金貸付事業
- 愛情銀行、生活応急資金、生活福祉資金

⑤ 福祉情報の提供
- 暮らしの講座開設
- 福祉講演会の開催

⑥ 高齢者福祉促進の取り組み
- 福祉委員活動の促進
- ボランティア活動（個人・団体）の支援、協力
- 介護支援ボランティアポイント事業の運営
- ふまねっと教室の開催

⑦ 福祉教育の推進
- 敬老標語募集事業
- 敬老の日の感謝のハガキ送付事業

⑧ 行政機関・関係団体等との連絡調整

（2）区会等の福祉活動

本町では、区会連合会と余市町社会福祉協議会（社協）との総合企画における委員制度として、区会長の推薦により社協が委嘱した福祉委員が配置されています。福祉委員は、地域における福祉に関する課題や要望の把握に努め、地域福祉の増進に資するパイプ役として、また、地域住民への福祉施策の周知、各種事業や取り組みに対する協力など、民生委員・児童委員、保健推進委員等との連携のもと地域福祉の向上に努めています。

【区会福祉部・民生委員の状況】

区分	区　会　名	福祉委員	民生委員	保健推進委員	区分	区　会　名	福祉委員	民生委員	保健推進委員
1	大川町第１区会	1	1	1	25	黒川町第８区会	1	2	1
2	大川町第２区会	1	1	1	26	登町区会	1	1	1
3	大川町第３区会	1	1	1	27	朝日町区会	1	1	1
4	大川町第４区会	1	1	1	28	入舟町第１区会	1	1	1
5	大川町第５区会	1	1	1	29	入舟町第２区会	1	2	2
6	大川町第６区会	1	2	1	30	山田町区会	1	2	1
7	大川町第７区会	1	2	2	31	美園町区会	1	2	2
8	大川町第８区会	1	2	1	32	浜中町区会	1	1	1
9	大川町第９区会	1	2	1	33	浜中モイレ台区会	1	1	1
10	大浜中西区会	1	1	2	34	沢町第１区会	1	1	1
11	大浜中東区会	1	3	2	35	沢町第２区会	1	1	2
12	栄町区会	1	1	1	36	沢町第３区会	1		1
13	黒川町第１区会	1	2	1	37	富沢町第１区会	1	1	1
14	黒川町第２区会	1	1	1	38	富沢町第２区会	1	1	1
15	黒川町第３区会	1	1	1	39	富沢町第３区会	1	1	1
16	黒川町第４区会	1	1	1	40	富沢町第４区会	1	2	1
17	黒川町第５区会	1	1	1	41	港町区会	1	2	1
18	黒川町第６南区会	1	1	1	42	豊丘町区会	1	1	1
19	黒川町第６中央区会	1	1	1	43	梅川町第１区会	1	1	1
20	黒川町第６北区会	1	2	2	44	梅川町第２区会	1	1	1
21	黒川町第７南区会	1	1	1	45	梅川町団地区会	1	1	1
22	黒川町第７北区会	1	1	1	46	白岩町区会	1	1	1
23	黒川八幡区会	1	2	2	47	潮見町区会	1		1
24	共栄区会	1	1	1	48	豊浜町区会	1		1

※主任児童委員３名

（3）ボランティア団体

住民の自主的な活動として、ボランティア活動の役割は年々高まっており、本町では、余市町社会福祉協議会に設置されているボランティアセンターを拠点としてボランティア活動の促進が図られています。

平成２９年４月１日現在のボランティア登録団体は１３団体、１，５９４人の方々が会員となっています。

【ボランティアセンター登録団体の状況】

No	団体名	会員数		設立年月	主な活動内容
1	余市ＢＢＳ会	男	2	S29.7	・更生施設訪問 ・友愛活動の交流により、更生中の少年、少女の良きお兄さん、お姉さんになる補導防止活動
		女	0		
		計	2		
2	北星余市高等学校 ボランティア委員会	男	5	S40.4	・施設への訪問、交流活動 ・公共施設清掃活動・独居老人友愛訪問 ・点字時刻表づくり（JR・バス停）
		女	5		
		計	10		
3	余市町地域子ども会 育成連絡協議会	男	619	S48.5	・敬老の日に感謝の手紙を送る活動 ・環境美化、資源リサイクル活動 ・交通安全運動参加、ふるさと文化の継承
		女	564		
		計	1,183		
4	公民館サークル本のひろば	男	0	S51.5	・地域児童への本の読み聞かせ ・図書館事業への協力（おはなし会） ・紙芝居等による情操教育、文化活動
		女	25		
		計	25		
5	養護学校ボランティアサークル さくらんぼの会	男	2	H7.8	・障がい者との交流活動、養護学校での行事参加 ・リサイクル活動
		女	10		
		計	12		
6	余市紅志高校ボランティア 事務局	男	4	H9.3	・老人ホームへの訪問、在宅高齢者及び障がい者宅の除雪ボランティア活動、募金活動への協力 ・リサイクル活動
		女	3		
		計	7		
7	余市町沢町児童館母親クラブ	男	5	S57.4	・児童への本の読み聞かせ、公園用具の安全管理、海水浴場等清掃活動、リサイクル活動、バザー開催 ・クリスマス会開催、養護学校への訪問 ・福祉施設、公共施設への花壇プランター設置寄贈
		女	30		
		計	35		
8	余市町赤十字奉仕団	男	0	S39.2	・施設訪問 ・街頭募金活動 ・赤十字講習会開催 ・社明運動への協力
		女	145		
		計	145		
9	余市町水上安全赤十字奉仕団	男	19	S41.11	・海水浴場救助、監視パトロール活動
		女	4		
		計	23		

No	団　　体　　名	会　員　数		設立年月	主　な　活　動　内　容
10	余市手話会	男	6	S47.９	・聴覚障がい者の手話通訳者との交流 ・福祉事業、大会への参加、協力 ・専門知識の向上、普及に向けた啓蒙活動
		女	33		
		計	39		
11	「小さな親切」運動余市支部	男	30	S47.４	・海水浴場清掃活動 ・福祉用具等施設寄贈事業（車椅子） ・交通事故、非行防止声かけ運動（小中学生） ・広報活動（コスモス種配布）
		女	18		
		計	48		
12	除雪ボランティア　雪友会	男	22	S49.12	・独居老人世帯、障がい者世帯の除雪活動（生活用道路等） ・余市町高齢者等除雪サービス事業への協力
		女	0		
		計	22		
13	余市町食生活改善推進員会	男	1	S52.１	・地域の食生活改善の普及、啓発 ・母と子の料理講習会開催 ・男性の料理教室、生活習慣病予防、栄養改善教室、食育推進事業等
		女	42		
		計	43		
合　　計		男	715名		
		女	879名		
		計	１，５９４名		

第４章　計画の基本コンセプトと基本目標

第１節　　基本コンセプト及び基本目標

１．基本コンセプト

高齢者が健康で生きがいを持ち、可能な限り住み慣れた家庭や地域で安心して自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）を深化・推進する必要があります。

本計画においても、余市町全域を一つの日常生活圏域として設定し、前計画に引き続き、海と果樹園、温和な気候に代表される豊かな自然に恵まれた私たちの町で、手と手を取り合って豊かな老後をいきいきと暮らそうという観点に立ち、基本コンセプトである「いきいき、すこやか、ふれあいのまち・余市」を継承し、２０２５年を見据えた中長期的視野に立って住み良く安心して暮らせる元気なまちの実現を目指します。

２．基本目標

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、地域包括ケアシステムの構築と推進に努めるため、次の７項目を基本目標とします。

目標１　介護予防・生活支援の推進

○高齢者が健康な状態を維持し、自立した生活を続けることができるように、自ら介護予防や健康づくりができるような環境を整備し、豊かな経験を活かして地域を支える役割を担ってもらい、地域とのつながりを維持しながら生きがいを持って自分らしい生活を送ることができるような環境を整える。

【施策の方向】

介護予防・健康づくりの推進
高齢者の社会参加
生活支援体制の整備
地域ケア会議の積極的活用
地域共生社会の実現に向けた取り組み

目標２　在宅医療・介護連携の推進

○医療と介護に係る関係者間のネットワーク機能を構築する。あわせて従事者の資質向上に努め、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしが可能な限り続けられるような環境を整える。

【施策の方向】

在宅医療の普及啓発
在宅医療と介護情報の共有
医療職・介護職のネットワークづくり

目標３　安定した生活の場の確保

〇介護保険サービスや生活支援サービス等の在宅サービスの充実を図るとともに、高齢者の心身の状態や生活状況に即したサービスの提供に努め、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための生活環境の整備に努める。また、介護保険サービス事業者に対する指導、監督等により介護サービスの質の確保と向上を図るとともに、関係機関との連携、協力体制の強化を図る。

【施策の方向】

在宅生活の支援
施設・住まいの確保
相談・情報提供の充実
サービスの質の確保

目標４　認知症施策の推進

〇認知症となっても本人及び家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、認知症に対する住民の理解を一層深めるための取り組みを進める。

【施策の方向】

認知症の方の早期発見及び早期対応
認知症初期集中支援事業の実施
認知症の方やその家族への支援の充実
認知症サポーターの養成
認知症専門医療機関との連携
高齢者の尊厳の確保と権利擁護
市民後見人の育成、支援組織の体制整備

目標５　介護人材の確保と質の向上

〇介護人材の安定的確保に向け、介護の仕事の魅力向上、多様な人材の確保・育成、生産性の向上を通じた労働負担の軽減を柱とする総合的な取り組みを推進する。

【施策の方向】

人材確保に向けた支援
人材の定着支援
人材の質の向上に向けた支援
行政と介護保険事業所等の連携による介護職場の魅力向上フェア等の開催
介護人材バンクの調査・研究

目標６　地域包括支援センターの機能強化

〇超高齢者社会において、地域包括支援センターは地域包括ケアの連携拠点としてますます重要な役割が求められることとなる。そのため、これまで以上に地域との連携強化に努める。

【施策の方向】

事業評価及び評価に基づく体制整備

相談支援体制の充実

目標７　安定した介護保険事業の運営

〇介護保険制度は、被保険者の方々に保険料を負担していただき運営をする社会保障制度であり、将来にわたって持続可能なものとなるよう適切な事業運営に努める。

【施策の方向】

適切な事業運営

安定的な財政運営

3．施策の体系

基本コンセプトの実現に向け、基本目標を柱に施策の体系を次のように設定します。

いきいき、すこやか、ふれあいのまち・余市

介護予防・生活支援の推進

◆施策の方向
- ○介護予防・健康づくりの推進
- ○高齢者の社会参加
- ○生活支援体制の整備
- ○地域ケア会議の積極的活用
- ○地域共生社会の実現に向けた取り組み

在宅医療・介護連携の推進

◆施策の方向
- ○在宅医療の普及啓発
- ○在宅医療と介護情報の共有
- ○医療職・介護職のネットワークづくり

安定した生活の場の確保

◆施策の方向
- ○在宅生活の支援
- ○施設・住まいの確保
- ○相談・情報提供の充実
- ○サービスの質の確保

認知症施策の推進

◆施策の方向
- ○認知症の方の早期発見及び早期対応
- ○認知症初期集中支援事業の実施
- ○認知症の方やその家族への支援の充実
- ○認知症サポーターの養成
- ○認知症専門医療機関との連携
- ○高齢者の尊厳の確保と権利擁護
- ○市民後見人の育成、支援組織の体制整備

介護人材の確保と質の向上

◆施策の方向
- ○人材確保に向けた支援
- ○人材の定着支援
- ○人材の質の向上に向けた支援
- ○行政と介護保険事業所等の連携による介護職場の魅力向上フェア等の開催
- ○介護人材バンクの調査・研究

地域包括支援センターの機能強化

◆施策の方向
- ○事業評価及び評価に基づく体制整備
- ○相談支援体制の充実

安定した介護保険事業の運営

◆施策の方向
- ○適切な事業運営
- ○安定的な財政運営

第２節　　重点課題と取り組み

１．地域包括ケアシステムの深化・推進

介護給付等対象サービスに係る提供体制の確保及び地域支援事業の充実を図るとともに、地域の実情に応じて高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じて自立した日常生活が営むことができるよう地域包括ケアシステムの深化・推進に努めます。

（１）在宅医療・介護連携の推進

医療ニーズと介護ニーズを併せ持つ高齢者を地域で支えていくためには、医師、歯科医師、薬剤師等の医療関係職種と介護福祉士等介護関係職種等との連携が重要であり、今後は医療・介護従事者による連携協議会の設置、さらにはそれら連携の核となる人材の育成に努めます。

（２）認知症施策の推進

認知症高齢者の増加に適切に対応するため、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができる社会を目指し、地域ごとに、認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れ（認知症ケアパス）の確立を目指すとともに、認知症に対する理解を深め、偏見をなくし、認知症高齢者と家族を地域で支える環境を作っていくために、早期からの適切な診断や対応、認知症についての正しい知識と理解に基づく本人やその家族への支援を包括的・継続的に実施する体制の構築を進めます。

また、認知症高齢者を地域で支えるために必要な早期診断等を行う医療機関、介護サービス、見守り等の生活支援サービス等の周知と初期集中支援チームの活動や認知症サポーターの養成を推進するとともに、地域における啓蒙活動の強化と適切な訪問指導を実施しながら、保健・医療・福祉の関係機関の連携により支援体制の充実に努めます。

認知症高齢者の尊厳を確保する観点から、関係機関・団体との連携を図りながら成年後見制度の普及啓発と利用促進に努めます。また、権利擁護での制度利用を進める上で、第三者後見人不足の解消に向けた市民後見人の養成についても取り組みを進めます。

さらに、高齢者の虐待防止についての知識や理解の啓発を行うとともに、余市町地域包括支援センターや余市町在宅介護支援センター等関係機関との連携を図り、虐待の防止に向け迅速かつ適切な対応を図ります。

【目標数値】　　（人数）

	平成２９年度	平成３２年度
認知症サポーター	519	1,500

（平成 29 年度については平成 29 年 12 月 31 日現在の数値）

（３）生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進

高齢単身・夫婦のみ世帯、認知症高齢者など支援を必要とする高齢者の増加に伴い、こうした高齢者やその家族を含め、地域サロンや認知症カフェの開催、見守り・安否確認、外出支援、買物・調理・掃除などの家事支援や除雪などの生活支援の必要性が増大しています。このため、生活支援・介護予防サービスの充実のため余市町地域包括支援センターを中心に、福祉関係団体、介護サービス事業者、ボランティア団体、区会、地域住民等との連携を強化し、地域ぐるみによる支援体制づくりに努めます。

また、高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、介護を必要としない状態を続けていくためには、疾病予防、身体機能の維持、老いの進行に対する不安解消や閉じこもり防止などの取り組みが今後とも必要です。このため、要介護状態が重度化することを予防する「予防給付」と「地域支援事業」の取り組みを推進し、地域の実情に応じた柔軟なサービス提供を通じて、軽度の高齢者の多様な生活支援や社会参加のニーズに応えていくための取り組みを進めます。

そのためにも、地域の多様な主体がメンバーとなり、地域の課題を洗い出した上で「支え合いの地域づくり」について話し合う協議体の設置、さらにはその調整役となる生活支援コーディネーターの配置など、（仮称）余市町生活支援体制整備事業を実施します。

（４）高齢者の居住安定に係る施策との連携

高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して生活できるよう、居住系サービスの利用を含め、それぞれのニーズやライフスタイルなど高齢者が望む住まいが適切に提供されることが必要です。

持ち家や賃貸住宅に加えて、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅等の高齢者向け住まいが、地域におけるニーズに応じて適切に供給される環境を整備するとともに、入居者が安心して暮らすことができるよう適切な指導に努めます。

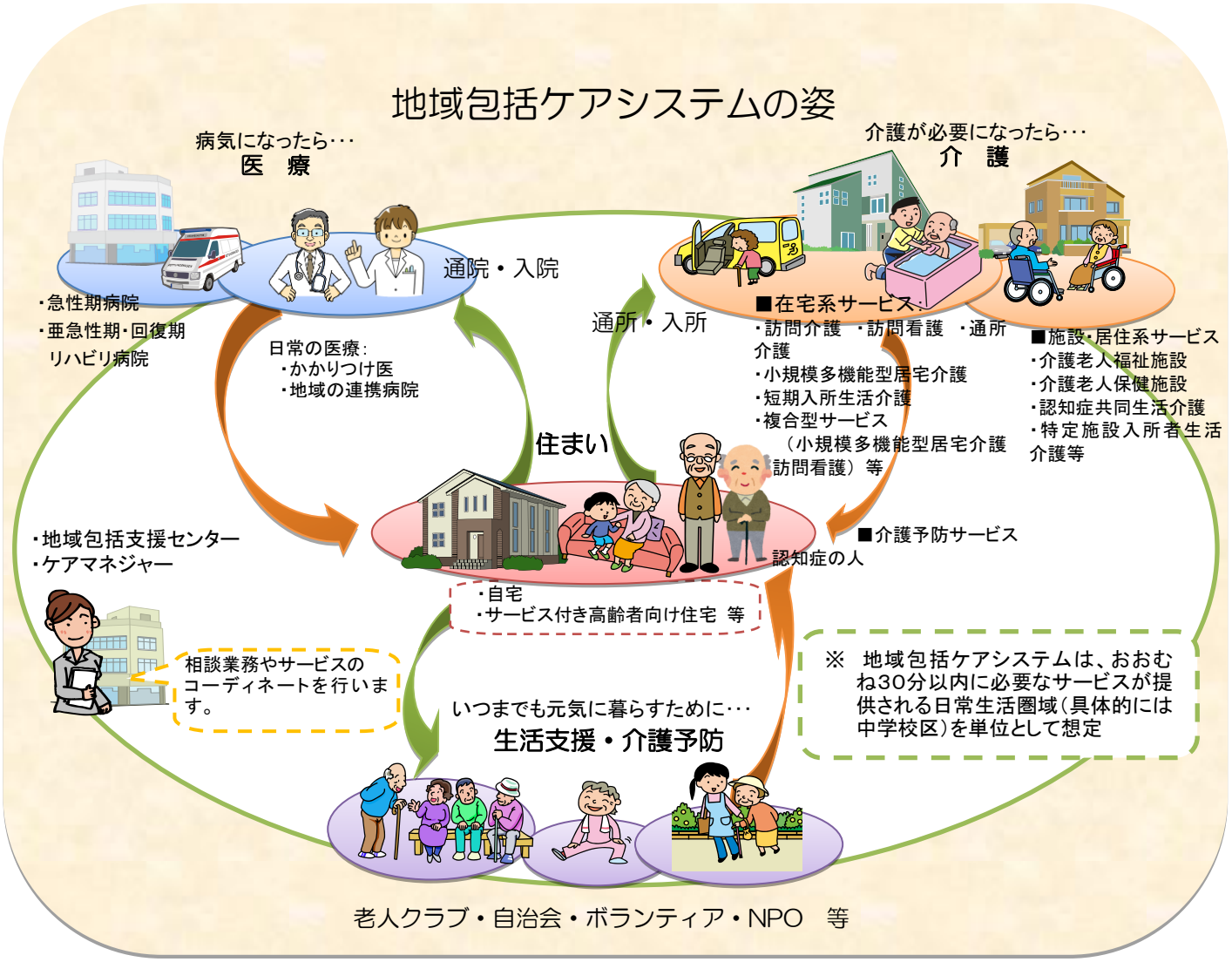
地域包括ケアシステムの構築について

○　団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。

○　今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。

○　人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。

○　地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



第５章　高齢者保健福祉施策

第１節　　健康づくりと介護予防等

１．高齢者の健康づくりの推進

高齢者ができる限り住み慣れた地域で、心身ともに健康で可能な限り自立した生活を送ることができるよう、保健・医療・介護・福祉などの関係者が連携した取り組みを進めていく必要があります。本町の健康づくりは、余市町健康づくり計画を基本として推進しており、運動する機会が少ない高齢者が、基礎体力に合った運動プログラムに楽しく参加することで、体力・筋力の向上と運動の習慣化による健康増進と介護予防に繋がる運動教室を推進します。

２．介護予防の推進

介護予防は、高齢者が要介護状態等となることの予防または要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的に行うものであり、その推進に当たっては、機能回復訓練などの高齢者へのアプローチだけではなく、地域づくりなどの高齢者の活動や参加を促し生活機能全体を向上させ、活動的で生きがいのある生活を営むことのできる生活環境の場の調整及び地域づくりなど高齢者を取り巻く環境へのアプローチも含め、バランスのとれたアプローチができるように地域支援事業の充実を図ります。

３．介護保険サービスの充実

高齢者の増加に伴い、要支援・要介護認定者、サービス利用者の増加が予測されます。介護を要する状態になっても利用者自身の選択に基づくサービスの利用が可能な真に必要な介護サービスを総合的・一体的に提供し、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう努めます。

また、施設サービスについては、在宅での生活が困難な高齢者に対し適切なサービスの提供を図ります。

４．サービスの質の向上

利用者のニーズに対応し、日常生活の継続性の維持・改善に資する良質な介護サービスが提供されるよう、利用者に対する情報の提供に努めます。

また、余市町地域包括支援センターが中心となり、余市町在宅介護支援センターの協力も得ながら、適切な介護予防ケアマネジメントや総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の一体的な実施により、住民の心身の健康の保持と生活の安定のために必要な支援を行いながら、サービスの質の向上に努めます。さらに、介護保険事業の適正・円滑な運営を図るため、介護給付の適正化をより一層推進します。

５．介護人材の確保について

多様化し増加が見込まれている要援護者に対応すべく、介護サービスの従事者を確保するため、各関係機関が主催する各種研修会への積極的な参加を促すとともに、町内におけるホームヘルパー養成研修等の開催の支援、さらには国や北海道との連携による人材の確保対策に努めます。

６．高齢者の見守り活動の推進

ひとり暮らしなどの高齢者が地域の中で孤立しないよう、要援護者台帳システムなどを活用し、地域住民や関係機関・団体、民間事業所等の協力のもとに見守りや声かけ、訪問など、重層的な見守り体制の充実に努めます。

また、認知症高齢者が徘徊により行方不明となった場合の捜索、あるいは徘徊高齢者を発見した場合の情報連絡体制や対応体制についても、ＳＯＳネットワークの活用をはじめ、警察、公共交通機関、商店街、地域区会、民生委員協議会等と協議を行い、連携体制の確立に努めます。

７．高齢者の積極的な社会参加の促進

高齢者個々における社会参加の促進を図るため、余市町老人クラブや各種グループ活動のほか、世代間の交流活動の支援に努めます。

高齢者が地域社会の一員として充実した生活を送ることができるよう、趣味や教養、生涯学習、スポーツ、ボランティア活動等への参加や情報提供等を充実し、自主的・主体的な取り組みを支援・促進します。

①社団法人　余市町シルバー人材センター

高齢者の就労機会の拡大により、一層の社会参加の促進を図ります。

従来の軽作業中心の職種に加え、経理事務や施設管理など、会員それぞれの適性に合った仕事の開発を行うとともに、高齢者の生きがいづくり、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした地域社会づくりを進める活動を展開するとともに、これら活動への支援に努めます。

②余市町老人クラブ

誰もが気軽に参加できるよう高齢者の加入促進を図り、各種グループ活動及びクラブ間交流や社会奉仕活動のほか、世代間交流等を促進するとともに、高齢者の幅広い研修活動等に対して支援を行い、高齢者個々の社会参加の促進に努めます。

③余市町老人福祉センター

高齢者の様々な交流ができる場であり、また入浴ができ、リラックス、リフレッシュスペースとして気軽に利用できるよう、施設の機能充実に努めます。

④スポーツ活動事業

「みんなでスポーツ」を合言葉として、「長寿はりきり運動会」や「運動教室」の開催等により一人ひとりの体力と関心に応じたスポーツ活動の場やコミュニティの形成に努めます。

8．日常生活自立支援事業

社会福祉法人　余市町社会福祉協議会との連携のもと、判断能力が不十分なためにサービスや資源の利用が難しく、また、日常の生活費の管理や財産管理ができないなど日常生活を営む上で不安を抱えている方が、地域で安心して暮らせるよう支援するため、権利擁護活動の一環として日常生活自立支援事業の利用促進に努めます。

第２節　　保健サービス（保健サービスについては、町全体を対象とした計画です。）

１．訪問指導

生活習慣病の予防、介護予防の観点から保健サービスと医療・福祉等サービスの調整を図り、個々のケースに柔軟に対応しながら、家族単位の健康管理と自立した日常生活を送ることができるよう支援します。

【訪問指導実施計画】　（延べ回数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
訪問指導	50	50	50

２．健康教育

生活習慣病の予防、介護を要する状態になることの予防、その他健康に関することについて正しい知識の普及を促進することにより､「自分たちの健康は自分たちで守る」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康保持・増進を図るため、余市町保健推進委員会や余市町食生活改善推進員会活動等との連携のもと、地域ぐるみの健康づくりを進めます。

【健康教育実施計画】　（延べ人数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
集団健康教育	600	600	600

３．健康相談

心身の健康一般に関することについての「総合健康相談」や生活習慣病を予防するための「重点健康相談」を実施し、個々の生活に応じた健康づくりの支援を行います。

【健康相談実施計画】　（延べ人数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
総合健康相談	250	250	250
重点健康相談 （特定健診結果説明会）	500	500	500

４．健康診査

健康診査は、疾病の早期発見、早期治療といった観点と壮年期からの生活習慣病の予防対策として、自分自身の生活習慣を見直す絶好の機会でもあり、健康づくりのきっかけとなるよう事業を展開、推進します。

【健康診査実施計画】（特定健康診査）　（％・人数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
受診率　（％）	35.0	40.0	45.0
受診者数　（人）	1,241	1,382	1,514

５．後期高齢者歯科健康診査

後期高齢者の口腔機能低下や誤嚥性肺炎などの疾病を予防し、健康の保持増進を図るため、歯科健診を実施します。

【実施計画】

（％・人数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
受診率　（％）	５０	５０	５０
受診者数　（人）	１００	１００	１００

第３節　　地域支援事業

１．地域支援事業の概要

被保険者が要介護・要支援状態になることを予防するとともに、要介護状態となった場合でも可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、介護予防・生活支援サービス事業と包括的支援事業、任意事業を実施しています。なお、本町では平成２８年３月より新しい地域支援事業へ移行し、各種事業を実施しています。

２．介護予防・日常生活支援総合事業

（１）介護予防・日常生活支援総合事業

本町では現在、従前の介護予防訪問介護相当事業及び介護予防通所介護相当事業のみを実施しており、今後は多様なサービスの実施に努めます。

（２）一般介護予防事業

一般介護予防事業とは、町の独自財源で行う事業や地域の互助、民間サービスとの役割分担を踏まえつつ、高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民運営の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取り組みを推進し、要介護状態になっても、生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指すことを目的として実施する事業です。

①介護予防普及啓発事業

- 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するためのパンフレット等の作成及び配布
- 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するための有識者等による講演会や相談会等の開催
- よいち地域まるごと元気アッププログラム等の介護予防事業の実施

②地域介護予防活動支援事業

- 介護予防に関するボランティア等の人材を育成するための研修
- 介護予防に関する地域活動組織の育成及び支援
- 社会参加活動を通じた介護予防に資する地域活動の促進
- 介護支援ボランティアポイント事業の実施

③一般介護予防事業評価事業

介護保険事業計画において定める目標値の達成状況等の検証を通じ、一般介護予防事業の事業評価を行い、その結果に基づき事業の改善が図られるよう努めます。

④地域リハビリテーション活動支援事業

介護予防の取り組みを強化するための事業を実施します。

３．包括的支援事業・任意事業

（１）包括的支援事業

①総合相談支援業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係機関とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関との連絡調整または制度の利用につなげる等の支援を行います。

②権利擁護業務

地域の住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を送ることができるよう、専門的・継続的な視点から高齢者の権利擁護のために必要な支援を行います。

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう､介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設の連携など、地域において多職種相互の協働・連携により、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していく「包括的・継続的ケアマネジメント」が重要であり、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を行います。

（２）任意事業

①訪問配食サービス事業

独居高齢者等の低栄養状態の改善と配食時における安否の確認により、安心して日常生活を過ごすことができるよう、余市町地域包括支援センターや余市町在宅介護支援センターをはじめ、ケアマネジャーとの連携を図り、利用者の拡大を含めて各関係機関とも十分協議を進めながらサービスの充実を図ります。

【訪問配食サービス事業】　（食数・人数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
延べ登録者数　（人）	75	78	80
年間配食数　（食）	5,280	5,640	6,000
月当たり平均配食数　（食）	440	470	500

②緊急通報システム事業

見守り支援が必要となるひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加する中で、ひとり暮らしの高齢者世帯等の緊急時の適切な対応や日常生活における介護・医療・福祉に関する各種相談、安否の確認を兼ねた声かけ連絡等による孤独感の解消を図り、高齢者が安心・安全に在宅生活を営むことができるよう、余市消防署、地区民生委員、余市町社会福祉協議会をはじめ、地域住民との協力のもと、サービスの充実と拡大に努めながら引き続き実施します。

【緊急通報システム事業】　（人数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
延べ登録者数　（人）	120	120	123

③オムツ等支給事業

在宅で常時紙オムツや紙パンツ等を必要とする、日常生活自立度が低い高齢者を現に介護する家族の経済的・身体的な負担に対する支援を行うため、余市町社会福祉協議会の協力を得て、利用者の把握に努めながら引き続き実施します。

【オムツ等支給事業】　（人数・回数）

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
登録者数　（人）	33	34	35
利用回数　（回）	260	270	282

④成年後見制度利用支援事業

認知症高齢者がますます増加することが予測される中で、認知症高齢者の財産管理や身上監護等、権利擁護支援の総合的な事業の推進のために、成年後見制度を適切に活用していくことが必要となることから、関係機関・団体との連携を図りながら、制度の普及啓発と利用促進に努めるとともに、申し立てを行うことのできる親族がいない場合等の支援についても引き続き実施します。

第４節　　生活支援体制

１．高齢者等除雪サービス事業

今後においてもひとり暮らしの高齢者世帯や高齢者のみの世帯の増加が見込まれる中にあって、町内に在住し経済的状況、傷病等により除雪が困難であり、除雪の援助を扶養義務者、親族等により期待できない概ね６５歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及び身体障がい者世帯の方々を対象として、降雪時の生活道路の確保のための除雪サービスを実施しており、冬期間における高齢者等の日常生活を支援するため、地域の協力のもとに利用者の把握に努め、引き続き事業を実施します。

２．安定した生活の場を確保するための施策との連携

（１）高齢者の居住の安定の確保

住まいは地域包括ケアシステムの基礎となるものであるため、介護を必要とする高齢者や単身の高齢者が安心して日常生活を営むことができるよう、関係部局及び北海道との連携のもと、本町において生活のニーズに合った住まいが提供され、かつ、その中で生活支援サービスを利用しながら個人の尊厳が確保された生活を実現できるような体制の整備を推進します。

（２）養護老人ホーム

本町では１カ所の養護老人ホームが開設され、生活環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方の入所を町が委託しており、今後とも入所者の処遇に関する計画に基づき、社会復帰の促進及び自立のために必要な指導及び訓練、その他の援助を行うことにより、入所者の有する能力に応じた自立支援に努めるとともに、社会的な援護を要する高齢者に対して必要な支援を行い、ボランティアの受け入れや地域住民への施設開放にも積極的に取り組み、地域の高齢者や事業所と連携を強化し、地域福祉の拠点となるよう努めます。

３．相談・支援体制

（１）余市町地域包括支援センター

余市町地域包括支援センターは、地域包括ケアシステムにおける中核的な機関としてますます重要な役割が期待されることから、さらなる機能強化を図ります。

（２）余市町在宅介護支援センター

自宅で生活する要援護高齢者や介護者等を対象に、介護のアドバイスや各種福祉サービス等の相談、保健・福祉サービスの紹介や申請手続きの代行、介護用品の紹介等を行うとともに、介護・福祉の総合窓口である余市町地域包括支援センターのブランチ（窓口）としての総合相談業務の充実を図り、地域包括ケアシステムの構築の推進に努めます。

第６章　計画期間におけるサービス提供の目標設定

本章では、計画期間に提供されるサービスとその目標について、「介護保険給付対象サービス」に分類して設定します。

サービスの見込み量の推計に際しては、余市町における要介護認定者数の推移やこれまでの介護保険給付実績を反映させて試算しています。

第１節　　計画期間における余市町の状況

１．人口の推計

次表の人口推計については、平成２７年国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所の将来推計を基に作成したものです。

計画の期間内に総人口は５７８人の減少が見込まれているのに対して、高齢者（６５歳以上の方）の人口は７６人の増加が見込まれています。

高齢者の年齢内訳では、前期高齢者（６５歳から７４歳）は２０人の減少が見込まれ、後期高齢者（７５歳以上の方）は９６人の増加が見込まれています。

高齢者の人口に占める割合は、計画期間内に１．６３％増加し、平成３２年には４０.３９％になるものと予測されています。

本町では、６５歳以上の人口がピークを迎えるのは平成３２年頃と予測されており、その後、高齢者の人口は減少していきますが、高齢者が人口に占める割合はその後も増加していくものと予測されています。

【人口の推計（年齢群別）】

（人数・%）

		平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年	平成 37 年
総人口	A	18,950	18,656	18,372	17,077
６５歳未満	B	11,605	11,274	10,951	9,771
６５歳以上７５歳未満（前期高齢者）	C	3,512	3,522	3,492	3,180
前期高齢者比率	C／A	18.53%	18.88%	19.01%	18.62%
７５歳以上（後期高齢者）	D	3,833	3,860	3,929	4,126
後期高齢者比率	D／A	20.23%	20.69%	21.39%	24.16%
６５歳以上人口計	E(C+D)	7,345	7,382	7,421	7,306
高齢者比率	E／A	38.76%	39.57%	40.39%	42.78%

２．要介護者等の推計

要介護者については、平成３０年度から平成３２年度、及び平成 37 年度の推計人口と、平成２７年度から平成２９年度の要介護認定者数の実績と認定率の伸び率を勘案し推計しています。

【要介護認定者の推計】　（人数）

区　　分	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 37 年度
要介護・要支援認定者数	1,779	1,792	1,801	1,699
要　支　援	513	517	518	488
要支援１	373	381	374	352
要支援２	140	136	144	136
要　介　護	1,266	1,275	1,283	1,211
要介護１	413	424	435	411
要介護２	374	372	383	362
要介護３	180	181	169	159
要介護４	159	159	157	148
要介護５	140	139	139	131

３．介護保険被保険者の推計

介護保険制度における被保険者は、第１号被保険者（６５歳以上の方）、第２号被保険者（４０歳以上６５歳未満の医療保険加入者）に区分されます。

被保険者は所得に応じて保険料の金額が異なります。次表は、各所得段階別対象者が平成２９年度と同比率で平成３０年度から平成３２年度及び平成３７年度まで推移するものとして、対象者の人数を推計しています。

【介護保険被保険者の推計】　（人数）

区分			平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
第１号被保険者	第１段階	老齢福祉年金、生活保護の受給者	404	406	408	403
	第２段階	町民税非課税（本人・世帯） 【課税年金収入額＋合計所得金額≦８０万円】	1,594	1,602	1,610	1,585
	第３段階	町民税非課税（本人・世帯） 【第２段階に該当しない】	1,435	1,439	1,447	1,424
		課税年金収入額＋合計所得金額≦１２０万円	795	797	801	789
		上記を除く	640	642	646	635
	第４段階	町民税非課税（本人）	1,549	1,558	1,566	1,541
		課税年金収入額＋合計所得金額≦８０万円	903	908	913	898
		上記を除く	646	650	653	643
	第５段階	町民税課税（合計所得金額１２５万円未満）	1,094	1,100	1,106	1,089
	第６段階	町民税課税（合計所得金額２００万円未満）	793	797	801	789
	第７段階	町民税課税（合計所得金額３００万円未満）	264	266	267	264
	第８段階	町民税課税（合計所得金額４００万円未満）	80	81	82	80
	第９段階	町民税課税（合計所得金額４００万円以上）	132	133	134	131
	計　（Ａ）		7,345	7,382	7,421	7,306
第２号被保険者　（Ｂ）			6,052	5,905	5,769	5,135
被保険者合計　（Ａ＋Ｂ）			13,397	13,287	13,190	12,441

第２節　　介護保険給付（介護予防給付）対象サービス

種類毎のサービスの見込み量については、平均利用者数・平均単位数を算出し、要介護認定者の見込み数を勘案して推計しています。

以下に、介護サービスの全体計画一覧を示します。

１．居宅介護サービス

○介護サービス量・給付費の推計

（年間：千円・回・人）

（１）居宅介護サービス		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
①訪問介護サービス	給付費	129,804	132,657	133,634	123,182
	回　数	42,056	42,933	43,210	39,977
	（人数）	4,836	4,884	4,908	4,656
②訪問入浴介護サービス	給付費	5,193	5,309	5,408	6,439
	回　数	470	480	488	576
	（人数）	72	72	72	84
③訪問看護サービス	給付費	38,672	38,121	37,553	31,926
	回　数	5,816	5,710	5,606	4,674
	（人数）	1,224	1,224	1,224	1,116
④訪問リハビリテーションサービス	給付費	7,297	7,358	7,390	8,296
	回　数	2,526	2,548	2,559	2,878
	（人数）	312	312	312	312
⑤居宅療養管理指導サービス	給付費	3,471	3,601	3,601	3,601
	回　数				
	（人数）	360	372	372	372
⑥通所介護サービス	給付費	160,521	167,526	176,343	181,413
	回　数	24,436	25,403	26,738	27,119
	（人数）	3,504	3,540	3,660	3,504
⑦通所リハビリテーションサービス	給付費	70,163	64,942	74,138	87,718
	回　数	9,879	9,072	10,404	12,756
	（人数）	1,272	1,284	1,320	1,248
⑧短期入所生活介護サービス	給付費	33,358	33,892	36,299	35,450
	回　数	4,500	4,576	4,913	4,776
	（人数）	408	420	456	432
⑨短期入所療養介護サービス	給付費	38,764	38,582	37,549	34,932
	回　数	4,236	4,224	4,140	3,852
	（人数）	240	240	240	228

		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
⑩特定施設入居者生活介護サービス	給付費	122,554	122,609	124,473	125,693
	回　数				
	（人数）	684	684	696	708
⑪福祉用具貸与サービス	給付費	35,389	36,369	36,446	32,237
	回　数				
	（人数）	3,276	3,348	3,360	2,976
⑫福祉用具購入サービス	給付費	2,443	2,646	2,646	3,767
	回　数				
	（人数）	72	72	72	96
⑬住宅改修サービス	給付費	5,955	5,737	5,386	4,452
	回　数				
	（人数）	120	108	108	84
（２）居宅介護支援サービス		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
①居宅介護支援サービス	給付費	107,871	109,034	109,913	105,992
	回　数				
	（人数）	7,764	7,848	7,908	7,632
（３）地域密着型サービス		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
①認知症対応型通所介護サービス	給付費	1,376	1,467	1,848	1,939
	回　数	180	192	240	252
	（人数）	24	24	36	36
②認知症対応型共同生活介護サービス	給付費	282,855	288,972	298,414	323,804
	回　数				
	（人数）	1,128	1,152	1,188	1,296
③小規模多機能型居宅介護サービス	給付費	12,243	15,657	17,196	21,946
	回　数				
	（人数）	72	96	108	132
④定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス	給付費	12,689	13,524	14,353	17,526
	回　数				
	（人数）	144	156	168	204
⑤地域密着型通所介護	給付費	51,694	54,157	56,034	57,911
	回　数	6,820	7,152	7,464	7,656
	（人数）	1,020	1,056	1,092	1,128

２．介護予防サービス

○介護予防サービス量・給付費の推計

（年間：千円・人）

（１）介護予防サービス		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成 37 年度
①介護予防訪問看護サービス	給付費	5,070	5,072	5,072	4,565
	（人数）	840	840	840	756
②介護予防居宅療養管理指導サービス	給付費	59	59	59	59
	（人数）	12	12	12	12
③介護予防通所リハビリテーションサービス	給付費	14,266	14,550	14,550	14,273
	（人数）	468	480	480	468
④介護予防短期入所生活介護サービス	給付費	181	181	181	181
	（人数）	12	12	12	12
⑤介護予防特定施設入居者生活介護サービス	給付費	1,235	1,236	1,236	1,236
	（人数）	24	24	24	24
⑥介護予防福祉用具貸与サービス	給付費	3,260	3,304	3,304	2,914
	（人数）	900	912	912	804
⑦介護予防福祉用具購入サービス	給付費	868	868	868	549
	（人数）	36	36	36	24
⑧介護予防住宅改修サービス	給付費	2,610	3,292	3,292	2,610
	（人数）	48	60	60	48
（２）介護予防支援サービス		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成 37 年度
①介護予防支援サービス	給付費	5,871	5,874	6,031	5,140
	（人数）	1,344	1,344	1,380	1,176
（３）介護予防地域密着型サービス		平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成 37 年度
①介護予防認知症対応型通所介護サービス	給付費	0	0	0	0
	（人数）	0	0	0	0
②介護予防認知症対応型共同生活介護サービス	給付費	0	0	0	0
	（人数）	0	0	0	0
③介護予防小規模多機能型居宅介護サービス	給付費	9,563	10,547	11,527	13,937
	（人数）	168	180	192	240

３．施設介護サービス

【介護老人福祉施設の給付費及び事業見込み量の推計】

（１）介護老人福祉施設			平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
介護老人福祉施設サービス	給付費	（千円）	370,544	370,514	375,193	396,144
	事業量	（人）	1,596	1,596	1,608	1,692

【介護老人保健施設の給付費及び事業見込み量の推計】

（２）介護老人保健施設			平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
介護老人保健施設サービス	給付費	（千円）	440,973	444,010	447,889	457,278
	事業量	（人）	1,560	1,572	1,584	1,656

【介護療養型医療施設の給付費及び事業見込み量の推計】

（３）介護療養型医療施設			平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
介護療養型医療施設サービス	給付費	（千円）	13,860	9,266	4,600	－
	事業量	（人）	36	24	12	－

【介護医療院の給付費及び事業見込み量の推計】（平成 37 年度は介護療養型医療施設を含む）

（４）介護医療院			平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３７年度
介護医療院サービス	給付費	（千円）	0	9,201	32,399	32,399
	事業量	（人）	0	24	84	84

第３節　　施設系・居宅系サービスの整備計画について

第７期計画期間においては、施設等の整備計画はありません。

【必要利用定員総数】

	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
特別養護老人ホーム	118	118	118
介護老人保健施設	168	168	168
介護療養型医療施設	0	0	0
認知症対応型共同生活介護サービス	116	116	116
養護老人ホーム	100	100	100

第４節　　介護保険制度の円滑な運営について

１．介護給付費適正化事業について

介護給付の適正化を図ることにより、利用者に対する適切な介護サービスを確保するとともに、不適切な給付が削減されることにより介護保険制度への信頼感を高め、介護給付費や介護保険料の増大を抑制します。

（１）要介護認定の適正化
（２）ケアプラン点検
（３）住宅改修の点検
（４）医療情報との突合・縦覧点検
（５）介護給付費通知

２．介護サービス情報公表制度の活用

介護サービス情報公表制度を活用し、町民への情報提供の充実を図ります。

３．低所得者等への配慮

社会福祉法人利用者負担軽減事業の実施

世帯の所得や資産状況等が町の定めた要件に該当した場合、社会福祉法人などから介護サービスを受ける際の利用者負担、食費、居住（滞在）費及び宿泊費を減額するもので、今後とも広報・周知活動に努めながら利用の促進を図ります。

参　考　資　料

1.「健康とくらしの調査」の結果について

①要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク

（1）要介護リスク：虚弱者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「虚弱者割合」は「75-79 歳」でやや高く、「70-74 歳」で高い。「80-84 歳」では低く、「85 歳以上」でとても低くなっている。

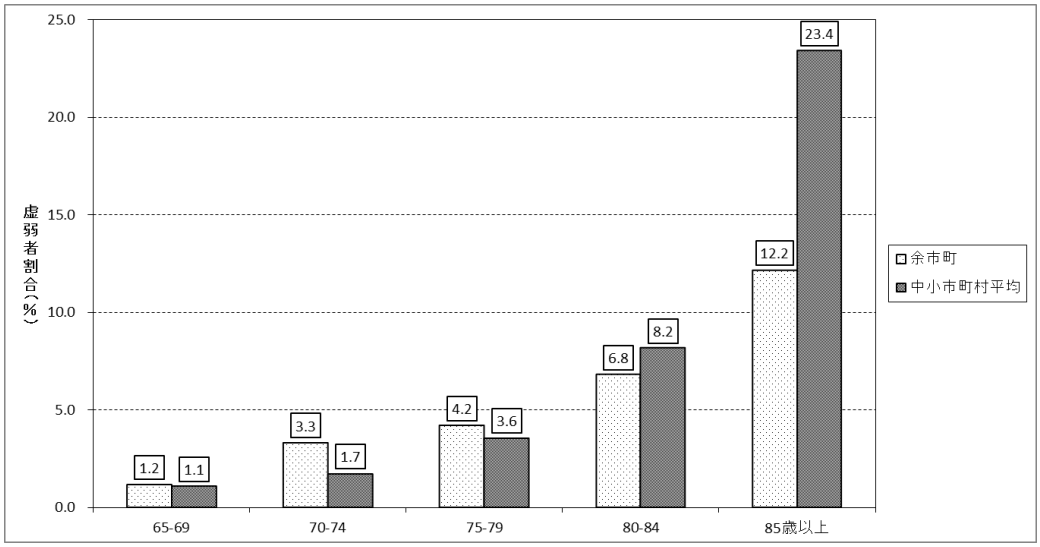


図１　虚弱者割合

介護予防ニーズ：虚弱者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	10	24	28	33	28	123
	%	1.2	3.3	4.2	6.8	12.2	4.2
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	173	220	394	647	1,200	2,634
	%	1.1	1.7	3.6	8.2	23.4	5.0
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表１　虚弱者割合

（2）要介護リスク：運動機能低下者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「運動機能低下者割合」は「75-79 歳」、「80-84 歳」でやや低く、「85 歳以上」でとても低くなっている。

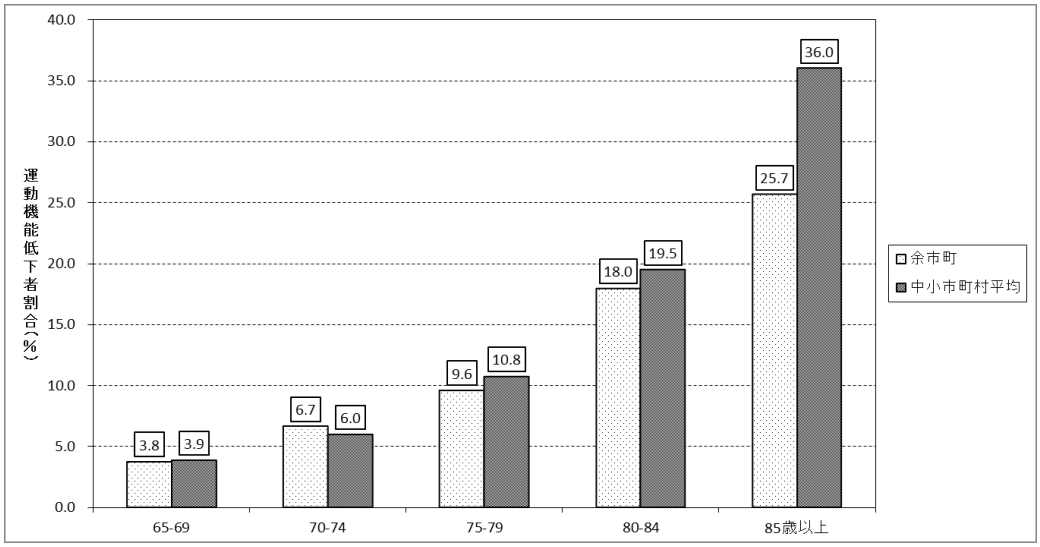


図２　運動機能低下者割合

介護予防ニーズ：運動機能低下者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	32	48	64	87	59	290
	%	3.8	6.7	9.6	18.0	25.7	9.8
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	616	758	1,188	1,543	1,845	5,950
	%	3.9	6.0	10.8	19.5	36.0	11.3
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表２　運動機能低下者割合

（3）要介護リスク：１年間の転倒あり割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「１年間の転倒あり割合」は「70-74 歳」でやや高く、「65-69 歳」で高くなっている。

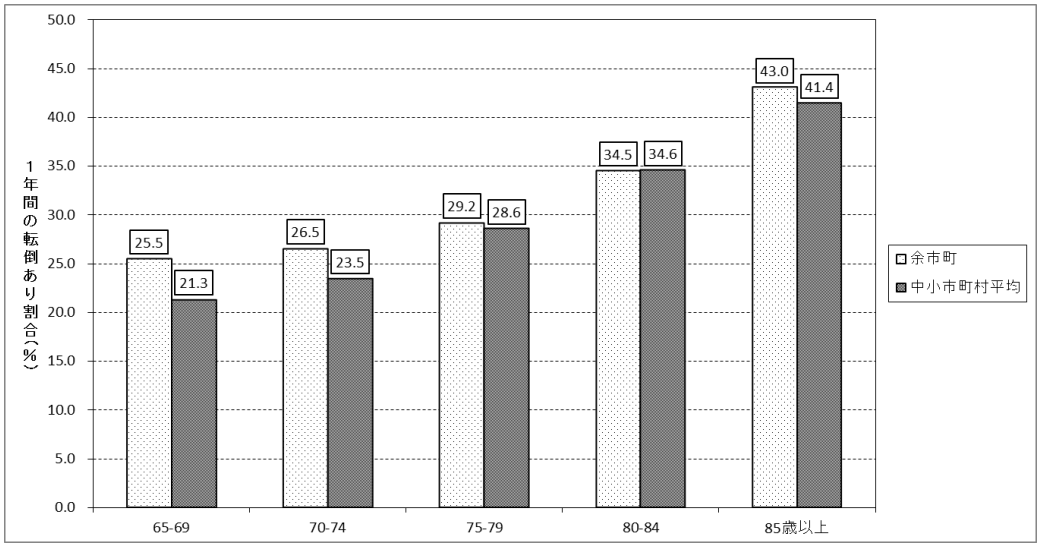


図３　１年間の転倒あり割合

介護予防ニーズ： １年間の転倒あり割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	216	191	194	167	99	867
	%	25.5	26.5	29.2	34.5	43.0	29.4
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	3,374	2,960	3,151	2,736	2,122	14,343
	%	21.3	23.5	28.6	34.6	41.4	27.3
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表３　１年間の転倒あり割合

（4）要介護リスク：物忘れが多い者の割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「物忘れが多い者の割合」は大きな差はみられない。

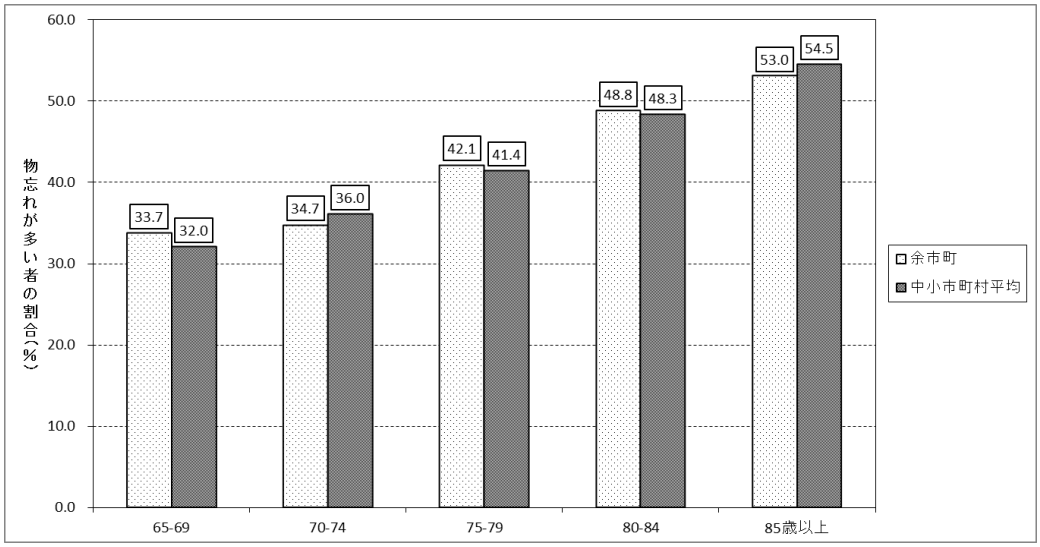


図４　物忘れが多い者の割合

介護予防ニーズ：物忘れが多い者の割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	286	250	280	236	122	1,174
	%	33.7	34.7	42.1	48.8	53.0	39.8
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	5,072	4,549	4,569	3,826	2,791	20,807
	%	32.0	36.0	41.4	48.3	54.5	39.6
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表４　物忘れが多い者の割合

（5）要介護リスク：閉じこもり者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「閉じこもり者割合」は「80-84 歳」でやや高く、「65-69 歳」で高く、「70-74 歳」、「75-79 歳」でとても高い。「85 歳以上」ではとても低くなっている。

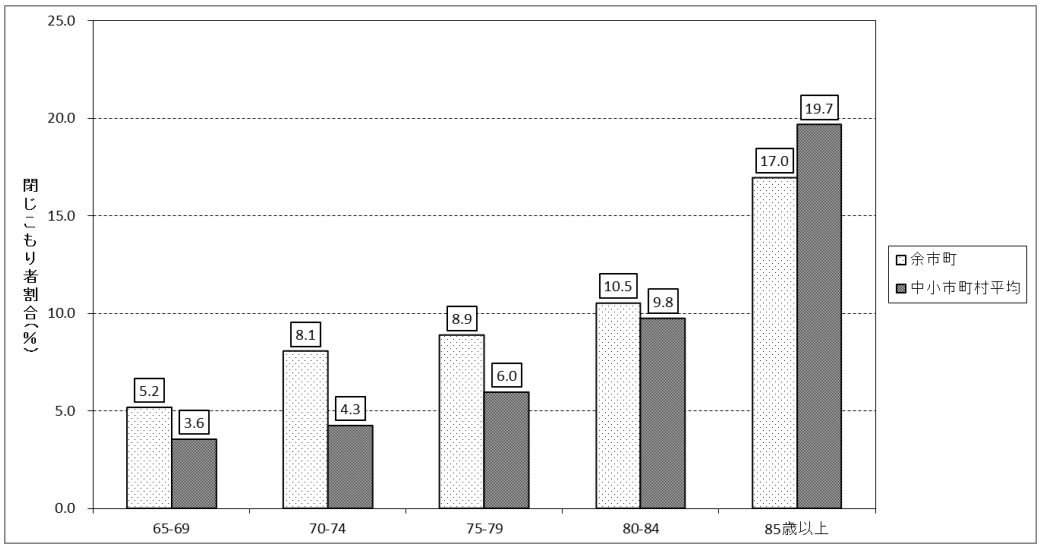


図５　閉じこもり者割合

介護予防ニーズ：閉じこもり者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	44	58	59	51	39	251
	%	5.2	8.1	8.9	10.5	17.0	8.5
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	564	537	658	772	1,008	3,539
	%	3.6	4.3	6.0	9.8	19.7	6.7
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表５　閉じこもり者割合

（6）要介護リスク：うつ割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「うつ割合」は「65-69 歳」、「70-74 歳」でやや高く、「75-79 歳」で高くなっている。

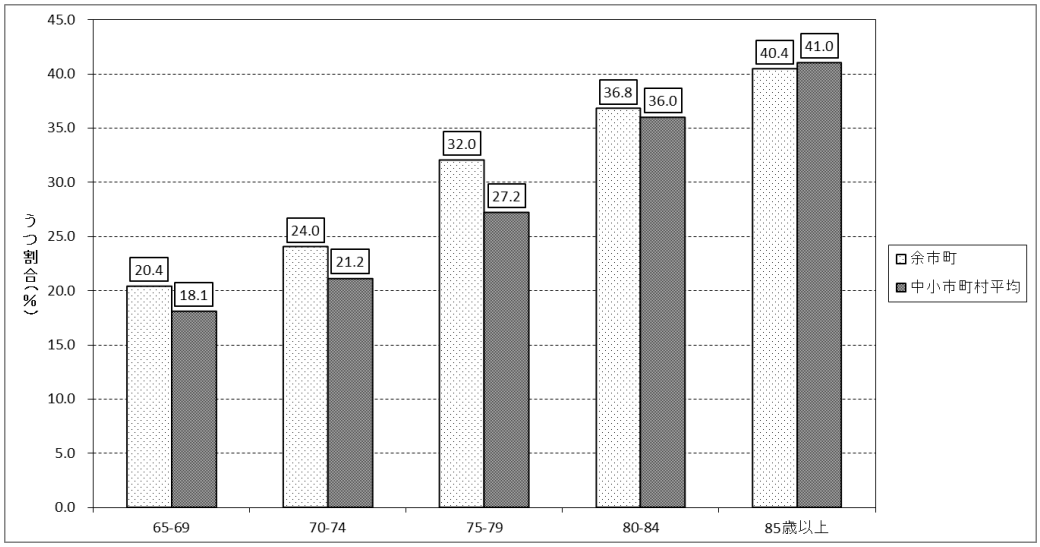


表６　うつ割合

介護予防ニーズ：うつ割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	173	173	213	178	93	830
	%	20.4	24.0	32.0	36.8	40.4	28.2
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	2,865	2,669	3,002	2,849	2,102	13,487
	%	18.1	21.2	27.2	36.0	41.0	25.7
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表６　うつ割合

（7）要介護リスク：口腔機能低下者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「口腔機能低下者割合」は「75-79 歳」でやや高く、「70-74 歳」で高く、「65-69 歳」でとても高い。「85 歳以上」ではとても低くなっている。

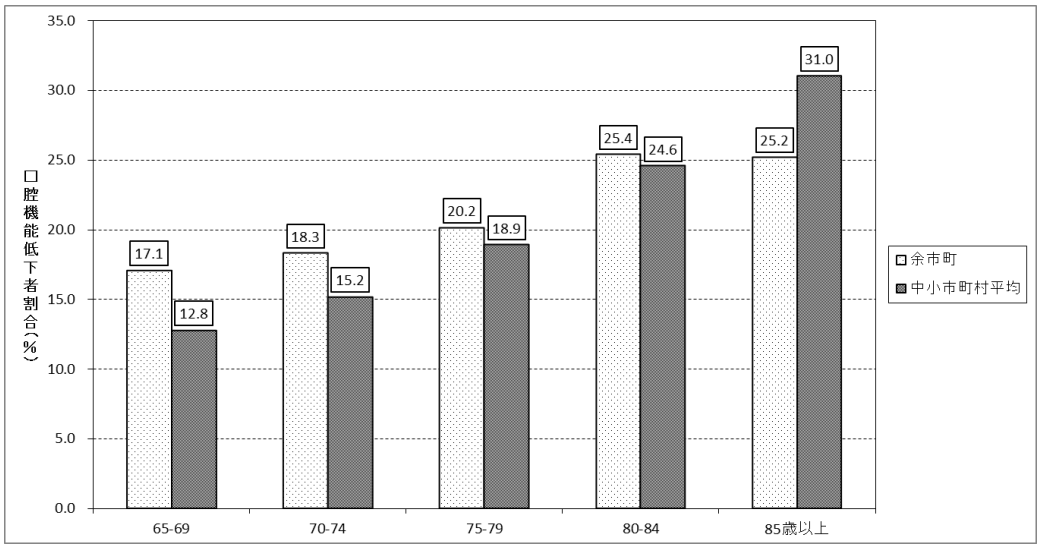


図７　口腔機能低下者割合

介護予防ニーズ：口腔機能低下者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	145	132	134	123	58	592
	%	17.1	18.3	20.2	25.4	25.2	20.1
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	2,025	1,917	2,087	1,946	1,590	9,565
	%	12.8	15.2	18.9	24.6	31.0	18.2
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表７　口腔機能低下者割合

（8）要介護リスク：ＢＭＩ18.5 未満の者の割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「ＢＭＩ18.5 未満の者の割合」は「70-74 歳」、「75-79 歳」でやや低く、「80-84 歳」、「85 歳以上」で低くなっている。

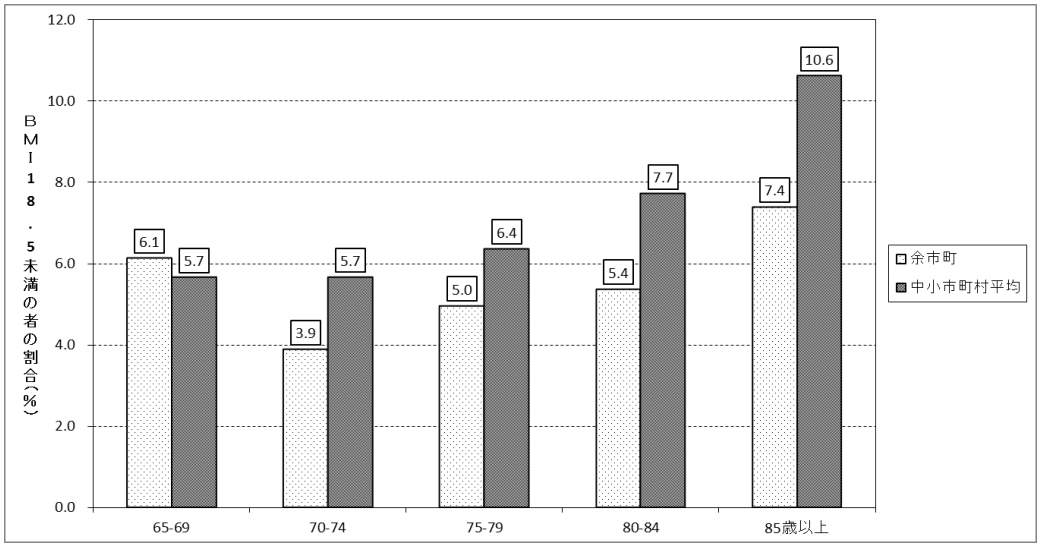


図８　ＢＭＩ18.5 未満の者の割合

介護予防ニーズ：ＢＭＩ18.5未満の者の割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	52	28	33	26	17	156
	%	6.1	3.9	5.0	5.4	7.4	5.3
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	896	715	702	611	544	3,468
	%	5.7	5.7	6.4	7.7	10.6	6.6
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表８　ＢＭＩ18.5 未満の者の割合

（9）要介護リスク：要介護リスク者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「要介護リスク者割合」は「70-74 歳」で高い。「80-84 歳」では低くなっている。

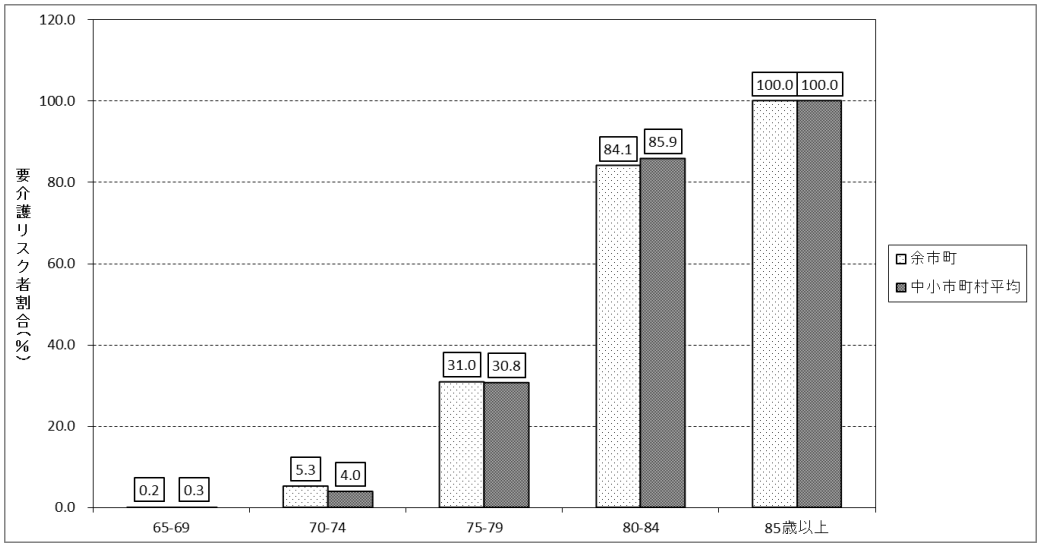


図９　要介護リスク者割合

介護予防ニーズ： 要介護リスク者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	2	38	206	407	230	883
	%	0.2	5.3	31.0	84.1	100.0	30.0
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	43	507	3,397	6,798	5,123	15,868
	%	0.3	4.0	30.8	85.9	100.0	30.2
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表９　要介護リスク者割合

（10）要介護リスク：認知症リスク者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「認知症リスク者割合」は「75-79 歳」でやや高い。「85 歳以上」ではやや低くなっている。

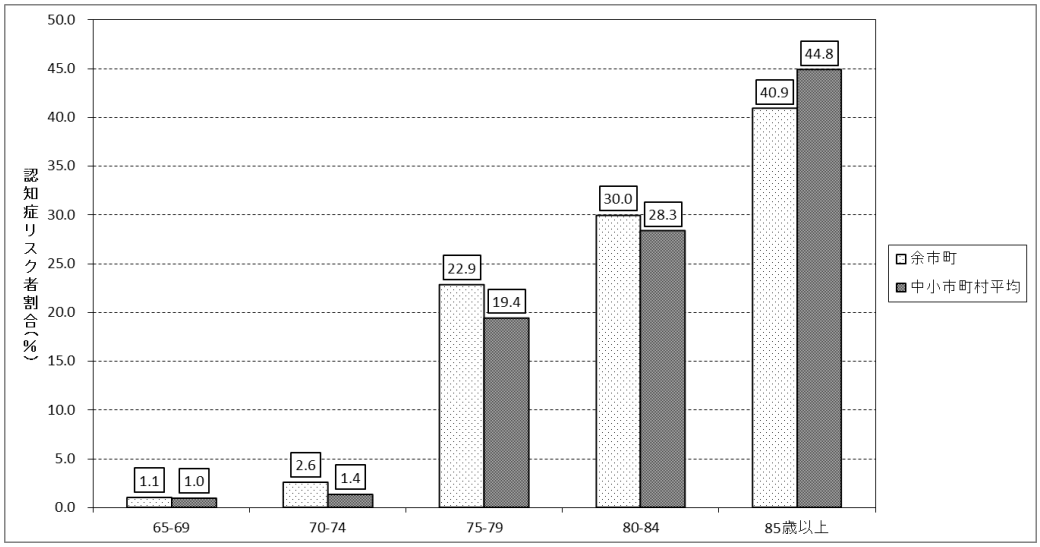


図 10　認知症リスク者割合

介護予防ニーズ：認知症リスク者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	9	19	152	145	94	419
	%	1.1	2.6	22.9	30.0	40.9	14.2
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	157	174	2,142	2,244	2,297	7,014
	%	1.0	1.4	19.4	28.3	44.8	13.4
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 10　認知症リスク者割合

（11）就労：就労していない者の割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「就労していない者の割合」は「75-79 歳」、「85 歳以上」でやや高くなっている。

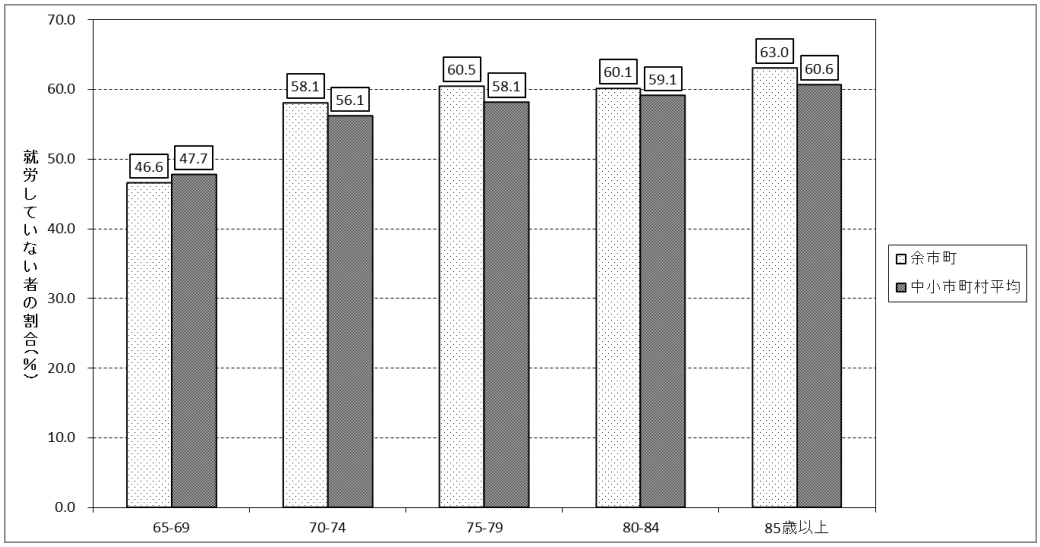


図 11　就労していない者の割合

介護予防ニーズ：就労していない者の割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	395	418	402	291	145	1,651
	%	46.6	58.1	60.5	60.1	63.0	56.0
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	7,560	7,084	6,414	4,679	3,107	28,844
	%	47.7	56.1	58.1	59.1	60.6	54.9
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 11　就労していない者の割合

（12）社会参加：スポーツの会参加者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「スポーツの会参加者割合」は「65-69 歳」から「80-84 歳」で低く、特に「75-79 歳」、「80-84 歳」ではとても低くなっている。

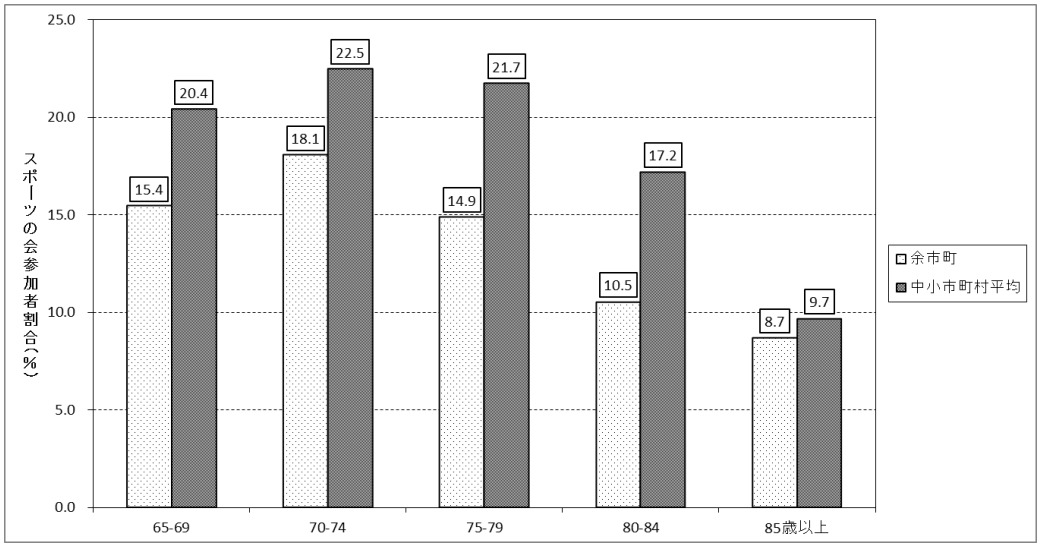


図 12　スポーツの会参加者割合

介護予防ニーズ：スポーツの会参加者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	131	130	99	51	20	431
	%	15.4	18.1	14.9	10.5	8.7	14.6
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	3,231	2,836	2,398	1,361	496	10,322
	%	20.4	22.5	21.7	17.2	9.7	19.7
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 12　スポーツの会参加者割合

（13）社会参加：趣味の会参加者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「趣味の会参加者割合」は「85 歳以上」でとても高い。「65-69 歳」から「75-79 歳」では低く、特に「65-69 歳」ではとても低くなっている。

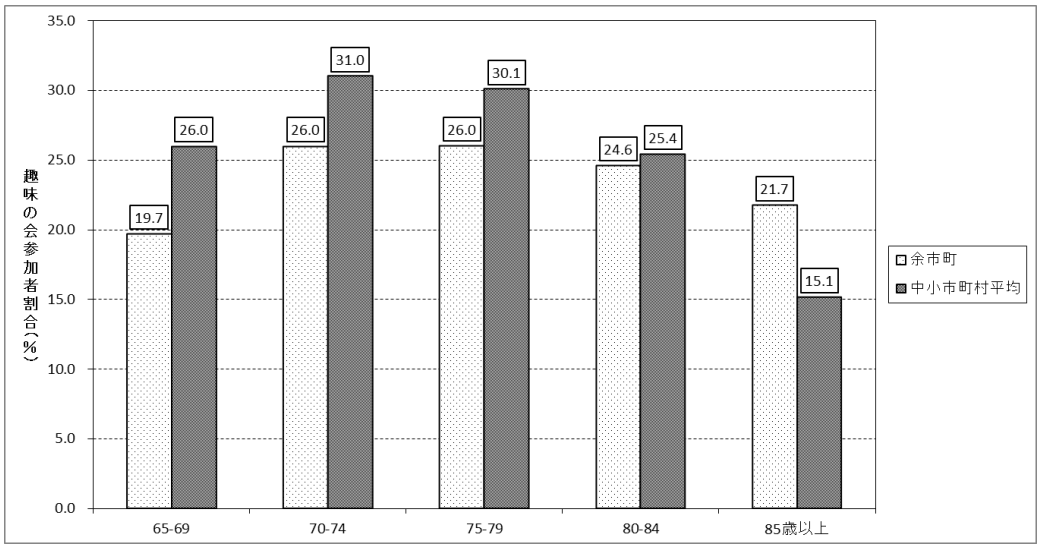


図 13　趣味の会参加者割合

介護予防ニーズ： 趣味の会参加者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	167	187	173	119	50	696
	%	19.7	26.0	26.0	24.6	21.7	23.6
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	4,114	3,913	3,318	2,012	776	14,133
	%	26.0	31.0	30.1	25.4	15.1	26.9
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 13　趣味の会参加者割合

（14）社会参加：ボランティア参加者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「ボランティア参加者割合」は「85 歳以上」でとても高い。「65-69 歳」から「80-84 歳」では低く、特に「65-69 歳」から「75-79 歳」ではとても低くなっている。

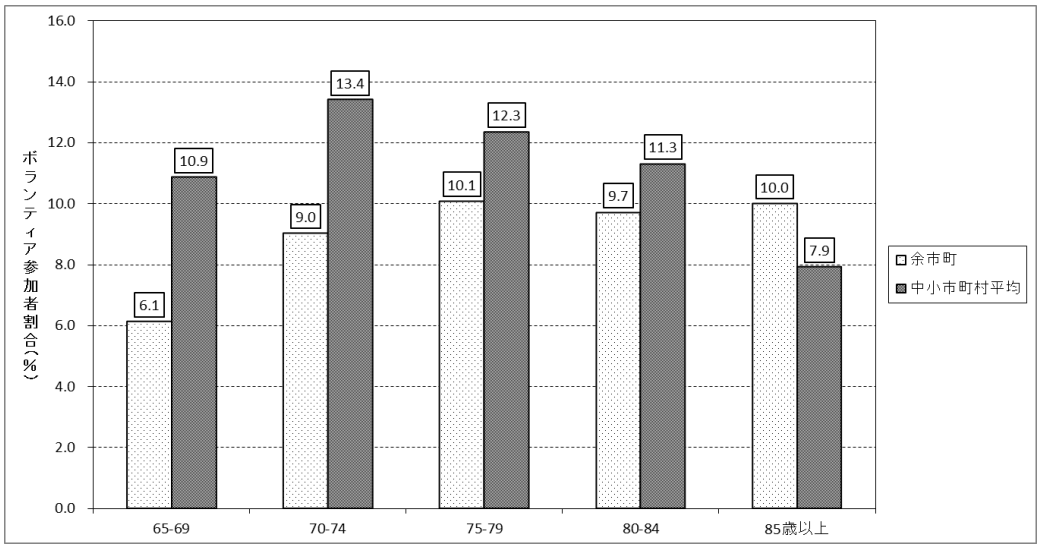


図 14　ボランティア参加者割合

介護予防ニーズ：ボランティア参加者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	52	65	67	47	23	254
	%	6.1	9.0	10.1	9.7	10.0	8.6
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	1,720	1,691	1,362	895	406	6,074
	%	10.9	13.4	12.3	11.3	7.9	11.6
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 14　ボランティア参加者割合

（15）社会参加：学習・教養サークル参加者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「学習・教養サークル参加者割合」は「75-79歳」、「80-84歳」で高い。「70-74歳」では低く、「65-69歳」ではとても低くなっている。

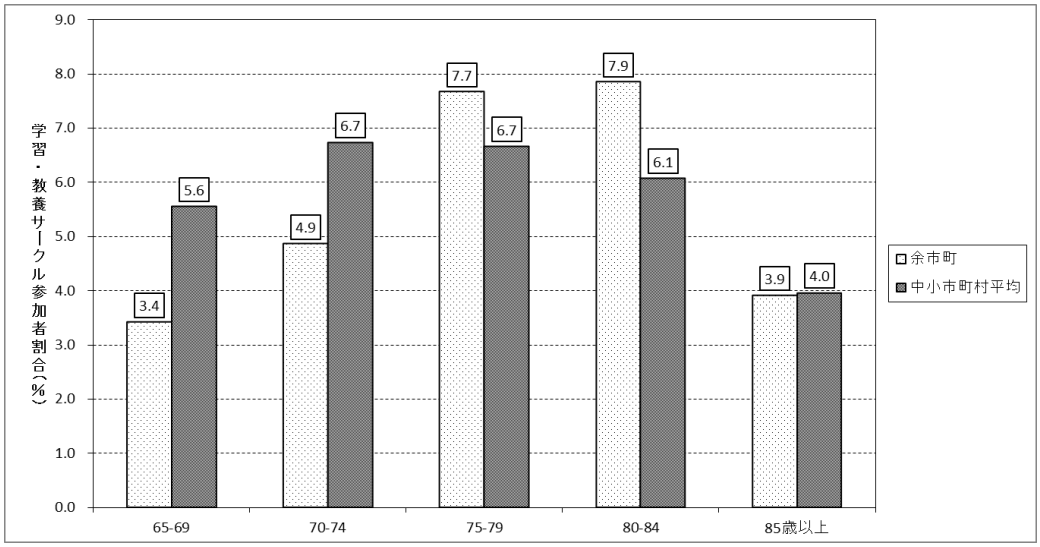


図 15　学習・教養サークル参加者割合

介護予防ニーズ： 学習・ 教養サークル参加者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	29	35	51	38	9	162
	%	3.4	4.9	7.7	7.9	3.9	5.5
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	879	850	735	481	203	3,148
	%	5.6	6.7	6.7	6.1	4.0	6.0
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 15　学習・教養サークル参加者割合

（16）社会参加：特技や経験を他者に伝える活動参加者割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「特技や経験を他者に伝える活動参加者割合」は「85 歳以上」でとても高い。「65-69 歳」、「75-79 歳」、「80-84 歳」では低くなっている。

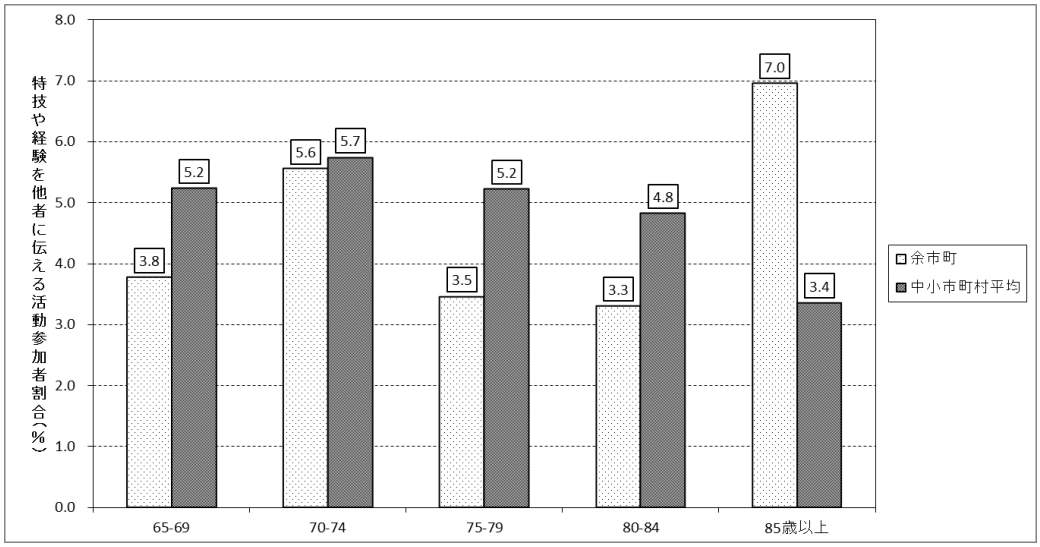


図 16　特技や経験を他者に伝える活動参加者割合

介護予防ニーズ：特技や経験を他者に伝える活動参加者割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	32	40	23	16	16	127
	%	3.8	5.6	3.5	3.3	7.0	4.3
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	829	724	576	382	172	2,683
	%	5.2	5.7	5.2	4.8	3.4	5.1
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 16　特技や経験を他者に伝える活動参加者割合

（17）社会的ネットワーク：友人知人と会う頻度が高い者の割合

余市町と中小市町村平均を比較してみると「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「80-84 歳」でやや低く、「65-69 歳」、「70-74 歳」で低く、「75-79 歳」でとても低くなっている。

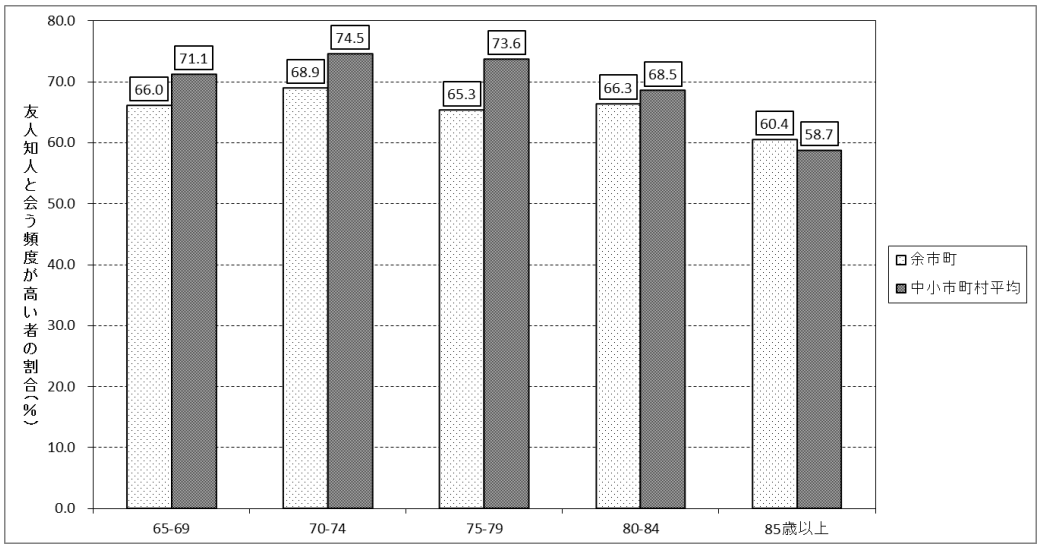


図 17　友人知人と会う頻度が高い者の割合

介護予防ニーズ：友人知人と会う頻度が高い者の割合		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	全体
余市町	人数	560	496	434	321	139	1,950
	%	66.0	68.9	65.3	66.3	60.4	66.2
	サンプル数	848	720	665	484	230	2,947
中小市町村平均	人数	11,262	9,401	8,124	5,422	3,007	37,216
	%	71.1	74.5	73.6	68.5	58.7	70.9
	サンプル数	15,833	12,619	11,032	7,917	5,123	52,524

表 17　友人知人と会う頻度が高い者の割合

②要介護リスク・就労・社会参加・の小地域間比較

（１）要介護リスク

要介護リスクの状況について『余市町全体平均よりも割合が高い小地域』をみてみると、全年齢においては、「虚弱者割合」は「大川」でやや高い。「運動機能低下者割合」は「沢町」で高い。「１年間の転倒あり割合」は「沢町」でやや高い。「物忘れが多い者の割合」は「登」でとても高い。「閉じこもり者割合」は「大川」、「沢町」で高く、「登」でとても高い。「うつ割合」は「沢町」でやや高く、「登」でとても高い。「口腔機能低下者割合」は「大川」でやや高い。「要介護リスク者割合」は「沢町」でとても高い。「ＢＭＩ18.5 未満の者の割合」、「認知症リスク者割合」では、特に目立って割合の高い地域は無い。

		余市町全体 (n=2,947)	黒川 (n=1,259)	大川 (n=984)	沢町 (n=619)	登 (n=52)	
全年齢	虚弱者割合	4.2	3.6	4.9	4.5	1.9	(%)
	運動機能低下者割合	9.8	8.9	9.5	13.1	1.9	
	1年間の転倒あり割合	29.4	28.8	28.6	32.8	30.8	
	物忘れが多い者の割合	39.8	40.5	39.2	39.3	48.1	
	閉じこもり者割合	8.5	6.8	9.6	10.0	13.5	
	うつ割合	28.2	26.7	28.3	30.4	40.4	
	口腔機能低下者割合	20.1	19.1	21.7	19.5	19.2	
	BMI18.5未満の者の割合	5.3	5.4	5.8	4.5	5.8	
	要介護リスク者割合	30.0	29.3	28.8	34.9	17.3	
	認知症リスク者割合	14.2	14.3	13.7	15.2	13.5	

表１－１　要介護リスク（全年齢）

前期高齢者においては、「虚弱者割合」は「大川」でやや高い。「運動機能低下者割合」は「沢町」で高い。「１年間の転倒あり割合」は「登」で高い。「物忘れが多い者の割合」は「登」でとても高い。「閉じこもり者割合」は「大川」で高く、「登」でとても高い。「うつ割合」は「沢町」でやや高く、「登」でとても高い。「口腔機能低下者割合」は「大川」で高い。「要介護リスク者割合」は「沢町」でやや高い。「ＢＭＩ18.5 未満の者の割合」、「認知症リスク者割合」では、特に目立って割合の高い地域は無い。

		余市町全体 (n=1,568)	黒川 (n=683)	大川 (n=518)	沢町 (n=315)	登 (n=33)	
前期高齢者	虚弱者割合	2.2	1.5	3.1	2.5	-	(%)
	運動機能低下者割合	5.1	4.1	5.6	7.3	-	
	1年間の転倒あり割合	26.0	25.6	25.9	27.6	30.3	
	物忘れが多い者の割合	34.2	35.7	32.2	34.6	42.4	
	閉じこもり者割合	6.5	5.1	7.7	7.0	15.2	
	うつ割合	22.1	19.6	23.4	24.8	30.3	
	口腔機能低下者割合	17.7	16.5	20.5	16.5	9.1	
	BMI18.5未満の者の割合	5.1	5.1	5.4	5.1	3.0	
	要介護リスク者割合	2.6	2.2	2.7	3.5	-	
	認知症リスク者割合	1.8	1.2	2.9	1.6	-	

表１－２　要介護リスク（前期高齢者）

後期高齢者においては、「運動機能低下者割合」、「１年間の転倒あり割合」は「沢町」で高い。「閉じこもり者割合」は「大川」でやや高く、「沢町」でとても高い。「要介護リスク者割合」は「沢町」でとても高い。「虚弱者割合」、「物忘れが多い者の割合」、「うつ割合」、「口腔機能低下者割合」、「ＢＭＩ18.5 未満の者の割合」、「認知症リスク者割合」では、特に目立って割合の高い地域は無い。

		余市町全体 (n=1,379)	黒川 (n=576)	大川 (n=466)	沢町 (n=304)	登 (n=19)	
後期高齢者	虚弱者割合	6.5	6.1	6.9	6.6	5.3	(%)
	運動機能低下者割合	15.2	14.6	13.7	19.1	5.3	
	1年間の転倒あり割合	33.4	32.6	31.5	38.2	31.6	
	物忘れが多い者の割合	46.3	46.2	47.0	44.1	57.9	
	閉じこもり者割合	10.8	8.7	11.6	13.2	10.5	
	うつ割合	35.1	35.1	33.7	36.2	57.9	
	口腔機能低下者割合	22.8	22.2	23.2	22.7	36.8	
	BMI18.5未満の者の割合	5.5	5.7	6.2	3.9	10.5	
	要介護リスク者割合	61.1	61.5	57.7	67.4	47.4	
	認知症リスク者割合	28.4	29.9	25.8	29.3	36.8	

表１－３　要介護リスク（後期高齢者）

（2）就労

就労の状況について『余市町全体平均よりも割合が高い小地域』をみてみると、全年齢においては、「就労していない者の割合」は「大川」でやや高い。

前期高齢者においては、「就労していない者の割合」は「大川」で高い。

後期高齢者においては、「就労していない者の割合」は「黒川」でやや高い。

	余市町全体 全年齢(n=2,947) 前期高齢者(n=1,568) 後期高齢者(n=1,379)	黒川 全年齢(n=1,259) 前期高齢者(n=683) 後期高齢者(n=576)	大川 全年齢(n=984) 前期高齢者(n=518) 後期高齢者(n=466)	沢町 全年齢(n=619) 前期高齢者(n=315) 後期高齢者(n=304)	登 全年齢(n=52) 前期高齢者(n=33) 後期高齢者(n=19)	
全年齢	56.0	57.7	59.3	50.4	9.6	(%)
前期高齢者	51.8	52.0	56.9	46.3	12.1	
後期高齢者	60.8	64.4	62.0	54.6	5.3	

表２－１　就労

（３）社会参加

社会参加の状況について『余市町全体平均よりも割合が低い小地域』をみてみると、全年齢においては、「スポーツの会参加者割合」、「学習・教養サークル参加者割合」、「特技や経験を他者に伝える活動参加者割合」は「沢町」でやや低く、「登」でとても低い。「趣味の会参加者割合」は「沢町」、「登」で低い。「ボランティア参加者割合」は「沢町」、「登」でやや低い。

		余市町全体 (n=2,947)	黒川 (n=1,259)	大川 (n=984)	沢町 (n=619)	登 (n=52)	
全年齢	スポーツの会参加者割合	14.6	15.6	15.2	12.0	7.7	(%)
	趣味の会参加者割合	23.6	27.1	23.1	18.1	19.2	
	ボランティア参加者割合	8.6	9.1	8.7	7.8	7.7	
	学習・教養サークル参加者割合	5.5	6.2	5.4	4.5	-	
	特技や経験を他者に伝える活動参加者割合	4.3	4.8	4.2	3.7	-	

表３－１　社会参加（全年齢）

前期高齢者においては、「スポーツの会参加者割合」、「学習・教養サークル参加者割合」、「特技や経験を他者に伝える活動参加者割合」は「大川」でやや低く、「登」でとても低い。「趣味の会参加者割合」は「沢町」、「登」で低い。「ボランティア参加者割合」は「沢町」で低い。

		余市町全体 (n=1,568)	黒川 (n=683)	大川 (n=518)	沢町 (n=315)	登 (n=33)	
前期高齢者	スポーツの会参加者割合	16.6	18.4	15.8	14.6	9.1	(%)
	趣味の会参加者割合	22.6	24.7	22.8	18.1	18.2	
	ボランティア参加者割合	7.5	7.5	7.9	6.3	9.1	
	学習・教養サークル参加者割合	4.1	4.8	3.9	3.2	-	
	特技や経験を他者に伝える活動参加者割合	4.6	5.3	3.9	4.4	-	

表３－２　社会参加（前期高齢者）

後期高齢者においては、「スポーツの会参加者割合」、「ボランティア参加者割合」は「沢町」でやや低い。「趣味の会参加者割合」は「沢町」でとても低い。「学習・教養サークル参加者割合」、「特技や経験を他者に伝える活動参加者割合」は「沢町」で低い。

		余市町全体 (n=1,379)	黒川 (n=576)	大川 (n=466)	沢町 (n=304)	登 (n=19)	
後期高齢者	スポーツの会参加者割合	12.3	12.3	14.6	9.2	5.3	(%)
	趣味の会参加者割合	24.8	29.9	23.4	18.1	21.1	
	ボランティア参加者割合	9.9	10.9	9.7	9.2	5.3	
	学習・教養サークル参加者割合	7.1	7.8	7.1	5.9	-	
	特技や経験を他者に伝える活動参加者割合	4.0	4.3	4.5	3.0	-	

表３－３　社会参加（後期高齢者）

（4）社会的ネットワーク

社会的ネットワークの状況について『余市町全体平均よりも割合が低い小地域』をみてみると、全年齢においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「沢町」でやや低い。

前期高齢者においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「登」でやや低く、「沢町」で低い。

後期高齢者においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「大川」でやや低い。

	余市町全体 全年齢(n=2,947) 前期高齢者(n=1,568) 後期高齢者(n=1,379)	黒川 全年齢(n=1,259) 前期高齢者(n=683) 後期高齢者(n=576)	大川 全年齢(n=984) 前期高齢者(n=518) 後期高齢者(n=466)	沢町 全年齢(n=619) 前期高齢者(n=315) 後期高齢者(n=304)	登 全年齢(n=52) 前期高齢者(n=33) 後期高齢者(n=19)	
全年齢	66.2	68.6	64.9	63.0	67.3	(%)
前期高齢者	67.3	70.3	67.0	61.9	63.6	
後期高齢者	64.8	66.7	62.7	64.1	73.7	

表４－１　社会的ネットワーク

③保険者独自項目の調査結果

余市町独自の調査項目についての結果は以下のとおりである。

【問１】最近１週間のあなたの身体活動（運動習慣や日常生活でどの程度身体を動かしているのか）についておたずねします。
以下の質問では、１回につき少なくとも１０分以上続けて行う身体活動についてのみ考えて、お答えください。
１）この１週間では、強い身体活動（重い荷物の運搬、ジョギングなど身体的にきついと感じるような、かなり呼吸が乱れるような活動）を行った日は何日ありましたか。

この１週間で行った強い身体活動の日数を聞いたところ、「週１日」は 3.3%、「週２日」は 3.3%、「週３日」は 3.3%、「週４日」は 1.7%、「週５日」は 1.9%、「週６日」は 1.2%、「週７日」は 2.0%、「ない」は 65.0%となっている。
年齢別にみると、「ない」は「85 歳以上」で高い。

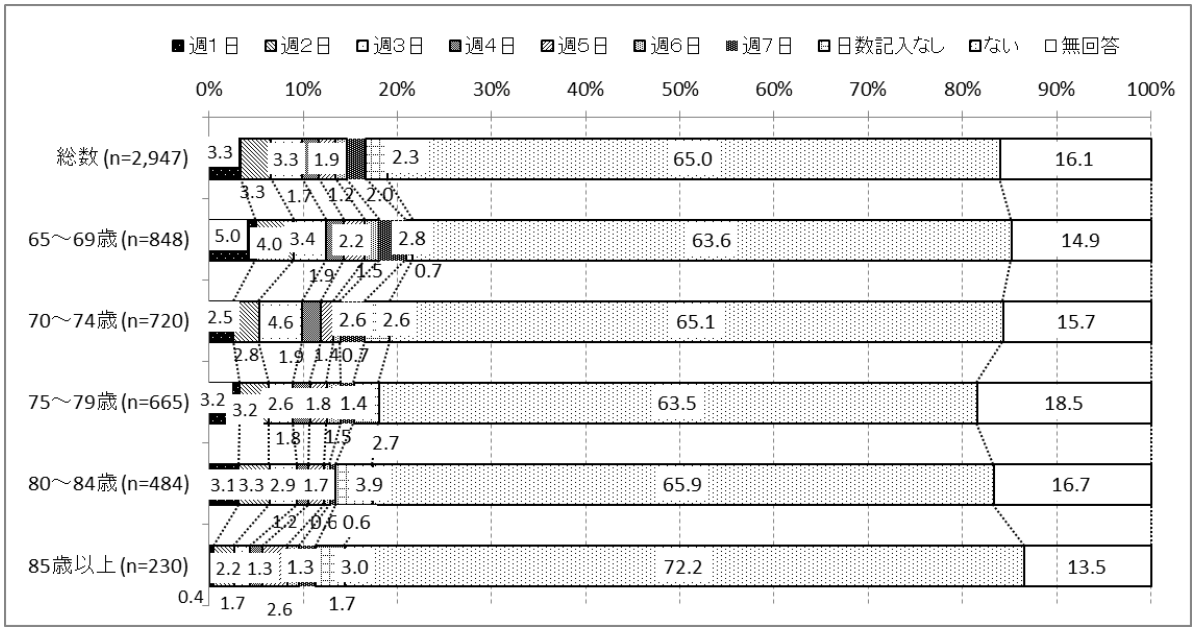


図１　強い身体活動（日数）

		サンプル数	週１日	週２日	週３日	週４日	週５日	週６日	週７日	日数記入なし	ない	無回答
総数	人数	2,947	97	96	97	51	55	34	59	69	1,915	474
	%	100.0	3.3	3.3	3.3	1.7	1.9	1.2	2.0	2.3	65.0	16.1
65～69歳	人数	848	42	34	29	16	19	13	24	6	539	126
	%	100.0	5.0	4.0	3.4	1.9	2.2	1.5	2.8	0.7	63.6	14.9
70～74歳	人数	720	18	20	33	14	10	5	19	19	469	113
	%	100.0	2.5	2.8	4.6	1.9	1.4	0.7	2.6	2.6	65.1	15.7
75～79歳	人数	665	21	21	17	12	12	10	9	18	422	123
	%	100.0	3.2	3.2	2.6	1.8	1.8	1.5	1.4	2.7	63.5	18.5
80～84歳	人数	484	15	16	14	6	8	3	3	19	319	81
	%	100.0	3.1	3.3	2.9	1.2	1.7	0.6	0.6	3.9	65.9	16.7
85歳以上	人数	230	1	5	4	3	6	3	4	7	166	31
	%	100.0	0.4	2.2	1.7	1.3	2.6	1.3	1.7	3.0	72.2	13.5

表１　強い身体活動（日数）

【問１】
１）ある場合は、１日合計してどのくらいの時間そのような活動を行いましたか。

この１週間で強い身体活動を行ったと答えた人（558 人）に、１日あたりの時間を聞いたところ、「30 分未満」は 4.5%、「30 分～１時間未満」は 10.0%、「１～２時間未満」は 25.6%、「２～３時間未満」は 16.3%、「３時間以上」は 36.9%となっている。

年齢別にみると、「30 分未満」、「３時間以上」は「85 歳以上」で、「１～２時間未満」は「70-74 歳」で高い。

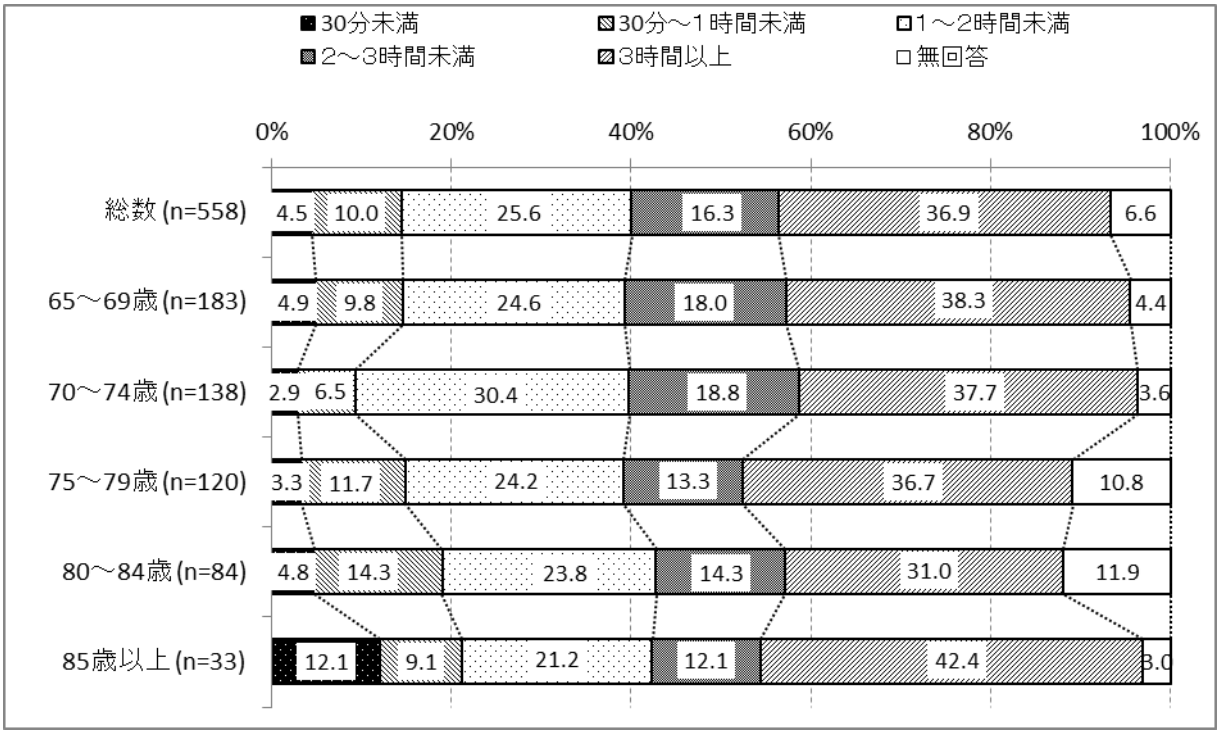


図２　強い身体活動（時間）

		サンプル数	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
総数	人数	558	25	56	143	91	206	37
	%	100.0	4.5	10.0	25.6	16.3	36.9	6.6
65～69歳	人数	183	9	18	45	33	70	8
	%	100.0	4.9	9.8	24.6	18.0	38.3	4.4
70～74歳	人数	138	4	9	42	26	52	5
	%	100.0	2.9	6.5	30.4	18.8	37.7	3.6
75～79歳	人数	120	4	14	29	16	44	13
	%	100.0	3.3	11.7	24.2	13.3	36.7	10.8
80～84歳	人数	84	4	12	20	12	26	10
	%	100.0	4.8	14.3	23.8	14.3	31.0	11.9
85歳以上	人数	33	4	3	7	4	14	1
	%	100.0	12.1	9.1	21.2	12.1	42.4	3.0

表２　強い身体活動（時間）

【問１】
２）この１週間では、中等度の身体活動（軽い荷物の運搬、庭仕事や卓球など身体的にやや負荷がかかり、少し息がはずむような活動）を行った日は何日ありましたか。
歩行やウォーキングは含めないでお答えください。

この１週間で行った中等度の身体活動の日数を聞いたところ、「週１日」は 5.5%、「週２日」は 6.4%、「週３日」は 6.1%、「週４日」は 3.2%、「週５日」は 2.8%、「週６日」は 2.2%、「週７日」は 3.8%、「ない」は 49.9%となっている。

年齢別にみると、「ない」は「85 歳以上」で高い。

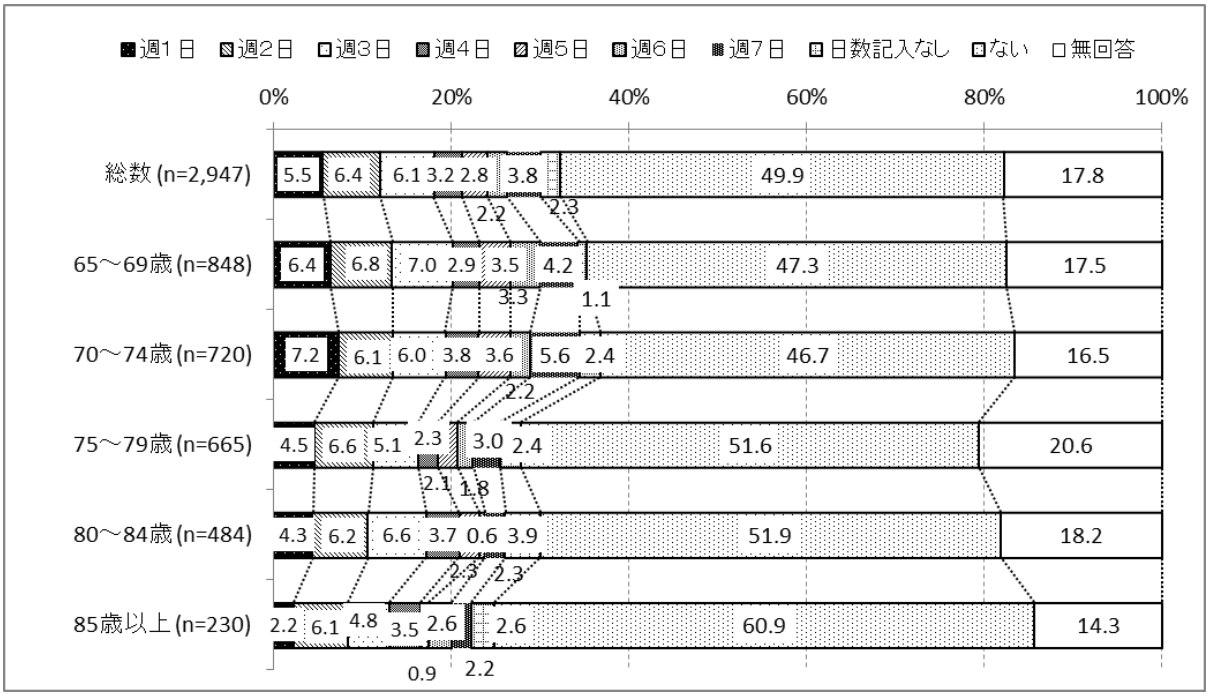


図３　中等度の身体活動（日数）

		サンプル数	週１日	週２日	週３日	週４日	週５日	週６日	週７日	日数記入なし	ない	無回答
総数	人数	2,947	162	190	179	93	83	65	112	67	1,471	525
	%	100.0	5.5	6.4	6.1	3.2	2.8	2.2	3.8	2.3	49.9	17.8
65～69歳	人数	848	54	58	59	25	30	28	36	9	401	148
	%	100.0	6.4	6.8	7.0	2.9	3.5	3.3	4.2	1.1	47.3	17.5
70～74歳	人数	720	52	44	43	27	26	16	40	17	336	119
	%	100.0	7.2	6.1	6.0	3.8	3.6	2.2	5.6	2.4	46.7	16.5
75～79歳	人数	665	30	44	34	15	14	12	20	16	343	137
	%	100.0	4.5	6.6	5.1	2.3	2.1	1.8	3.0	2.4	51.6	20.6
80～84歳	人数	484	21	30	32	18	11	3	11	19	251	88
	%	100.0	4.3	6.2	6.6	3.7	2.3	0.6	2.3	3.9	51.9	18.2
85歳以上	人数	230	5	14	11	8	2	6	5	6	140	33
	%	100.0	2.2	6.1	4.8	3.5	0.9	2.6	2.2	2.6	60.9	14.3

表３　中等度の身体活動（日数）

【問１】
２）ある場合は、１日合計してどのくらいの時間そのような活動を行いましたか。

この１週間で中等度の身体活動を行ったと答えた人（951 人）に、１日あたりの時間を聞いたところ、「30 分未満」は 2.6%、「30 分～１時間未満」は 7.8%、「１～２時間未満」は 24.4%、「２～３時間未満」は 18.4%、「３時間以上」は 37.6%となっている。

年齢別にみると、「１～２時間未満」は「80-84 歳」でやや高い。

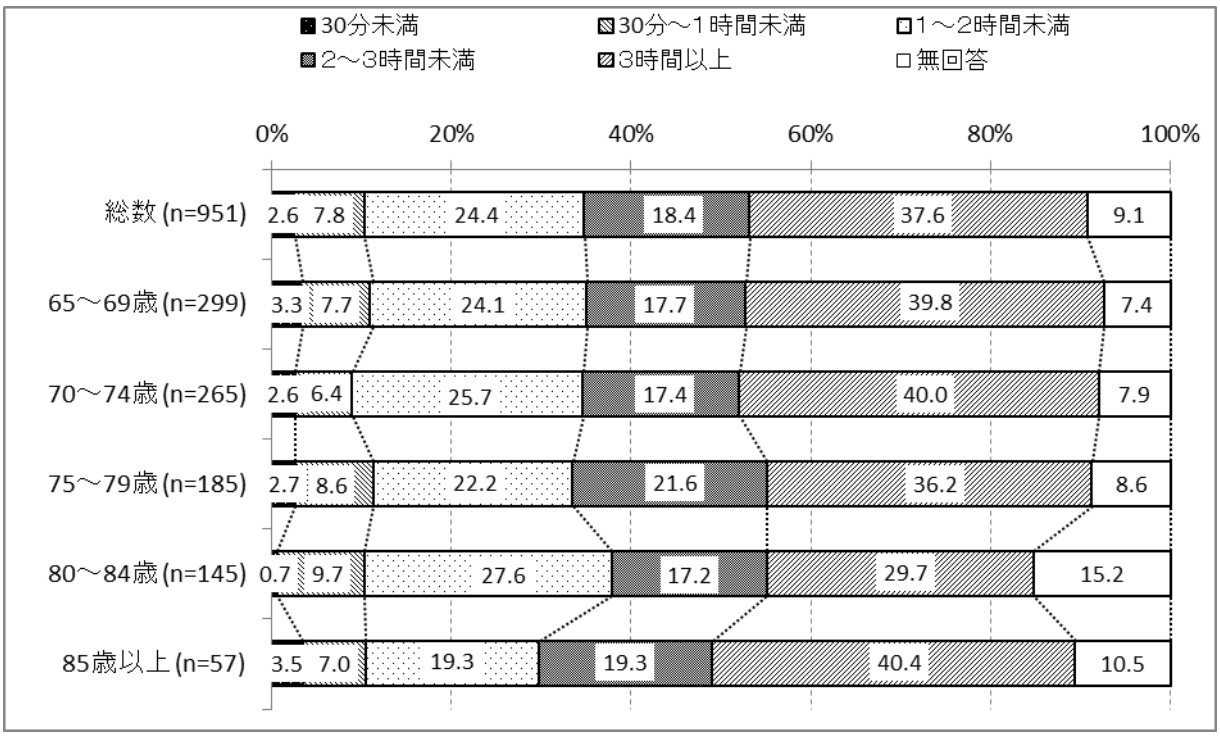


図４　中等度の身体活動（時間）

		サンプル数	30分未満	30分～１時間未満	１～２時間未満	２～３時間未満	３時間以上	無回答
総数	人数	951	25	74	232	175	358	87
	%	100.0	2.6	7.8	24.4	18.4	37.6	9.1
65～69歳	人数	299	10	23	72	53	119	22
	%	100.0	3.3	7.7	24.1	17.7	39.8	7.4
70～74歳	人数	265	7	17	68	46	106	21
	%	100.0	2.6	6.4	25.7	17.4	40.0	7.9
75～79歳	人数	185	5	16	41	40	67	16
	%	100.0	2.7	8.6	22.2	21.6	36.2	8.6
80～84歳	人数	145	1	14	40	25	43	22
	%	100.0	0.7	9.7	27.6	17.2	29.7	15.2
85歳以上	人数	57	2	4	11	11	23	6
	%	100.0	3.5	7.0	19.3	19.3	40.4	10.5

表４　中等度の身体活動（時間）

【問１】
３）この１週間では、１０分間以上続けて歩くことは何日ありましたか。
ここで、歩くとは仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩など、全てを含みます。

この１週間で行った 10 分間以上の歩行日数を聞いたところ、「週１日」は 4.5%、「週２日」は 7.4%、「週３日」は 9.6%、「週４日」は 5.9%、「週５日」は 9.7%、「週６日」は 4.6%、「週７日」は 16.6%、「ない」は 21.6%となっている。

年齢別にみると、「週７日」は「65-69 歳」、「70-74 歳」で、「ない」は「85 歳以上」で高い。

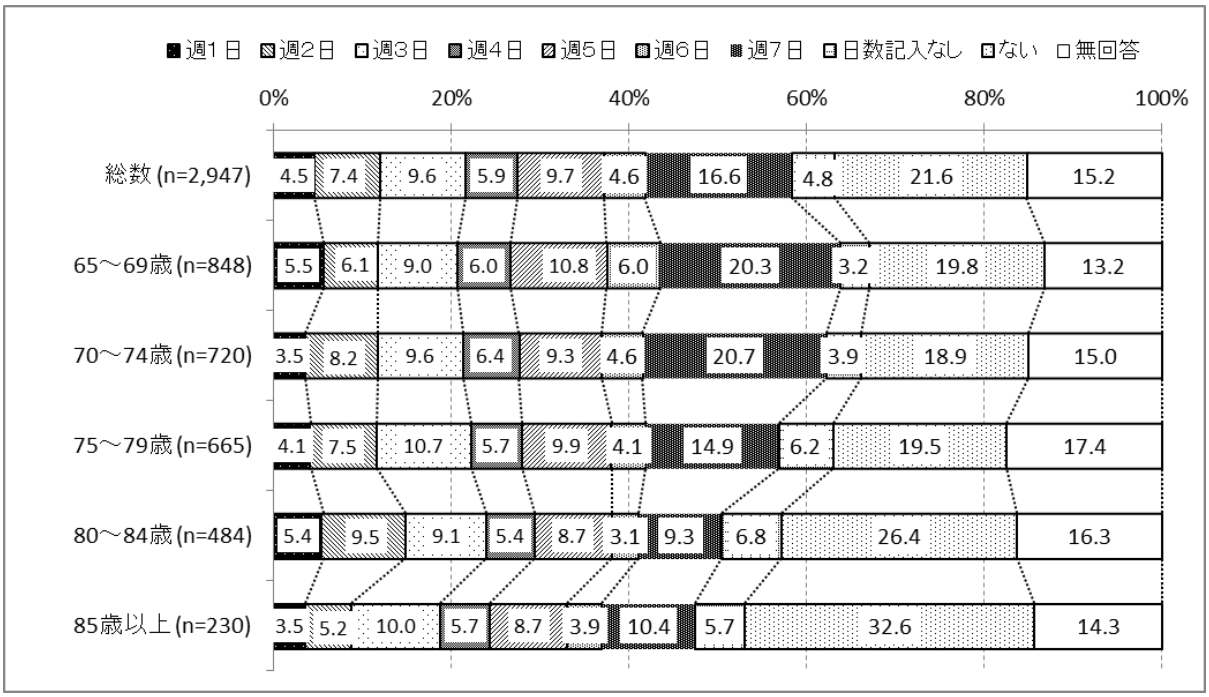


図５　10 分間以上の歩行（日数）

		サンプル数	週１日	週２日	週３日	週４日	週５日	週６日	週７日	日数記入なし	ない	無回答
総数	人数	2,947	133	219	283	174	287	135	489	142	637	448
	%	100.0	4.5	7.4	9.6	5.9	9.7	4.6	16.6	4.8	21.6	15.2
65～69歳	人数	848	47	52	76	51	92	51	172	27	168	112
	%	100.0	5.5	6.1	9.0	6.0	10.8	6.0	20.3	3.2	19.8	13.2
70～74歳	人数	720	25	59	69	46	67	33	149	28	136	108
	%	100.0	3.5	8.2	9.6	6.4	9.3	4.6	20.7	3.9	18.9	15.0
75～79歳	人数	665	27	50	71	38	66	27	99	41	130	116
	%	100.0	4.1	7.5	10.7	5.7	9.9	4.1	14.9	6.2	19.5	17.4
80～84歳	人数	484	26	46	44	26	42	15	45	33	128	79
	%	100.0	5.4	9.5	9.1	5.4	8.7	3.1	9.3	6.8	26.4	16.3
85歳以上	人数	230	8	12	23	13	20	9	24	13	75	33
	%	100.0	3.5	5.2	10.0	5.7	8.7	3.9	10.4	5.7	32.6	14.3

表５　10 分間以上の歩行（日数）

【問１】
３）ある場合は、１日合計してどのくらいの時間そのような活動を行いましたか。

この１週間で 10 分間以上の歩行を行ったと答えた人（1,862 人）に、１日あたりの時間を聞いたところ、「30 分未満」は 5.6%、「30 分～１時間未満」は 20.6%、「１～２時間未満」は 27.2%、「２～３時間未満」は 11.0%、「３時間以上」は 25.7%となっている。

年齢別にみると、「30 分未満」は「85 歳以上」でやや高い。

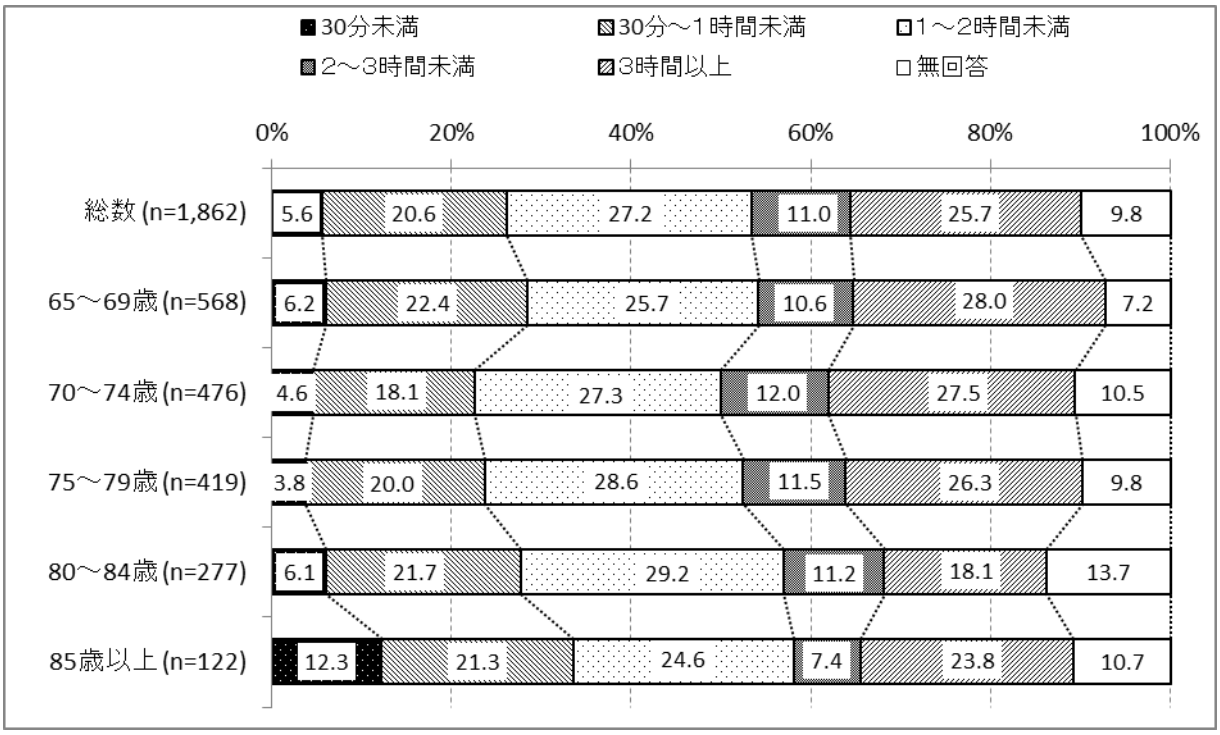


図６　10 分間以上の歩行（時間）

		サンプル数	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
総数	人数	1,862	105	383	507	205	479	183
	%	100.0	5.6	20.6	27.2	11.0	25.7	9.8
65～69歳	人数	568	35	127	146	60	159	41
	%	100.0	6.2	22.4	25.7	10.6	28.0	7.2
70～74歳	人数	476	22	86	130	57	131	50
	%	100.0	4.6	18.1	27.3	12.0	27.5	10.5
75～79歳	人数	419	16	84	120	48	110	41
	%	100.0	3.8	20.0	28.6	11.5	26.3	9.8
80～84歳	人数	277	17	60	81	31	50	38
	%	100.0	6.1	21.7	29.2	11.2	18.1	13.7
85歳以上	人数	122	15	26	30	9	29	13
	%	100.0	12.3	21.3	24.6	7.4	23.8	10.7

表６　10 分間以上の歩行（時間）

【問１】
４）毎日座ったり寝転んだりして過ごしていた時間（仕事中、自宅で、勉強中、余暇時間など）についてです。すなわち、机に向かったり、友人とおしゃべりをしたり、読書をしたり、座ったり、寝転んでテレビを見たり、といった全ての時間を含みます。なお、睡眠時間は含めないでください。平日には、平均で、１日合計してどのくらいの時間座ったり寝転んだりして過ごしましたか。

平日に座ったり寝転んだりして過ごしていた１日あたりの平均時間を聞いたところ、「30 分未満」は 0.4%、「30 分～１時間未満」は 0.6%、「１～２時間未満」は 3.0%、「２～３時間未満」は 6.7%、「３時間以上」は 72.3%となっている。

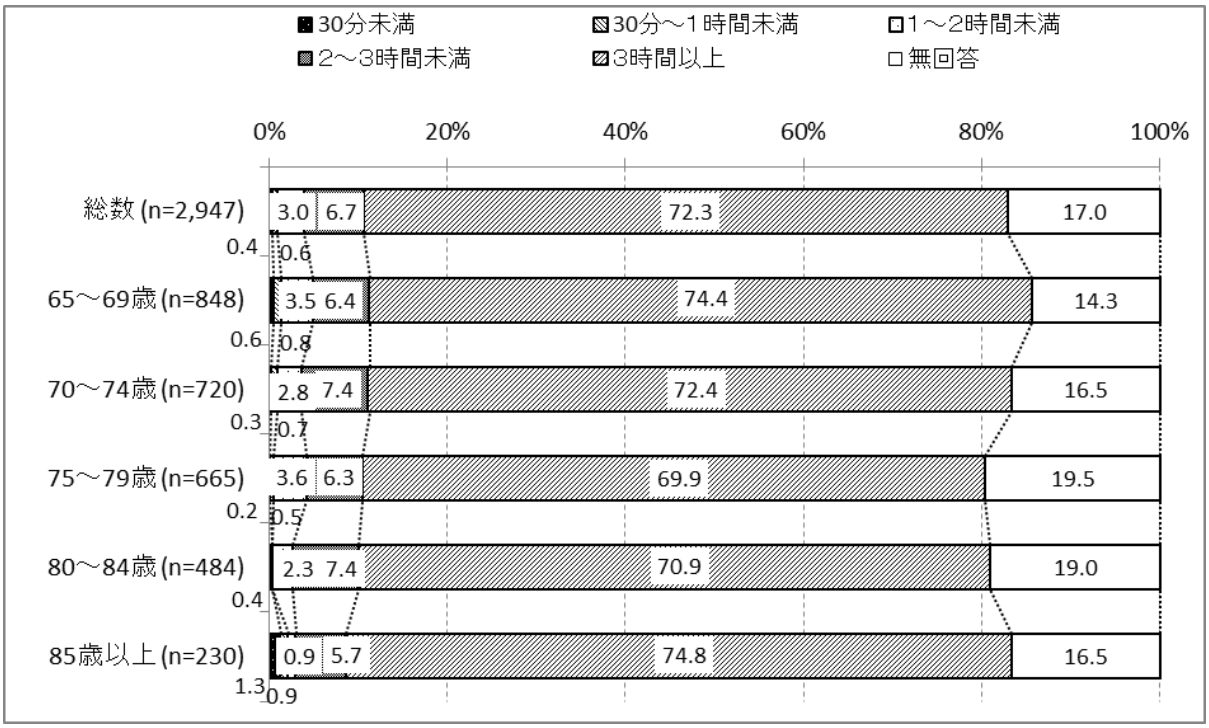


図７　座ったり寝転んだ時間

		サンプル数	30分未満	30分～１時間未満	１～２時間未満	２～３時間未満	３時間以上	無回答
総数	人数	2,947	13	17	87	198	2,132	500
	%	100.0	0.4	0.6	3.0	6.7	72.3	17.0
65～69歳	人数	848	5	7	30	54	631	121
	%	100.0	0.6	0.8	3.5	6.4	74.4	14.3
70～74歳	人数	720	2	5	20	53	521	119
	%	100.0	0.3	0.7	2.8	7.4	72.4	16.5
75～79歳	人数	665	1	3	24	42	465	130
	%	100.0	0.2	0.5	3.6	6.3	69.9	19.5
80～84歳	人数	484	2	-	11	36	343	92
	%	100.0	0.4	-	2.3	7.4	70.9	19.0
85歳以上	人数	230	3	2	2	13	172	38
	%	100.0	1.3	0.9	0.9	5.7	74.8	16.5

表７　座ったり寝転んだ時間

【問２】あなたの食事についておうかがいします。
１）普段、ごはん＋汁物＋主菜＋副菜が揃った食事をどのくらい食べますか。１週間あたりのおおよその回数としてあてはまる番号に１つだけ○をつけてください。例えば、毎日１日３回とも揃っている場合は「３回×７日＝21 回」となります。

ごはん＋汁物＋主菜＋副菜が揃った食事の１週間あたりの回数を聞いたところ、「０回」は 0.7%、「１～２回程度」は 6.4%、「３～７回程度」は 19.3%、「８～14 回程度」は 28.5%、「15～21 回程度」は 41.8%となっている。

年齢別にみると、「３～７回程度」は「80-84 歳」、「85 歳以上」で、「８～14 回程度」、「15～21 回程度」は「65-69 歳」、「70-74 歳」で高い。

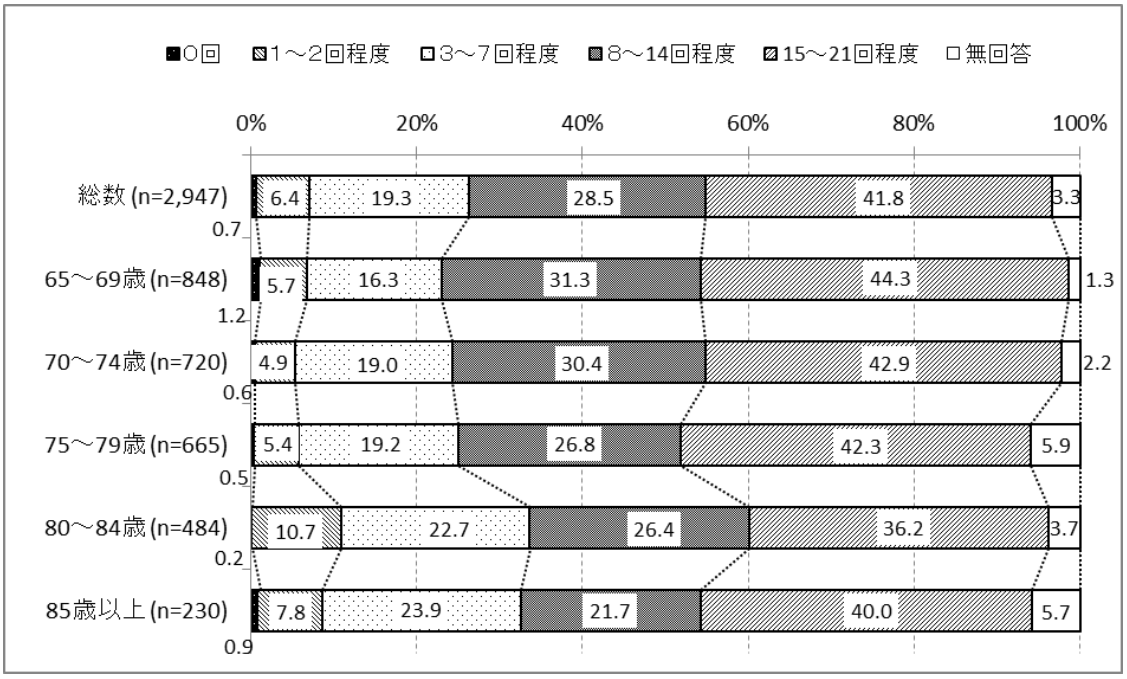


図８　ごはん＋汁物＋主菜＋副菜が揃った食事回数

		サンプル数	０回	１～２回程度	３～７回程度	８～14回程度	15～21回程度	無回答
総数	人数	2,947	20	189	568	840	1,233	97
	%	100.0	0.7	6.4	19.3	28.5	41.8	3.3
65～69歳	人数	848	10	48	138	265	376	11
	%	100.0	1.2	5.7	16.3	31.3	44.3	1.3
70～74歳	人数	720	4	35	137	219	309	16
	%	100.0	0.6	4.9	19.0	30.4	42.9	2.2
75～79歳	人数	665	3	36	128	178	281	39
	%	100.0	0.5	5.4	19.2	26.8	42.3	5.9
80～84歳	人数	484	1	52	110	128	175	18
	%	100.0	0.2	10.7	22.7	26.4	36.2	3.7
85歳以上	人数	230	2	18	55	50	92	13
	%	100.0	0.9	7.8	23.9	21.7	40.0	5.7

表８　ごはん＋汁物＋主菜＋副菜が揃った食事回数

【問２】
２）あなたの最近１ヵ月間の朝食について、主菜と副菜を合わせた皿（品）の数はどのくらいですか。あてはまる番号に１つだけ○をつけてください。主食、汁物、嗜好飲料は除きます。

最近１ヵ月間の朝食の主菜と副菜を合わせた皿（品）の数を聞いたところ、「食べない」は 4.0%、「１皿（１品）」は 10.5%、「２皿（２品）」は 31.8%、「３皿（３品）」は 33.3%、「４皿（４品）以上」は 17.3%となっている。

年齢別にみると、「３皿（３品）」は「70-74 歳」で、「４皿（４品）以上」は「85 歳以上」でやや高い。

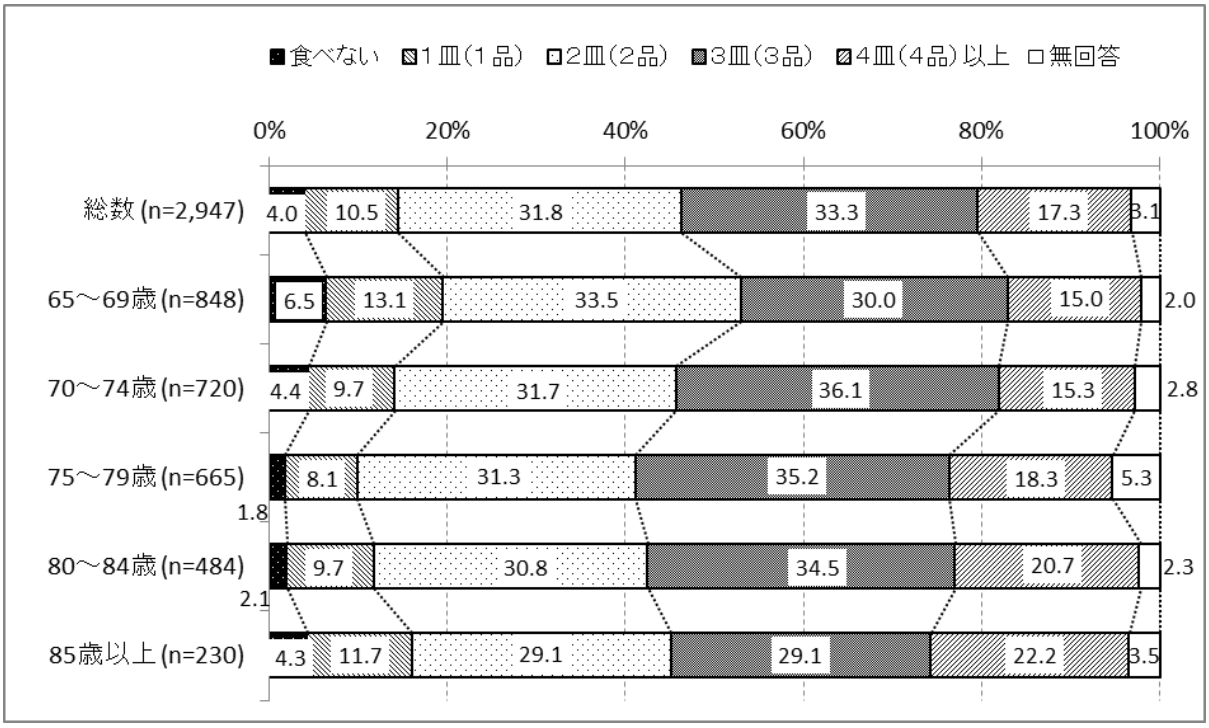


図９　朝食の皿数

		サンプル数	食べない	１皿（１品）	２皿（２品）	３皿（３品）	４皿（４品）以上	無回答
総数	人数	2,947	119	309	936	982	510	91
	%	100.0	4.0	10.5	31.8	33.3	17.3	3.1
65～69歳	人数	848	55	111	284	254	127	17
	%	100.0	6.5	13.1	33.5	30.0	15.0	2.0
70～74歳	人数	720	32	70	228	260	110	20
	%	100.0	4.4	9.7	31.7	36.1	15.3	2.8
75～79歳	人数	665	12	54	208	234	122	35
	%	100.0	1.8	8.1	31.3	35.2	18.3	5.3
80～84歳	人数	484	10	47	149	167	100	11
	%	100.0	2.1	9.7	30.8	34.5	20.7	2.3
85歳以上	人数	230	10	27	67	67	51	8
	%	100.0	4.3	11.7	29.1	29.1	22.2	3.5

表９　朝食の皿数

【問２】
３）あなたがもっとも日本食らしいと考える食事を 10 点、日本食らしくないと考える食事を０点とした場合、あなたの最近１ヵ月間の食事はどこにあてはまると思いますか。あてはまる番号に１つだけ○をつけてください。

もっとも日本食らしいと考える食事を 10 点、日本食らしくないと考える食事を０点とした場合、あなたの最近１ヵ月間の食事の点数を聞いたところ、「０点」は 0.4%、「１点」は 0.3%、「２点」は 0.8%、「３点」は 2.5%、「４点」は 3.0%、「５点」は 14.6%、「６点」は 9.7%、「７点」は 17.2%、「８点」は 20.5%、「９点」は 10.1%、「10 点」は 15.6%となっている。

年齢別にみると、「７点」は「65-69 歳」で、「８点」は「85 歳以上」で、「10 点」は「80-84 歳」で高い。

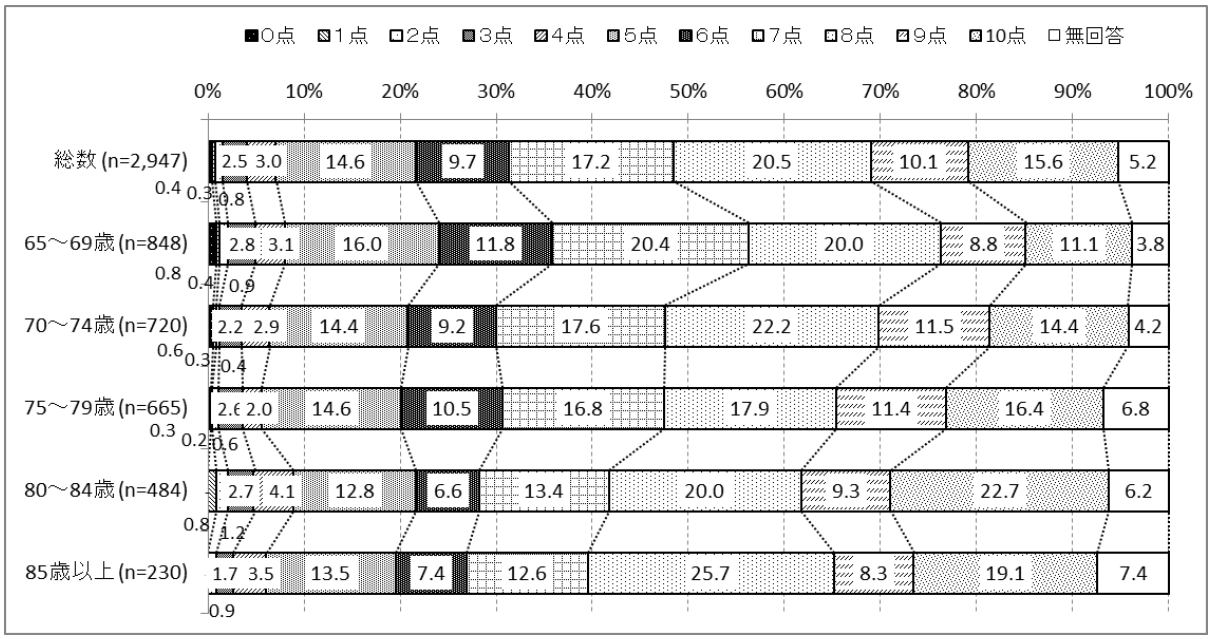


図 10　食事の点数

		サンプル数	0点	1点	2点	3点	4点	5点
総数	人数	2,947	13	10	23	74	88	430
	%	100.0	0.4	0.3	0.8	2.5	3.0	14.6
65～69歳	人数	848	7	3	8	24	26	136
	%	100.0	0.8	0.4	0.9	2.8	3.1	16.0
70～74歳	人数	720	4	2	3	16	21	104
	%	100.0	0.6	0.3	0.4	2.2	2.9	14.4
75～79歳	人数	665	2	1	4	17	13	97
	%	100.0	0.3	0.2	0.6	2.6	2.0	14.6
80～84歳	人数	484	-	4	6	13	20	62
	%	100.0	-	0.8	1.2	2.7	4.1	12.8
85歳以上	人数	230	-	-	2	4	8	31
	%	100.0	-	-	0.9	1.7	3.5	13.5

		6点	7点	8点	9点	10点	無回答
総数	人数	285	506	605	298	461	154
	%	9.7	17.2	20.5	10.1	15.6	5.2
65～69歳	人数	100	173	170	75	94	32
	%	11.8	20.4	20.0	8.8	11.1	3.8
70～74歳	人数	66	127	160	83	104	30
	%	9.2	17.6	22.2	11.5	14.4	4.2
75～79歳	人数	70	112	119	76	109	45
	%	10.5	16.8	17.9	11.4	16.4	6.8
80～84歳	人数	32	65	97	45	110	30
	%	6.6	13.4	20.0	9.3	22.7	6.2
85歳以上	人数	17	29	59	19	44	17
	%	7.4	12.6	25.7	8.3	19.1	7.4

表 10　食事の点数

【問３】あなたが地域で、生活支援のボランティアをする意向についてうかがいます。
１）あなたが住む地域に困っている人がいたら、無償で引き受けても良いと思うサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

あなたが住む地域に困っている人がいた場合、無償で引き受けても良いと思うサービスを挙げてもらったところ、「見守り・安否確認」（23.5%）、「話し相手」（21.8%）、「電球交換・ゴミ出し・ちょっとした力仕事」（15.2%）などが挙げられた。

年齢別にみると、「見守り・安否確認」、「買い物代行」、「車での移送」は年齢が高くなるにつれて減少する。

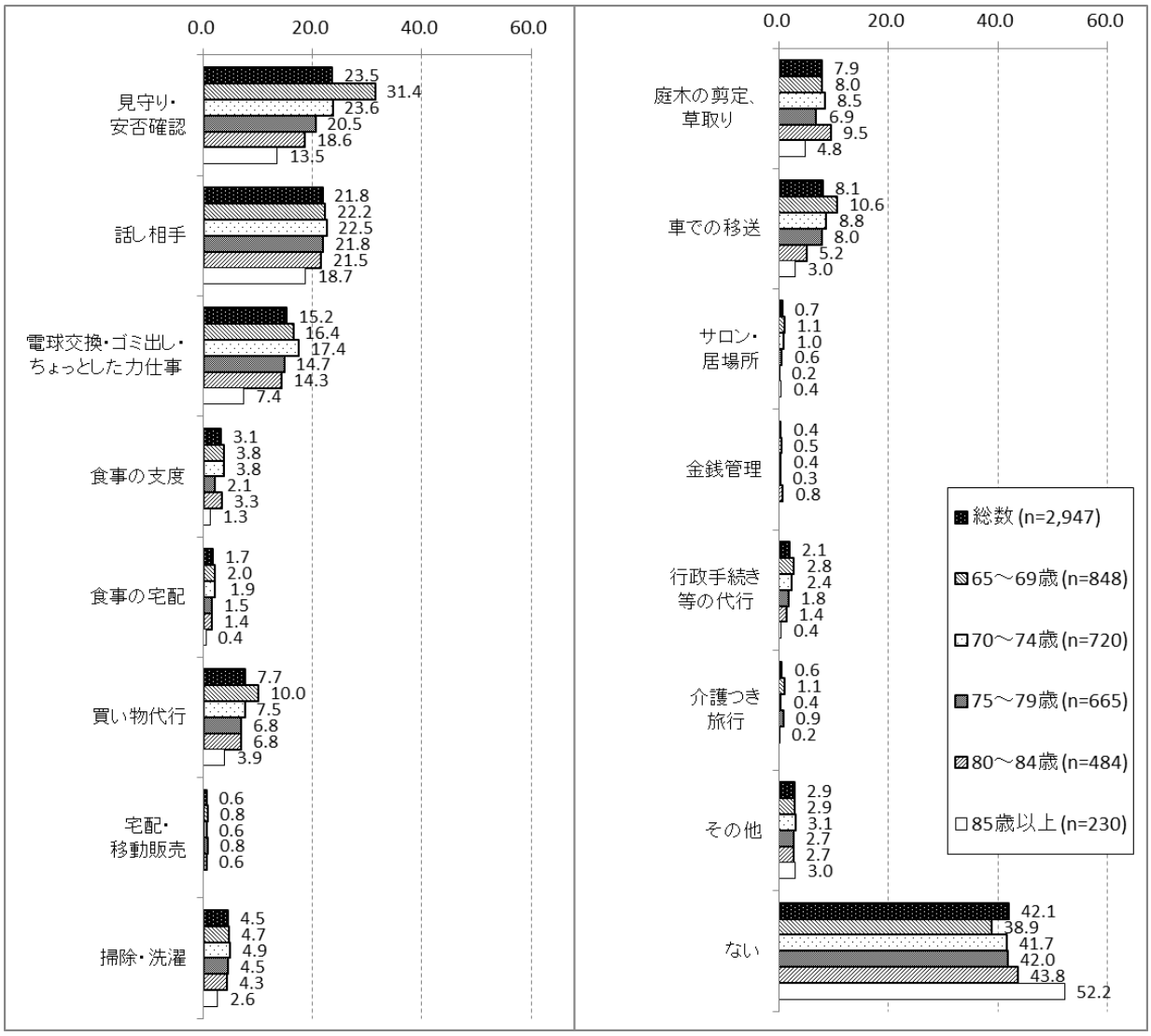


図 11　無償で引き受けても良いサービス

		サンプル数	見守り・安否確認	話し相手	電球交換・ゴミ出し・軽い力仕事	食事の支度	食事の宅配	買い物代行	宅配・移動販売	掃除・洗濯	庭木の剪定、草取り
総数	人数	2,947	693	642	448	92	49	226	19	132	232
	%	100.0	23.5	21.8	15.2	3.1	1.7	7.7	0.6	4.5	7.9
65～69歳	人数	848	266	188	139	32	17	85	7	40	68
	%	100.0	31.4	22.2	16.4	3.8	2.0	10.0	0.8	4.7	8.0
70～74歳	人数	720	170	162	125	27	14	54	4	35	61
	%	100.0	23.6	22.5	17.4	3.8	1.9	7.5	0.6	4.9	8.5
75～79歳	人数	665	136	145	98	14	10	45	5	30	46
	%	100.0	20.5	21.8	14.7	2.1	1.5	6.8	0.8	4.5	6.9
80～84歳	人数	484	90	104	69	16	7	33	3	21	46
	%	100.0	18.6	21.5	14.3	3.3	1.4	6.8	0.6	4.3	9.5
85歳以上	人数	230	31	43	17	3	1	9	-	6	11
	%	100.0	13.5	18.7	7.4	1.3	0.4	3.9	-	2.6	4.8

		車での移送	サロン・居場所	金銭管理	行政手続き等の代行	介護つき旅行	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	238	22	13	61	19	85	1,241	333	4,545
	%	8.1	0.7	0.4	2.1	0.6	2.9	42.1	11.3	154.2
65～69歳	人数	90	9	4	24	9	25	330	60	1,393
	%	10.6	1.1	0.5	2.8	1.1	2.9	38.9	7.1	164.3
70～74歳	人数	63	7	3	17	3	22	300	74	1,141
	%	8.8	1.0	0.4	2.4	0.4	3.1	41.7	10.3	158.5
75～79歳	人数	53	4	2	12	6	18	279	98	1,001
	%	8.0	0.6	0.3	1.8	0.9	2.7	42.0	14.7	150.5
80～84歳	人数	25	1	4	7	1	13	212	69	721
	%	5.2	0.2	0.8	1.4	0.2	2.7	43.8	14.3	149.0
85歳以上	人数	7	1	-	1	-	7	120	32	289
	%	3.0	0.4	-	0.4	-	3.0	52.2	13.9	125.7

表 11　無償で引き受けても良いサービス

【問３】
２）あなたが住む地域に困っている人がいたら、有償なら引き受けても良いと思うサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

あなたが住む地域に困っている人がいた場合、有償なら引き受けても良いと思うサービスを挙げてもらったところ、「話し相手」（8.4％）、「見守り・安否確認」（7.9％）、「電球交換・ゴミ出し・ちょっとした力仕事」（6.4％）などが挙げられた。

年齢別にみると、「見守り・安否確認」、「買い物代行」、「車での移送」は年齢が高くなるにつれて減少する。

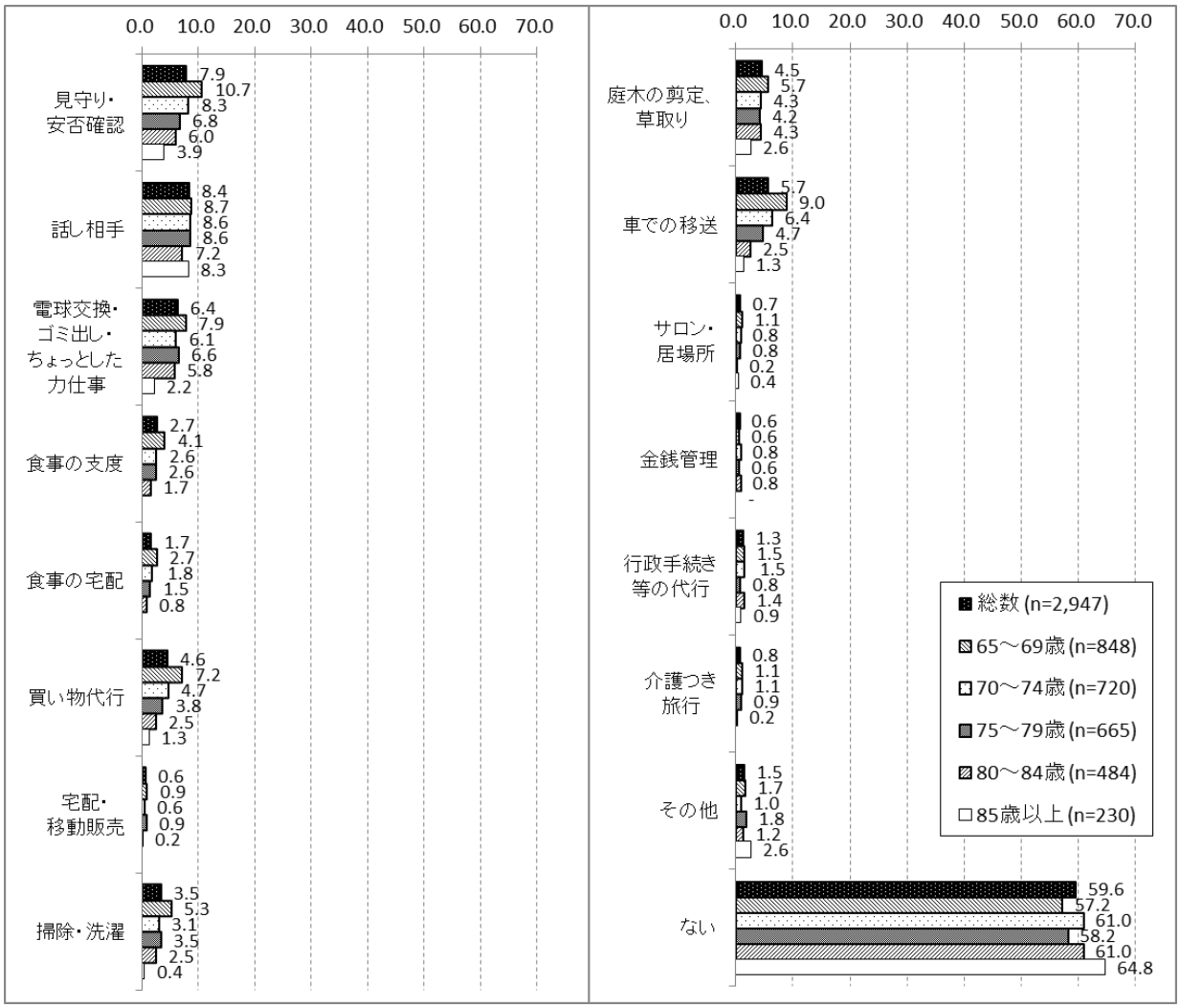


図 12　有償なら引き受けても良いサービス

		サンプル数	見守り・安否確認	話し相手	電球交換・ゴミ出し・軽い力仕事	食事の支度	食事の宅配	買い物代行	宅配・移動販売	掃除・洗濯	庭木の剪定、草取り
総数	人数	2,947	234	247	188	79	50	135	19	103	134
	%	100.0	7.9	8.4	6.4	2.7	1.7	4.6	0.6	3.5	4.5
65～69歳	人数	848	91	74	67	35	23	61	8	45	48
	%	100.0	10.7	8.7	7.9	4.1	2.7	7.2	0.9	5.3	5.7
70～74歳	人数	720	60	62	44	19	13	34	4	22	31
	%	100.0	8.3	8.6	6.1	2.6	1.8	4.7	0.6	3.1	4.3
75～79歳	人数	665	45	57	44	17	10	25	6	23	28
	%	100.0	6.8	8.6	6.6	2.6	1.5	3.8	0.9	3.5	4.2
80～84歳	人数	484	29	35	28	8	4	12	1	12	21
	%	100.0	6.0	7.2	5.8	1.7	0.8	2.5	0.2	2.5	4.3
85歳以上	人数	230	9	19	5	-	-	3	-	1	6
	%	100.0	3.9	8.3	2.2	-	-	1.3	-	0.4	2.6

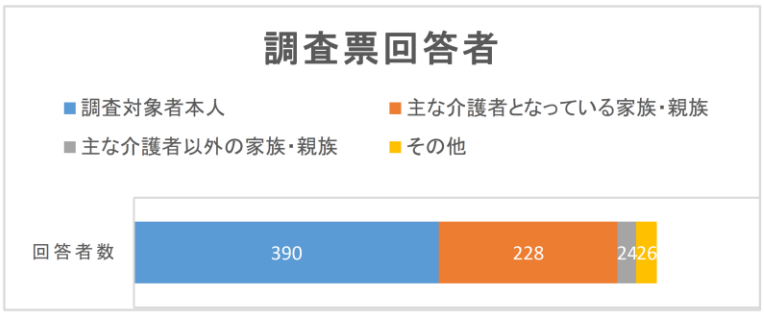
		車での移送	サロン・居場所	金銭管理	行政手続き等の代行	介護つき旅行	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	168	22	19	38	24	45	1,755	502	3,762
	%	5.7	0.7	0.6	1.3	0.8	1.5	59.6	17.0	127.7
65～69歳	人数	76	9	5	13	9	14	485	111	1,174
	%	9.0	1.1	0.6	1.5	1.1	1.7	57.2	13.1	138.4
70～74歳	人数	46	6	6	11	8	7	439	114	926
	%	6.4	0.8	0.8	1.5	1.1	1.0	61.0	15.8	128.6
75～79歳	人数	31	5	4	5	6	12	387	124	829
	%	4.7	0.8	0.6	0.8	0.9	1.8	58.2	18.6	124.7
80～84歳	人数	12	1	4	7	1	6	295	105	581
	%	2.5	0.2	0.8	1.4	0.2	1.2	61.0	21.7	120.0
85歳以上	人数	3	1	-	2	-	6	149	48	252
	%	1.3	0.4	-	0.9	-	2.6	64.8	20.9	109.6

表 12　有償なら引き受けても良いサービス

2.「在宅介護実態調査」の結果について

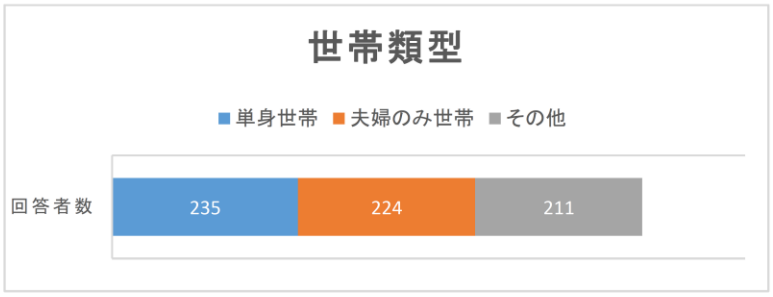
問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数回答可）

	回答者数
1 調査対象者本人	390
2 主な介護者となっている家族・親族	228
3 主な介護者以外の家族・親族	24
4 その他	26
合計	668



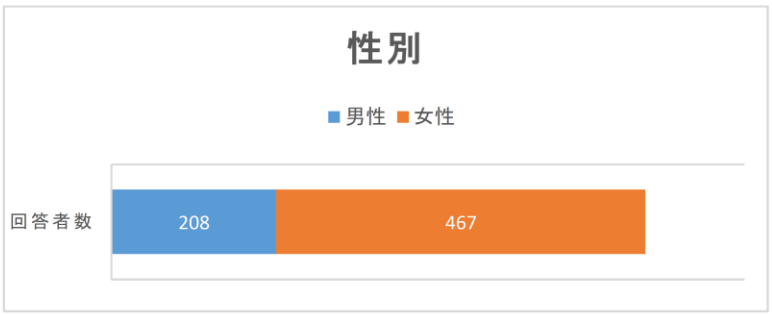
問2 世帯類型について、ご回答ください（１つを選択）

	回答者数
1 単身世帯	235
2 夫婦のみ世帯	224
3 その他	211
合計	670



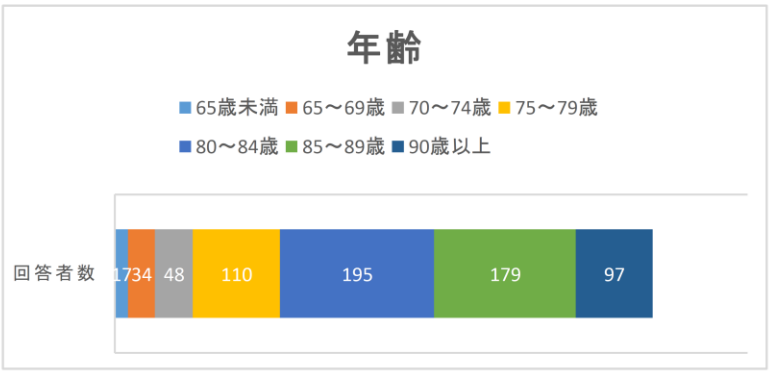
問3 ご本人の性別について、ご回答ください（１つを選択）

	回答者数
1 男性	208
2 女性	467
合計	675



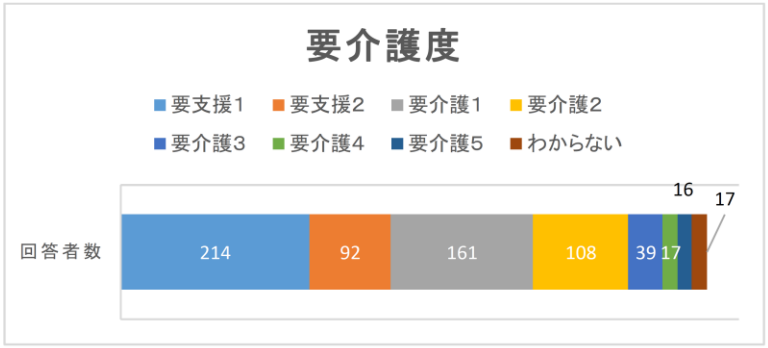
問4 ご本人の年齢について、ご回答ください（１つを選択）

	回答者数
1 65歳未満	17
2 65～69歳	34
3 70～74歳	48
4 75～79歳	110
5 80～84歳	195
6 85～89歳	179
7 90歳以上	97
合計	680



問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください（１つを選択）

	回答者数
１ 要支援１	214
２ 要支援２	92
３ 要介護１	161
４ 要介護２	108
５ 要介護３	39
６ 要介護４	17
７ 要介護５	16
８ わからない	17
合計	664

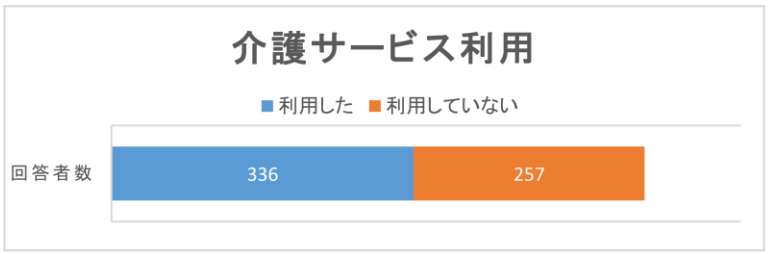


問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（１つを選択）

	回答者数
１ 入所・入居は検討していない	489
２ 入所・入居を検討している	115
３ すでに入所・入居申込みをしている	54
合計	658

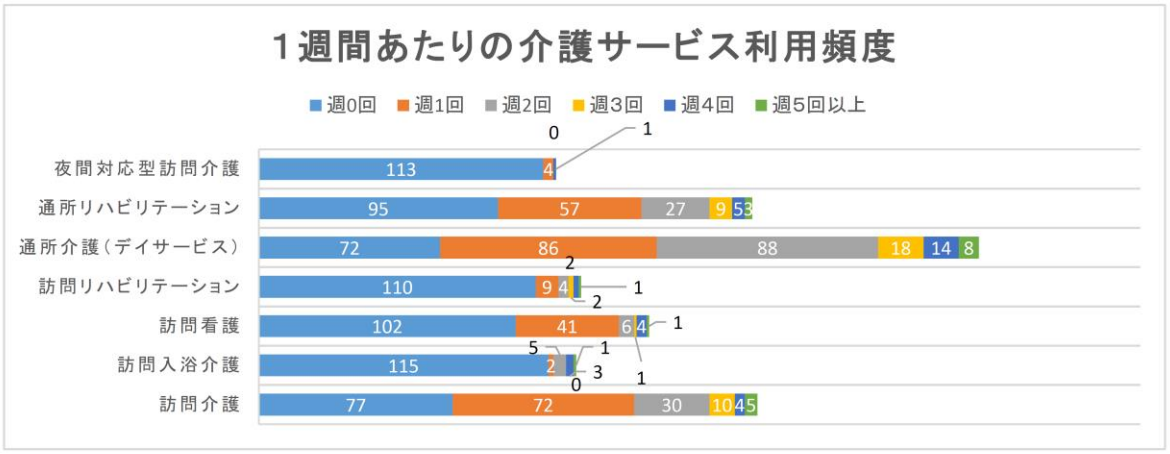
問7 過去１年の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか（１つを選択）

	回答者数
１ 利用した	336
２ 利用していない	257
合計	593

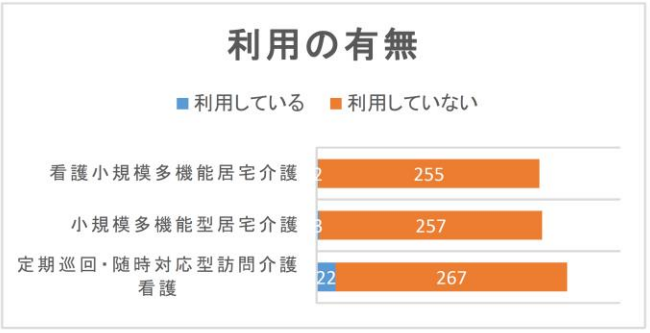


問8 介護保険サービスを利用した場合、その種類と頻度について、ご回答ください（複数回答可）

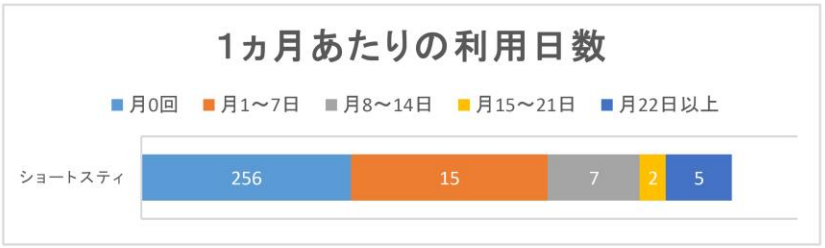
	週0回	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回以上
A 訪問介護	77	72	30	10	4	5
B 訪問入浴介護	115	2	5	0	3	1
C 訪問看護	102	41	6	1	4	1
D 訪問リハビリテーション	110	9	4	2	2	1
E 通所介護（デイサービス）	72	86	88	18	14	8
F 通所リハビリテーション	95	57	27	9	5	3
G 夜間対応型訪問介護	113	4	0	0	1	0



	利用している	利用していない
H　定期巡回・随時対応型訪問介護看護	22	267
I　小規模多機能型居宅介護	3	257
J　看護小規模多機能居宅介護	2	255



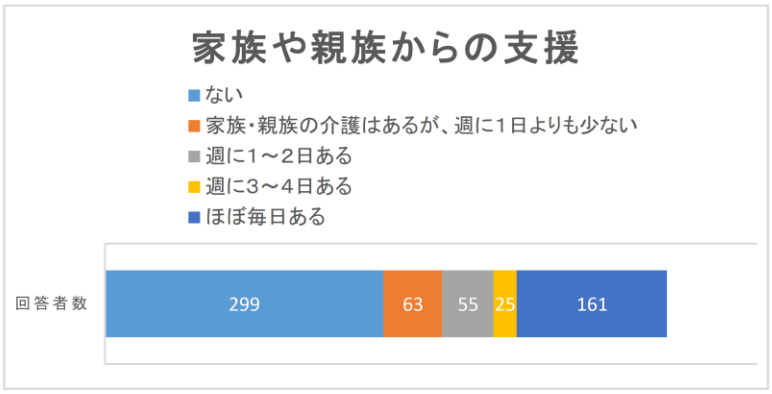
	月0回	月1～7日	月8～14日	月15～21日	月22日以上
K　ショートスティ	256	15	7	2	5



	利用していない	月１回程度	月2回程度	月３回程度	月４回程度
L　居宅療養管理指導	256	13	1	0	4

問9　ご家族やご親族の方からの介護は、週にどれくらいありますか。（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（１つを選択）

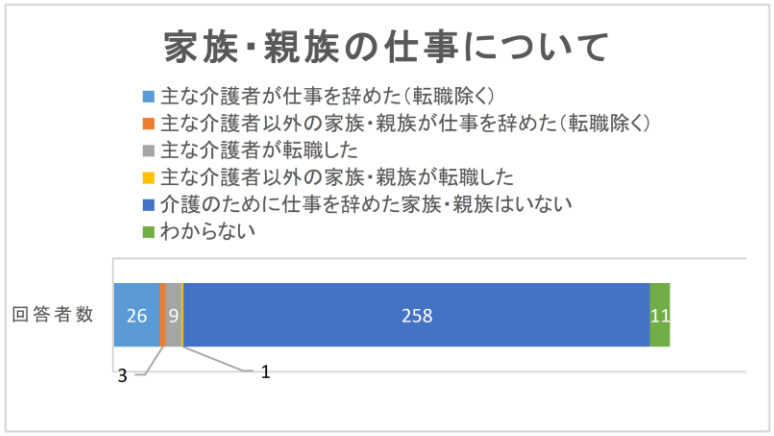
	回答者数
1 ない	299
2 家族・親族の介護はあるが、週に１日よりも少ない	63
3 週に１～２日ある	55
4 週に３～４日ある	25
5 ほぼ毎日ある	161
合計	603



B票　主な介護者の方について、お伺いします。

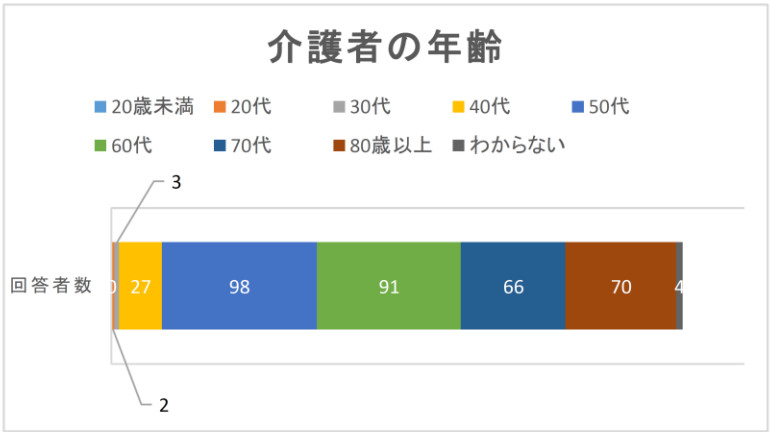
問1　ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として、過去１年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数回答可）

	回答者数
1 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	26
2 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	3
3 主な介護者が転職した	9
4 主な介護者以外の家族・親族が転職した	1
5 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	258
6 わからない	11
合計	308



問2　主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。

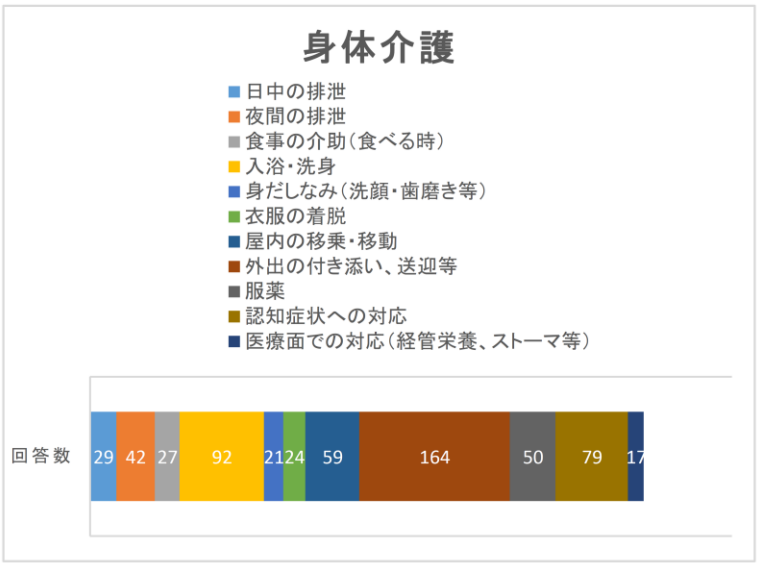
	回答者数
1 20歳未満	0
2 20代	2
3 30代	3
4 40代	27
5 50代	98
6 60代	91
7 70代	66
8 80歳以上	70
9 わからない	4
合計	361



問3 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（３つまで選択可）

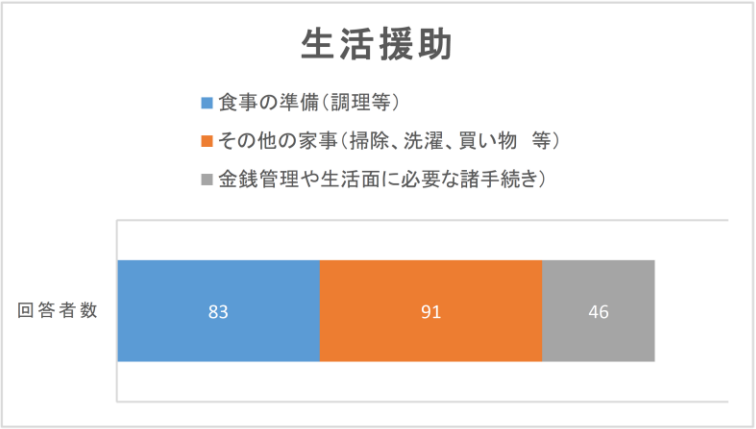
（身体介護）

	回答数
1 日中の排泄	29
2 夜間の排泄	42
3 食事の介助（食べる時）	27
4 入浴・洗身	92
5 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	21
6 衣服の着脱	24
7 屋内の移乗・移動	59
8 外出の付き添い、送迎等	164
9 服薬	50
10 認知症状への対応	79
11 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	17
合計	604



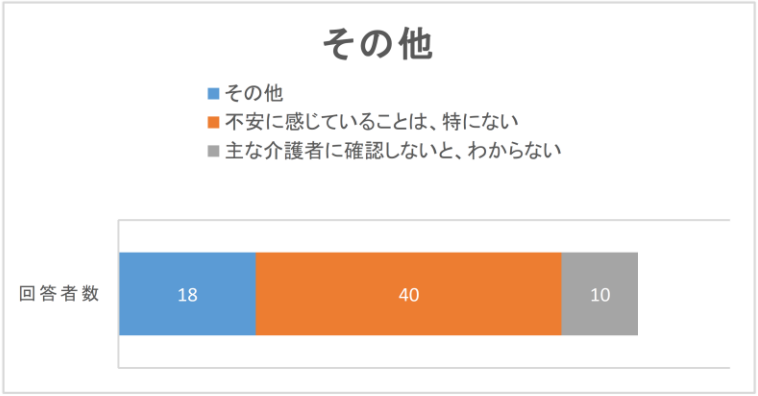
（生活援助）

	回答者数
12 食事の準備（調理等）	83
13 その他の家事（掃除、洗濯、買い物　等）	91
14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き）	46
合計	220



（その他）

	回答者数
15 その他	18
16 不安に感じていることは、特にない	40
17 主な介護者に確認しないと、わからない	10
合計	68

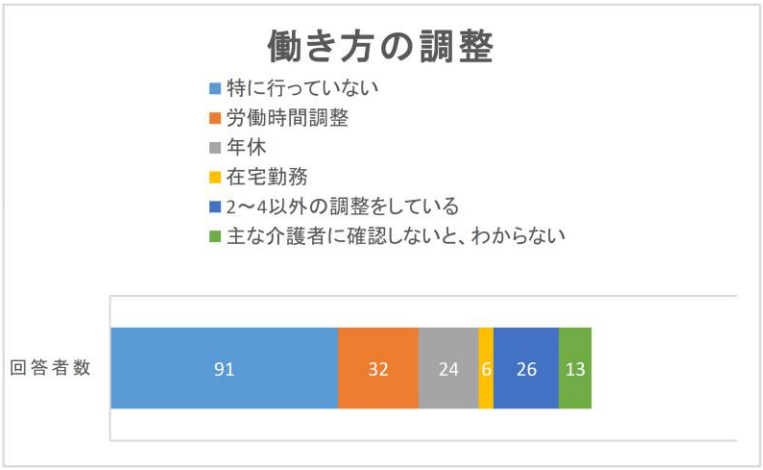


問4 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。

	回答者数
1 フルタイムで働いている	145
2 パートタイムで働いている	59
3 働いていない	175
4 主な介護者に確認しないと、わからない	11
合計	390

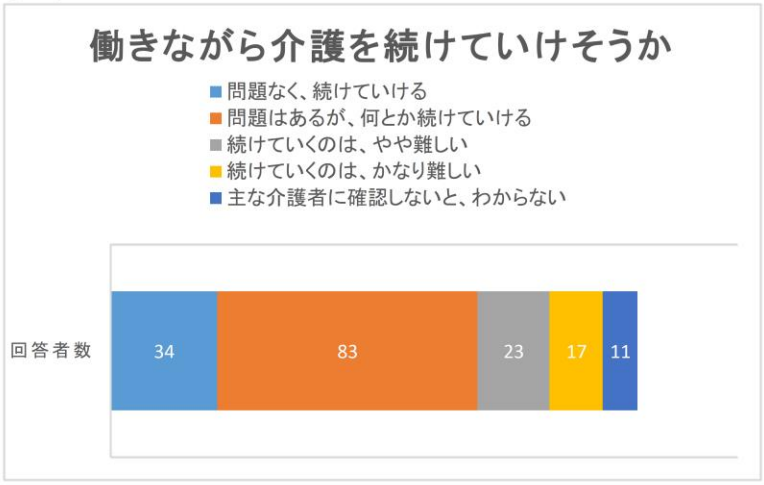
問5 問4で1.2と回答した方について
主な介護者の方は、介護するにあたって、何か働き方について調整をしていますか。（複数回答可）

	回答者数
1 特に行っていない	91
2 労働時間調整	32
3 年休	24
4 在宅勤務	6
5 2～4以外の調整をしている	26
6 主な介護者に確認しないと、わからない	13
合計	192



問6 問４で１.2と回答した方
働きながら介護を続けていけそうですか。

	回答者数
1 問題なく、続けていける	34
2 問題はあるが、何とか続けていける	83
3 続けていくのは、やや難しい	23
4 続けていくのは、かなり難しい	17
5 主な介護者に確認しないと、わからない	11
合計	168



３．余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会設置要綱

（設置）

第１条　老人福祉法（昭和３８年法律第１３３号）第２０条の８に基づく余市町高齢者保健福祉計画及び介護保険法（平成９年法律第１２３号）第１１７条に基づく余市町介護保険事業計画の作成にあたって、広く町民各層の意見を計画に反映させるため、余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会（以下「推進懇談会」という。）を設置する。

（組織）

第２条　推進懇談会は、委員２０人以内で組織する。

２　委員は、次に掲げる関係機関等の中から町長が委嘱する。

（１）被保険者代表

（２）介護・福祉関係機関

（３）保健・医療関係機関

（４）学識経験者

（５）その他一般町民団体等

（任期）

第３条　委員の任期は、推進懇談会の目標達成までとする。

（会長等）

第４条　推進懇談会に会長１名及び副会長２名を置く。

２　会長及び副会長は、委員の互選により選出する。

３　会長は、推進懇談会を代表し、会務を総理する。

４　副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

（会議）

第５条　推進懇談会は、必要に応じて会長が招集する。

２　会議の議長は、会長があたる。

（庶務）

第６条　推進懇談会の庶務は、民生部高齢者福祉課において行う。

（委任）

第７条　この告示に定めるもののほか、推進懇談会の運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附　則

この告示は、平成１７年８月１日から施行する。

附　則

この告示は、平成２０年４月１日から施行する。

４．第７期「余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会」委員名簿

任　期　自　平成２９年　８月　１日
至　平成３０年　３月３１日

	推薦依頼団体名	役　　職	氏　　名	要　　綱
①	第１号被保険者（公募）	公　募　者	竹下　道子	第１号
②	社会福祉法人 余市町社会福祉協議会	事 務 局 長	照井　芳明	第２号
③	社会福祉法人　よいち福祉会	管　理　者	古﨑　俊充	第２号
④	社会福祉法人　徳風会	事　務　長	寺井　孝典	第２号
⑤	医療法人社団　誠仁会	統 括 部 長	上坂　政明	第２号
⑥	余市町民生委員協議会	会　　長	新見　信浩	第２号
⑦	余市グループホーム連絡協議会	副　会　長	鈴木　志功	第２号
⑧	余市医師会	理　　事	林　　和秀	第３号
⑨	余市歯科医師会	副　会　長	福井　光行	第３号
⑩	余市町保健推進委員会	副　会　長	石崎　ヒサ卫	第３号
⑪	北後志ケア連絡会	会　　長	瀬野尾　智哉	第４号
⑫	余市町老人クラブ連合会	会　　長	吉田　　正	第５号
⑬	余市町食生活改善推進員会	副　会　長	中鉢　倉雄	第５号
⑭	余市町認知症の人を支える家族の会	会　　長	菊地　彌一郎	第５号

5. 第7期「余市町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進懇談会」開催経過

平成２９年８月２９日　第１回推進懇談会

（１）会長・副会長の選出

～会長に林委員、副会長に新見委員、吉田委員を選出

（２）第６期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画の進捗状況について説明と意見交換

①介護保険サービスの利用状況について

②介護費用額の推移について

③人口の推移について

④要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移について

（３）第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画の策定について説明と意見交換

①策定スケジュールについて

②介護保険事業計画の策定に係る国及び北海道指針について

③北海道医療計画作成指針について

④介護保険法の改正のポイントについて

平成２９年１０月３０日　第２回推進懇談会

（１）第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画の策定について説明と意見交換

①第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画骨子（案）について

②健康とくらしの調査の結果について

③在宅介護実態調査の結果について

平成２９年１２月１１日　第３回推進懇談会

（１）第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画の策定について説明と意見交換

①第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画（素案）について

②パブリックコメント手続きについて

平成３０年２月５日　第４回推進懇談会

（１）第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画の策定について説明と意見交換

①第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画（最終案）について

②パブリックコメント手続きの結果について

（２）第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画（最終案）の承認

第７期余市町高齢者保健福祉計画・余市町介護保険事業計画

平成３０年３月

発　　行　　余市町

北海道余市郡余市町朝日町２６番地

℡　０１３５－２１－２１１９

企画・編集　　民生部　高齢者福祉課